

IS04

取扱説明書



IS
series

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

初期設定

基本操作

文字入力

インターネット/
Googleサービス

メール

電話

Androidアプリ/
EZ FeliCaアプリ

標準アプリ

データ管理

機能設定

ソフトウェア更新

auのネットワークサービス/
海外利用

付録／索引

簡易英語
簡易中国語

au by KDDI

ごあいさつ

このたびはISO4をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



オンラインマニュアルのご利用について

ISO4に付属する『取扱説明書』（本書）は、オンラインマニュアルでもご用意しております。

auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- ・『取扱説明書』のダウンロード
(<http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>)

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.

簡易英語版／中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

ISO4をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- ・ パソコンからは：<http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html>

au電話をご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- ・ au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- ・ 「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・ 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・ お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ・ ISO4は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・ ISO4はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のISO4の動作が不安定になったり、お客様の位置情報やISO4に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- ・ 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
- ・ 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

- ・ 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を抑えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・ 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- ・ 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- ・ 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・ 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

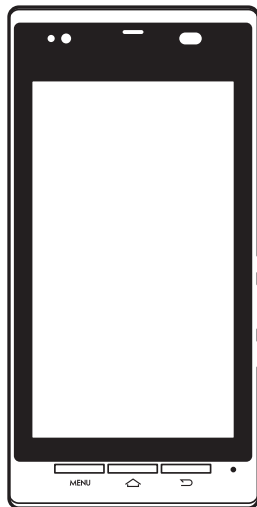
■ 周りの人への配慮も大切！

- ・ 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- ・ 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本体付属品および主な周辺機器について

■ 本体

ISO4(本体裏フタ、保証書含む)



■ 付属品

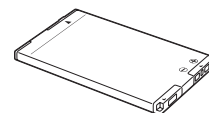
ISO4設定ガイド



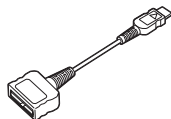
取扱説明書(本書)



電池パック



東芝microUSB-18芯(充電器)
変換ケーブル01



■ 試供品

microSDHCカード



以下のものは同梱されていません。

- ・ACアダプタ
- ・ステレオイヤホン
- ・東芝microUSB-USB変換ケーブル01

・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

ISO4でできること

ISO4の電源を入れたときに表示される画面を「ホーム画面」と呼びます。

ホーム画面は、従来の携帯電話の「待受画面」に相当する画面で、ISO4のすべての操作のスタート地点です。

《ホーム画面》

よく使う機能やアプリケーション、最新情報を表示するパレットなどを配置できます。

《パレット》



《パレット》



画面を左右になぞる
(スライドする)

★☆☆をタップする

《メニュー》

ホーム画面に配置していない機能やアプリケーションは、この画面から利用できます。



このボタンを押すと、いつでもホーム画面に戻ります。

インターネットを見る
(ブラウザ)

▶ P.XX



地図を見る
道順や乗り換えを調べる
(Googleマップ)

▶ P.XX



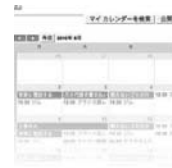
動画共有サービスを利用する
(YouTube)

▶ P.XX



スケジュールを管理する
(Googleカレンダー)

▶ P.XX



世界中の開発者が提供するAndroidアプリを利用する
(Androidマーケット)

▶ P.XX



auがオススメするAndroidアプリを利用する
(au one Market)

▶ P.XX



メール機能

auケータイのEメールを使う
(Eメール)

▶ P.XX



auケータイのCメールを使う
(Cメール)

▶ P.XX



普段パソコンなどで利用しているメールを使う
(電子メール)

▶ P.XX



Gmailを使う
(Gmail)

▶ P.XX



こんなときは…

インターネットサービスを使う

Twitter, mixi, Picasa, Flickrなどのインターネットサービスを利用することができます。

Twitterのタイムライン
を見る／投稿する*

▶ P.XX

mixiを見る／日記を
投稿する*

▶ P.XX

Picasaに画像を
アップロードする*

▶ P.XX

ニュースRSSリーダを
利用する

▶ P.XX

PicasaまたはFlickrからダウンロードした画像を
ロック画面に表示する

▶ P.XX

※各サービスのアカウント情報をISO4に登録する必要があります。

映像や音を記録する

写真を撮影する
(カメラ)

▶ P.XX

動画を撮影する
(ビデオ録画)

▶ P.XX

自分の声を録音する
(ボイスメモ、音声レコー
ダー)

▶ P.XX

テレビ番組を録画する

▶ P.XX

便利な機能を使う

連絡先を登録する

▶ P.XX

おサイフケータイ®を
利用する

▶ P.XX

メモを作成する
(スターメモ)

▶ P.XX

アラームを使う

▶ P.XX

計算式を入力して計算
する
(電卓)

▶ P.XX

PDFファイルなどを表
示する
(Document Viewer)

▶ P.XX

渡航先でISO4を使う
(海外利用)

▶ P.XX

出かけた先でUkiUki玉
を見てみよう
(UkiUkiView)

▶ P.XX

映像や音を楽しむ

テレビ(ワンセグ)を
見る

▶ P.XX

音楽を楽しむ
(ミュージック)

▶ P.XX

自分で撮った写真や
動画を見る

▶ P.XX

もしもみんなが
キラキラ輝いていたら?
(モシモカメラ)

▶ P.XX

機能設定の変更

省電力の設定を行う

▶ P.XX

Bluetooth®機能を使う

▶ P.XX

テキスト読み上げの設定をする

▶ P.XX

無線LAN機能(Wi-Fi®)を利用する

▶ P.XX

位置情報(GPS機能)の設定をする

▶ P.XX

電子コンパスを調整する

▶ P.XX

電話機能

電話をかける

▶ P.XX

折り返し電話をかける
(履歴)

▶ P.XX

プッシュ信号(DTMF)を送信する

▶ P.XX

着信音などを鳴らさないようにする
(マナーモード)

▶ P.XX

特定の相手からの着信を拒否したい
(着信拒否)

▶ P.XX

通話中の受話音量を調節する

▶ P.XX

画面や音の設定

着信音や通知音を変える

▶ P.XX

着信音量や再生音量を調節する

▶ P.XX

ホーム画面をカスタマイズする

▶ P.XX

画面の明るさを設定する

▶ P.XX

英語表示に切り替える

▶ P.XX

ワンセグなどの映像や音を高品質にする
(マルチメディア設定)

▶ P.XX

もしものときに

電話を無くしたときに備える
(遠隔ロック)
▶ P.XX

ほかの人が使用できないようにする
(画面ロック、PINコード設定)
▶ P.XX

防水について

▶ P.XX

緊急地震速報について

▶ P.XX



◎ ISO4はEZアプリには対応していません。

◎ 大量のパケット通信を行う場合には、パケット通信料割引サービスのご契約をおすすめします。

目次

ごあいさつ.....	ii
安全上のご注意.....	ii
au電話をご利用いただくにあたって.....	ii
マナーも携帯する.....	1
本体付属品および主な周辺機器について.....	2

IS04でできること.....3

こんなときは・・・.....5

目次.....7

安全上のご注意.....13

本書の表記方法について.....	14
免責事項について.....	15
安全上のご注意.....	15
取り扱い上のお願ひ.....	21
ご利用いただく各種暗証番号について.....	25
プライバシーを守るための機能について.....	25
PINコードについて.....	25
防水／防塵性能に関する注意事項.....	26
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能を ご使用する場合はお願ひ.....	30
周波数帯について.....	30
Bluetooth®についてのお願ひ.....	30
無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願ひ.....	31

ご利用の準備.....33

各部の名称と機能.....	34
---------------	----

外部接続端子キャップを閉じる.....	35
電池パック、本体裏フタの取り付けかた／ 取り外しかた.....	36
電池パックを取り付ける.....	36
電池パックを取り外す.....	36
au ICカードについて.....	37
au ICカードの取り付けかた／取り外しかた.....	37
充電する.....	38
ACアダプタ(別売)を使って充電する.....	39
電源を入れる／切る.....	39
電源を入れる.....	39
電源を切る.....	40
ディスプレイの表示が消えたり、キーロック画面が 表示されたら.....	40

初期設定.....41

初期設定について.....	42
GoogleアカウントをIS04に設定する.....	42
Googleアカウントを作成する.....	42
作成済みのGoogleアカウントを利用する.....	43
au one-IDをIS04に設定する.....	44
au one-IDを作成する.....	44
作成済みのau one-IDを利用する.....	44

基本操作.....47

タッチパネルの使いかた.....	48
タッチパネル利用上のご注意.....	48
タップする.....	48
ホールドする.....	48
フリックする.....	48
ドラッグする.....	49
パンする.....	49
ピンチする.....	49
モーションコントロールの使いかた.....	49
画面について.....	50
アイコンの見かた.....	50
通知パネルについて.....	51

ホーム画面を利用する.....	52
ホーム画面からアプリケーションと設定の メニューを呼び出す.....	52
IS04のアプリケーションやWebページの情報を 検索する.....	52
ホーム画面をカスタマイズする.....	53
マイバレットにアイテムを追加する.....	53
ホーム画面の壁紙を変更する.....	54
最近使用したアプリケーションを起動する.....	54
自分の電話番号を確認する.....	54
オーナー情報を編集する.....	55
通話・通信機能のオン／オフを切り替える (機内モード).....	55
電話から鳴る音を消す(マナーモード).....	55
マナーモードの設定を変更する.....	55
オリジナルモードの動作内容を設定する.....	56
IS04をロックしてプライバシーを守る.....	56
PINコードを設定する.....	56
PINロックを解除する.....	56
画面ロックを設定／解除する.....	57
遠隔ロックを設定／解除する.....	59

文字入力.....61

文字を入力する.....	62
ATOKで文字を入力する.....	62
テンキーキーボードで入力する.....	63
QWERTYキーボードで入力する.....	65
絵文字／顔文字／記号パネルで入力する.....	66
文字コード／定型文パネルで入力する.....	66
Androidキーボードで文字を入力する.....	66
ATOKを設定する.....	67
キーボードの動作を設定する.....	67
入力・変換に関する設定をする.....	67
学習データを消去する.....	68
キーボードのデザインを変更する.....	68
よく利用する単語を登録する.....	68
よく利用する文章を登録する(定型文).....	69
ATOKの設定を初期化する.....	70

Androidキーボードを設定する	70
よく利用する単語を登録する	70

インターネット／Googleサービス ..71

インターネットに接続する	72
パケット通信を利用する	72
パケット通信接続を切断する	72
ブラウザを利用する	73
Webページを表示する	73
ブラウザの基本的な操作について	73
Webページに表示されている情報を利用する	74
新しいブラウザウィンドウを開く	74
ブラウザウィンドウを切り替える／閉じる	74
履歴からWebページを表示する	75
ダウンロードしたファイルを表示する	75
ブックマークを登録してすばやく表示する	75
ブックマークを登録する	75
ブックマークからWebページを表示する	75
ブックマークを編集する／削除する	75
Webページをスターメモに登録する	75
Webページの表示方法を変更する	75
ホームページを設定する	76
履歴やキャッシュを削除する	76
セキュリティを設定する	76
Googleトークを利用する	77
チャットを開始する	77
チャットの相手を切り替える	77
チャットをオフレコにする	78
オンラインステータスを設定する	78
メンバーを管理する	78
新しいメンバーを追加する	78
招待に応じる	78
メンバーをブロックする	79
メンバーの情報を表示する	79
Googleトークの機能を設定する	79
新着メッセージ通知を設定する	79
自動ログインを設定する	79

ログアウトする	79
Googleカレンダーでスケジュールを管理する	80
予定を登録する	80
予定の内容を確認する	80
カレンダーの機能を設定する	81
ISO4に表示するマイカレンダーを設定する	81
参加を辞退した予定を非表示にする	81
通知時刻になったときの動作を設定する	81
YouTubeを利用する	81
YouTubeで動画を再生する	81
Googleマップを利用する	82
地図を表示する	82
Googleマップの基本的な操作について	82
ストリートビューを見る	83
興味のある場所を検索する	83
レイヤを変更する	83
道案内を取得する	83
Google Latitudeで友人の現在地を確認する	84
Latitudeに参加する	84
位置情報を共有したい友人を招待する	84
招待に応じる	84
友人の現在地を確認する	85
プライバシーを管理する	85
プレイスを利用する	86
オンラインサービスを利用する	86
オンラインサービスのアカウントについて	86
オンラインサービスのアカウントをISO4に登録する	86
アカウントを削除する	87
Picasaに画像をアップロードする	87
mixiを見る／日記を投稿する	87
Twitterのタイムラインを見る／投稿する	87
ニュースRSSリーダを利用する	87
自動同期するGoogleアプリケーションを	87

設定する	87
手動で同期を開始する	88

メール

メール	89
メールについて	90
Eメールを利用する	90
Eメールを作成して送信する	90
Eメールを受信する	91
送受信したEメールを確認する	91
Eメールに返信する	91
Eメールを削除する	91
XXXを設定する	91
電子メールを利用する	92
電子メールを使うために必要な設定をする	92
メールを作成して送信する	92
メールを受信する	93
新着メールを問い合わせで受信する	93
メールに返信する	93
メールを削除する	93
メールアカウントごとに受信設定を行う	94
新着メールの自動確認間隔を設定する	94
メール受信時の動作を設定する	94
Gmailを利用する	94
メールを作成して送信する	94
メールを受信する	95
新着メールを問い合わせで受信する	95
送受信したメールを確認する	95
メールに返信する	96
スレッドを操作する	96
メール受信時の動作を設定する	96
Cメールを利用する	97
Cメールを作成して送信する	97
Cメールを受信する	98
送受信したCメールを確認する	98
緊急地震速報を利用する	99
緊急地震速報を受信すると	99

Cメール安心ブロック機能を設定する.....	100
Cメールを設定する.....	100
受信フィルターを設定する.....	101

電話..... 103

電話をかける.....	104
通話中画面の見かた.....	105
履歴を利用して電話をかける.....	105
発信者番号の通知／非通知を付加して発信する.....	106
連絡先から電話をかける.....	106
プッシュ信号(DTMF)を送信する.....	106
au電話から海外へかける(001国際電話サービス).....	107
電話を受ける.....	107
ハンズフリーを利用する.....	108
スピーカーフォンに切り替える.....	108
ステレオイヤホンの使いかた.....	108
通話中に相手の声の音量を調節する.....	108

Androidアプリ／EZ FeliCaアプリ... 109

Androidアプリを利用する.....	110
Androidマーケットを利用する.....	110
アプリケーションを検索し、インストールする.....	110
アプリケーションを削除する.....	112
Androidマーケットのヘルプを利用する.....	112
au one Marketを利用する.....	112
au one Marketのヘルプを利用する.....	113
ブラウザでダウンロードしたアプリケーションをインストールする.....	114
アプリケーションを管理する.....	114
提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する.....	114
インストール済みのアプリケーションの情報を確認する.....	114
アプリケーションを削除する.....	115

実行中のサービスを表示する.....	115
アプリケーションの開発機能を利用する.....	115
ユーザー補助のプラグインを有効にする.....	115

EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する..... 116

EZ FeliCaご利用にあたって.....	116
FeliCa対応アプリの初期設定をする.....	117
FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす.....	117
FeliCaロックを設定／解除する.....	117
FeliCaロックを解除する.....	118

標準アプリ..... 119

連絡先を利用する.....	120
連絡先を登録する.....	120
連絡先の内容を確認する.....	120
お気に入りパレットを利用する.....	121
お気に入りパレットに連絡先を登録する.....	121
お気に入りパレットの登録内容を利用する.....	121
お気に入りパレットを編集する.....	121
連絡先をほかの機器とやり取りする.....	121
赤外線通信で連絡先を送受信する.....	121
microSDカードを利用して連絡先をやり取りする.....	123
スターメモを利用する.....	123
メモを作成する.....	123
保存したメモを表示／再生する.....	124
自分の声を録音する.....	124
ワンセグを見る／録画する.....	125
ワンセグを見る.....	126
ワンセグ視聴画面について.....	126
テレビリンクを利用する.....	127
ワンセグを録画する.....	127
録画した番組を再生する.....	128
ワンセグの機能を設定する.....	128
チャンネルを設定する.....	128

カメラで撮影する.....	130
カメラをご利用になる前に.....	130
撮影するときのご注意.....	130
撮影画面の見かた.....	131
静止画撮影時のメニューについて.....	131
動画撮影時のメニューについて.....	132
静止画を撮影する.....	132
動画を撮影する.....	133
画像や動画を楽しむ.....	134
画像や動画を再生する.....	134
画像をスライドショーで再生する.....	134
画像や動画にタグを付ける.....	135
画像や動画の名前を変更する.....	135
画像を壁紙や連絡先の顔写真に設定する.....	135
画像や動画を共有する.....	135
個人アルバムを作成する.....	136
画像や動画を編集する.....	137
画像を編集する.....	137
動画を編集する.....	137
音楽を楽しむ.....	138
音楽を再生する.....	138
曲を検索する.....	139
プレイリストを作成する.....	139
プレイリストに曲を追加する.....	139
プレイリストから曲を削除する.....	139
DLNA対応機器と連携させる.....	140
DLNA対応機器のコンテンツをISO4で再生する.....	140
ISO4のコンテンツをDLNA対応機器で再生する.....	140
DLNAサーバー機能を設定する.....	140
PDFファイルやMicrosoft Office文書を閲覧する.....	141
閲覧画面のメニューについて.....	141
電卓を使う.....	141
指定時刻にアラームを鳴らす.....	142

アラームの設定を変更する	142
アラームのオプション設定を変更する	142
UkiUkiViewを利用する	143
UkiUkiViewの使いかたを見る	143
モシモカメラを利用する	143
モシモカカメラの使いかたを見る	143

データ管理..... 145

microSDカードを使う	146
microSDカードの取り付けかた／取り外しかた	146
microSDカードをフォーマットする	147
microSDカード内のデータをパソコンから	147
操作する	147
登録データを一括して削除する	148
メモリの使用量を確認する	148

機能設定..... 149

基本的な設定をする	150
省電力の設定を行う	150
電池残量が少なくなったときにエコモードに切り替える	150
画面表示を変更する	151
画面ロック中の表示内容を設定する	151
ISO4の向きに合わせて縦横表示を切り替える	151
画面の明るさを設定する	151
表示フォントを変更する	151
アニメーションで表示する	152
日本語と英語の表示を切り替える	152
パスワードを入力するときに最後の文字を表示する	152
着信音や通知音、操作音を設定する	152
音量を調節する	153
着信を拒否する条件を設定する	153
イヤホン接続時に使用するマイクを設定する	153
通話時間や通話料金に関する設定をする	154

通話時間／通話料金の目安を確認する	154
通話終了後の通話料金の表示を設定する	154
日付と時刻を設定する	154
充電中のスライドショーの動作を設定する	155
テキスト読み上げ機能を設定する	155
音声データをインストールする	155
テキストを読み上げる速度や言語を設定する	155
ワンセグなどの映像や音を高品質にする	156
各種センサーの設定をする	156
GPSの設定をする	156
GPSのご利用にあたって	156
現在地情報を使用する	157
現在地情報の検索方法を設定する	157
電子コンパスが正しい方位を示すように調整する	157
モーションセンサーが正しく反応するように	158
調整する	158
無線LAN機能を利用する	158
無線LAN機能(Wi-Fi)をオンにする	159
Wi-Fiネットワークに接続する	159
Wi-Fiネットワークを手動で追加して接続する	159
オープンネットワークの通知を有効にする	159
無線LAN機能の詳細設定をする	160
VPN(仮想プライベートネットワーク)に	160
接続する	160
VPNを追加する	160
VPNに接続する	161
VPNを切断する	161
認証情報を管理する	161
パスワードを設定して認証情報ストレージを利	161
用可能にする	161
microSDカードから認証情報や証明書を	161
インストールする	161
認証情報や証明書を無効にする	162
認証情報ストレージを消去する	162
Bluetooth®機能の設定をする	162

Bluetooth®機能をオンにしてISO4を	163
検出可能にする	163
ほかのBluetooth®対応機器と接続する	163
Bluetooth®対応機器と接続を解除する	163
ISO4の名前を変更する	164
設定をバックアップする	164

ソフトウェア更新..... 165

ISO4のソフトウェアを更新する	166
パソコン経由で更新する	168
端末情報やバージョン情報を確認する	169

auのネットワークサービス／海外利用... 171

auのネットワークサービスを利用する	172
お留守番サービスを利用する(標準サービス)...	172
お留守番サービス総合案内(141)を利用する ...	173
お留守番サービスを開始する	173
お留守番サービスを停止する	173
電話をかけてきた方が伝言を録音する	174
ボイスメールを録音する	174
伝言お知らせについて	174
着信お知らせについて	175
伝言・ボイスメールを聞く	175
応答メッセージの録音／確認／変更をする	175
伝言の蓄積を停止する(不在通知)	176
蓄積停止を解除する	176
お留守番サービスを遠隔操作する	176
(遠隔操作サービス)	176
英語ガイダンスへ切り替える	177
日本語ガイダンスへ切り替える	177
着信転送サービスを利用する(標準サービス)...	177
応答できない電話を転送する(無応答転送)	178
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	178
.....	178
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	178

手動で転送する(選択転送).....	178	滞在先で電話を受ける.....	187
海外の電話へ転送する.....	179	お問い合わせ方法.....	187
着信転送サービスを停止する(転送停止).....	179	海外からのお問い合わせ.....	187
着信転送サービスを遠隔操作する		日本国内からのお問い合わせ.....	188
(遠隔操作サービス).....	179	サービスエリアと海外での通話料.....	188
割込通話サービスを利用する(標準サービス).....	180	パケットサービスと通信料.....	189
割込通話サービスを開始する.....	180	国際アクセス番号と国番号一覧.....	190
割込通話サービスを停止する.....	180	ご利用上のご注意.....	191
割込通話を受ける.....	180	グローバルパスポートGSM.....	192
割り込みされたくないときは.....	181	GLOBAL PASSPORT GSM	
三者通話サービスを利用する		(グローバルパスポートGSM)について.....	192
(オプションサービス).....	181	海外でご利用になるときは.....	193
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)			
.....	181		
番号通知リクエストサービスを利用する		付録／索引.....	195
(標準サービス).....	182	付録.....	196
番号通知リクエストサービスを開始する.....	182	こんな表示が出たら.....	196
番号通知リクエストサービスを停止する.....	182	故障とお考えになる前に.....	196
迷惑電話撃退サービスを利用する		ISO4を再起動する.....	198
(オプションサービス).....	183	メニュー一覧.....	198
最後に着信した電話番号を受信拒否リストに		周辺機器のご紹介.....	202
登録する.....	183	アフターサービスについて.....	203
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから		主な仕様.....	205
削除する.....	183	携帯電話機の比吸収率などについて.....	206
受信拒否リストに登録した電話番号を		携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	206
全件削除する.....	184	FCC notice.....	206
通話明細分計サービスを利用する		FCC RF exposure information.....	207
(オプションサービス).....	184	Body-worn operation.....	207
グローバルパスポートCDMA.....	184	輸出管理規制.....	207
海外で安心してご利用いただくために.....	184	知的財産権について.....	207
海外利用に関する設定を行う.....	185	索引.....	211
PRL(ローミングエリア情報)を取得する.....	185	簡易英語版.....	213
エリアを設定する.....	185	簡易中国語版.....	215
海外利用中のパケット通信を許可する.....	185		
国際電話を利用する.....	186		
滞在国外(日本含む)に電話をかける			
(グローバルパスポートCDMA).....	186		
滞在国内に電話をかける.....	186		



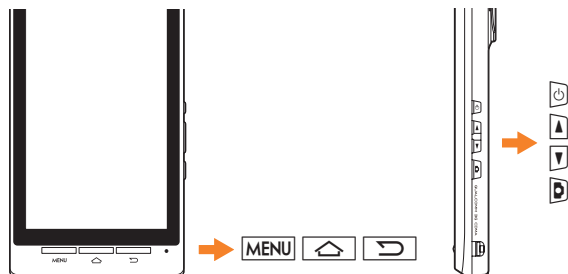
安全上のご注意

本書の表記方法について	14
免責事項について	15
安全上のご注意	15
取り扱い上のお願い	21
防水／防塵性能に関する注意事項	26
Bluetooth [®] ／無線LAN(Wi-Fi [®])機能をご使用する場合のお願い	30

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、ボタンやアイコンの表記を以下のように省略しています。



■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.XX)。

表記	意味
ホーム画面で★▲★ →「電話」→「1」「4」「1」 →「発信」	ホーム画面右下の★▲★をタップし、表示されるメニューから★電話アイコン★をタップします。続けて★1★、★4★、★1★の順にタップして、最後に★発信★をタップします。
[MENU]→「ホーム画面設定」	[MENU]を押して、表示されるオプションメニューから★ホーム画面設定★をタップします。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

◎ 本書では「microSDHC™メモリーカード(試供品)」および「microSD™メモリーカード(市販品)」の名称を、「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

- ◎ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障がいの原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してください。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

この「安全上のご注意」には、au電話をお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

以下の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^(※1) を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定されること”を示します。
	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害 ^(※2) を負うことが想定されるか、または物的損害 ^(※3) の発生が想定されること”を示します。

※1 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の説明

 禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止	“”は、 禁止 (してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示 プラグをコンセントから抜く	“”は、 指示 する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■ IS04本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・交換ケーブル類共通

⚠ 危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



専用の周辺機器をご使用ください。指定の機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

- ・ 電池パック (TSI04UAA)
- ・ 共通ACアダプタ01 (O202PQA) (別売)
- ・ 共通ACアダプタ02 (O203PQA) (別売)
- ・ AC Adapter MIDORI (O205PGA) (別売)
- ・ AC Adapter AO (O204PLA) (別売)
- ・ AC Adapter SHIRO (O204PWA) (別売)
- ・ AC Adapter MOMO (O204PPA) (別売)
- ・ AC Adapter CHA (O204PTA) (別売)
- ・ AC Adapter REST (LS1P002A) (別売)
- ・ AC Adapter RANGERS (LS1P003A) (別売)
- ・ AC Adapter CHARGY (LS1P001A) (別売)
- ・ AC Adapter WORLD OF ALICE (LO1P004A) (別売)
- ・ AC Adapter Kii Roll (LO1P005A) (別売)
- ・ 共通DCアダプタ01 (O201PEA) (別売)
- ・ ポータブル充電器01 (O201PDA) (別売)
- ・ 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (TSI01HUA) (別売)
- ・ 東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル02 (O2TSIHA)

AC Adapter MIDORI, AO, SHIRO, MOMO, CHA, REST, RANGERS, CHARGY, WORLD OF ALICE, Kii Rollは、共通ACアダプタ02と共通の様式です。

共通ACアダプタ01 (別売)は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02 (別売)をご使用ください。



高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。



電子レンジや高圧容器などの中に入れてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。



外部接続端子やステレオイヤホン端子をショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。



ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。(FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。)



指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。



分解や改造・お客様による修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。



水ぬれ禁止

IS04は防水／防塵性能を有する機種ですが、万一、水などの液体や粉塵が外部接続端子キャップ、電池パックなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。



ぬれ手禁止

外部接続端子やステレオイヤホン端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



禁止

落下などによって破損し、au電話本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをしたりすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠️ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



禁止

直射日光のあたる場所や高温になるところ(自動車内など)、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところに保管しないでください。発熱・発火・変形・故障する原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。パイプブレータ設定中は特にご注意ください。



禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、障害の原因となる場合があります。



禁止

ペットがau電話本体や電池パックなどに噛みつかないよう注意してください。誤飲や破壊・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。



指示

使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水などにぬれたりして破損した場合もそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



禁止

外部から電源が供給されている状態のau電話本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)や変換ケーブル類に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



指示

本体裏フタを外したまま使用しないでください。



禁止

コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たとえ配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



禁止

金属製のストラップやアクセサリを使用されている場合は、充電の際に指定のACアダプタ(別売)の電源プラグや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



禁止

外部接続端子やmicroSDカード挿入口に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。



禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



指示

外部接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。



指示

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではTV用アンテナを収納してください。TV用アンテナを引き出したまま通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

■ IS04本体について

⚠️ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。



指示

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法律により罰せられることがあります。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を植込み型心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
- 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
 - 手術室・集中治療室(ICU)・冠動脈疾患監視病室(OCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。
 - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
 - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。



高精度な電子機器の近くではau電話本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。



通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ(ワンセグ)視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。



ハンドストラップなどを持って、au電話本体を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。



赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



モーションコントロール(モーションセンサー)をご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、ISO4をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
モーションコントロール(モーションセンサー)は、ISO4を傾けたり振ったりして操作をする機能です。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たり、重大な事故や破損などにつながるおそれがあります。



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、はさんだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

●ISO4本体

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース(表示側)	PC樹脂	ブラック:ウレタン系塗装処理 ホワイト:アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(電池装着側)	PC樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(本体裏フタ)	PC樹脂	ブラック:ウレタン系塗装処理 ホワイト:アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル	強化ガラス	飛散防止フィルム
着信ランプ・充電ランプ		
外部接続端子コネクタキャップ	PC樹脂+ポリエステル系エラストマー樹脂	不連続蒸着+アクリル系UV硬化塗装処理
モバイルライト部パネル	アクリル樹脂	—

使用箇所	使用材料	表面処理
カメラパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
赤外線通信受光部パネル	PC樹脂	ブラック：ー ホワイト：蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
ストラップ	ステンレス鋼	ニッケルメッキ＋スズ ニッケルメッキ
操作キー	PC樹脂	不連続蒸着＋アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー(カメラ)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー(ボリューム)		
サイドキー(電源)		
TV用アンテナ	ステンレス鋼＋ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理



通常は外部接続端子キャップを閉めた状態で使用してください。キャップを開けずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。



au電話本体の吸着物にご注意ください。受話口・スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン・カッターの刃・ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口・スピーカー部に異物がはいか確かめてください。



禁止

microSDカードを挿入するときや取り出すときに、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
※ microSDカードについては、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。



指示

microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、au電話の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。



指示

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となるおそれがあります。

■ 電池パックについて



ISO4の電池パックはリチウムイオン電池です。

Li-ion 00



誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。



指示

持ち運び際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。



分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。



水ぬれ禁止

電池パックをぬらさないでください。電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたりしたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、ぬれた電池パックは充電しないでください。



指示

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



禁止

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。



禁止

電池パックをau電話本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。



電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですので使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■ 充電用機器について



警告
誤った取り扱いをすると、**発熱・発火・感電**などのおそれがあります。
必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用するの充電は行わないでください。共通ACアダプタ02(別売)／AC Adapter MIDORI(Q205PGA)(別売)／AC Adapter AO(Q204PLA)(別売)／AC Adapter SHIRO(Q204PWA)(別売)／AC Adapter MOMO(Q204PPA)(別売)／AC Adapter CHA(Q204PTA)(別売)／AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)／AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)／AC Adapter CHARGE(LS1P001A)(別売)／AC Adapter WORLD OF ALICE(LQ1P004A)(別売)／AC Adapter Kii Roll(LQ1P005A)(別売)はAC100Vから240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。



指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。



共通DCアダプタ01(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V,1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)



指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が降り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)の電源プラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、拭き取ってください。そのまま放置すると、火災の原因となります。



プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、指定の充電用機器(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。



車載機器などは、運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。



プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。



水ぬれ禁止

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



注意
誤った取り扱いをすると、**発熱・発火・感電・故障・物的損害**などのおそれがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。



プラグをコンセントから抜く

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。



共通DCアダプタ01 (別売) は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で指定の充電用機器 (別売) を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。



禁止

au電話本体から電池パックを外した状態で、指定の充電用機器 (別売) をつながないでください。発火・感電の原因となります。

■ au ICカードについて



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



指示

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。



指示

IS04本体に取り付け・取り外しをするときは手や指を傷つけないようにご注意ください。



禁止

水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。au電話本体のau ICカード挿入口の端子にゴミや異物が付着した場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。



禁止

au ICカードのIC (金属) 部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。



禁止

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。



禁止

au ICカードは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

取り扱い上のお願ひ

■ 共通 (IS04本体・電池パック・充電用機器・au ICカード・同梱変換ケーブル類)

- IS04本体の防水性能 (IPX5、IPX7相当) および防塵性能 (IP5X相当) を発揮するために、本体裏フタや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。au電話内部に水や粉塵を侵入させたり、電池パックや指定の充電用機器 (別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴・汚れがついたままでの本体裏フタの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水ぬれや粉塵の侵入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になつたりしないようにしてください。外部に損傷がなくとも保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - ー 充電用機器
 - ー 変換ケーブル類
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
 - ー IS04本体
 - ー 電池パック・au ICカード (IS04本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用・保管しないでください。
- 外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。

● 通話中、テレビ(ワンセグ)視聴中および充電中など、ご使用状況によってはau電話本体が温かくなることがありますが異常ではありません。

● 電池パックを取り外す時は、au電話の電源を切ってください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

● au電話本体に電池パックを取り付ける際は、形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って取り付けると、破損・故障の原因となります。うまく取り付けられない場合は、無理に取り付けず、「電池パックを取り付ける」を確認してから取り付けなおしてください。

● au電話本体に充電用機器を接続する際は、充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「ACアダプタ(別売)」を使って充電する」を確認してから接続しなおしてください。

■ ISO4本体について

● au電話本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

● au電話に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

● ISO4で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

● 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。

● ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがあります。

● 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

● 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがあります。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。

● このISO4は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられています。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。

● カバンやポケットに入れているときにキーが誤動作しないように、キーロックを設定をしておくことをおすすめします。

● ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

● 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、au電話内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置く、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。

● 外部接続端子キャップは、容易には外れない構造になっていますが、強く引っ張るなどの過度の力が加わった場合は破損を防止するため外れる仕組みとなっています。万一、外部接続端子キャップが外れた場合は、取り付けてください。

● au電話は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

● microSDカードを安全に正しくご使用いただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

● 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が届きづらくなる場合があります。

● 本体裏フタの裏に貼ってあるシールは、はがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。

● 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合があります。ご注意ください。

● 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常にか消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- ボケットやカバンなどに入れて持ち運び際は、キーロックした状態で収納してください。キーロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間ご使用にならない場合には、au電話本体から取り外して高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っています。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au ICカードを他のICカードリーダーなどに挿入した結果故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なマニールをお守りのうえでご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものに付きましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

■ 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

<本機の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え[※]をお取りください。
本機のメモリは、静電気、故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
※ 控え作成の手段
・ 連絡先や、音楽データ、撮影したフォトなど、重要なデータはmicroSDカードに保存しておいてください。または、電子メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- ・ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- ・ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

ISO4をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② auお客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● 暗証番号(画面ロック)

使用例	画面ロックを使用する場合
初期値	なし

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、ISO4には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
画面ロック解除用暗証番号	設定方法は、「画面ロック解除用暗証番号を設定する」(▶P.XX)をご参照ください。
画面ロック解除用パターン	設定方法は、「画面ロック解除用パターンを設定する」(▶P.XX)をご参照ください。

PINコードについて

■ PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。(▶P.XX「PINコードを設定する」)

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力可否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は「入力必要」に変更できます。(▶P.XX「PINコードを設定する」)

■ PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。(▶P.XX「PIN1コードを変更する」)
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。



◎「PIN1コード」はデータの初期化(▶P.XX)を行ってもリセットされません。

防水／防塵性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 防水／防塵性能について

このISO4は本体裏フタや外部接続端子キャップをしっかりと取り付けた状態でIPX5(旧JIS保護等級5)相当^{*1}、IPX7(旧JIS保護等級7)相当^{*2}の防水性能およびIP5X(JIS保護等級5)相当^{*3}の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

※1 IPX5(旧JIS保護等級5)相当

内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX7(旧JIS保護等級7)相当

常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

※3 IP5X(JIS保護等級5)相当

防塵試験用粉塵(直径25μm以下)が入ったとしても所定の動作および安全性を損なわないように保護されていることを意味します。



◎ 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ ご使用にあたっての重要事項

- ・ 砂浜などの上に直接置かないでください。送話口・受話口・スピーカー部分などに砂などが入り音が小さくなったり、ISO4本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- ・ 外部接続端子キャップや、本体裏フタが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※ 外部接続端子キャップの閉じ方は「外部接続端子キャップを閉じる」(▶P.XX)をご参照ください。

※ 本体裏フタの閉じ方は「電池パックを取り付ける」(▶P.XX)をご参照ください。

- ・ 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- ・ 水中でISO4を使用(キー操作を含む)しないでください。
- ・ お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。このISO4は防湿仕様ではありません。
- ・ ISO4本体の防水性能は、常温(5℃～35℃)の真水・水道水にのみ対応しています。
以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
また、砂なども付着させないでください。
例: せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗／砂

■ 利用シーン別注意事項

● 雨の中で

- ・ 雨の中、傘をささずにぬれた手で持って通話できます。

※ やや強い雨(1時間の雨量が20mm未満)まで

※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

- ・ 雨がかかっている最中、ISO4に水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子キャップや、本体裏フタの開閉は絶対にしないでください。



● お風呂場で

- ・ お風呂で使用できます。ぬれた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。

※ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

- ・ 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- ・ 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ・ ご使用する場所によっては、電波状態が悪くなる場合があります。
- ・ 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かいお風呂などにISO4を持ち込むときは、ISO4が常温になってから持ち込んでください。



- ・ au電話内部に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- ・ お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- ・ 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- ・ 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- ・ 耐水压設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水压をかけないでください。

●キッチンで

- ・ テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- ・ セッケン、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- ・ 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- ・ コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温にならないところに置かないでください。



●プールサイドで

- ・ テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- ・ プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- ・ 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- ・ プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときは本体裏フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ・ 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- ・ 外部接続端子キャップや、本体裏フタをしっかりと閉じた状態で防水／防塵性能を保ちます。



●洗う

- ・ セッケン、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- ・ やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水压設計ではありませんので高い水压を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・ 洗うときは本体裏フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。



memo

◎ ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■防水／防塵性能を維持するために

●ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップや、本体裏フタ周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- ・ はがしたり、傷つけたりしないでください。
- ・ 外部接続端子キャップや、本体裏フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- ・ 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- ・ 外部接続端子キャップや、本体裏フタの開閉などをするときには手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因と

なります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。

- ・ 外部接続端子キャップや、本体裏フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- ・ 防水性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無に関わらず、2年ごとに交換することをおすすめします(有償)。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

●海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合

万が一水以外(海水／洗剤／砂／泥など)が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- ・ やや弱めの水流(6リットル／分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- ・ 洗うときは本体裏フタをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ・ 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

●水でぬれたあとは

- ・ 水でぬれたあとは、水抜きをし、乾いた清潔な布でIS04の水滴を拭き取ってください。

※ 外部接続端子部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。

※ 寒冷地ではIS04に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。

- ・ IS04に水滴が付着したまま放置しないでください。キーは水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はIS04を振るなどして払い落としてください。(この場合、周囲に注意し、IS04を振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- ・ IS04に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。

●水抜きについて

IS04本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどをぬらしてしまうことがあります。

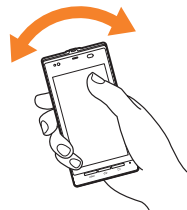
また、キーなどの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でIS04の水分を取り除いてください。

1 IS04本体表面の水分を乾いた布などでよく拭き取ってください。

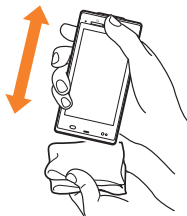


2 右図のようにIS04をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。両面とも同じように振ってください。

IS04を振り落とさないように、しっかり握ってください。



3 乾いた布などにIS04を軽く押し当て、マイク・レシーバー・スピーカー・キーなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。



4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置してください。(30分程度)

上記手順をおこなったあとでも、ISO4に水分が残っている場合があります。

ぬれて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■ 充電に関する注意事項

電池パックおよび指定の充電用機器(別売)、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ぬれたままISO4を充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、外部接続端子キャップを開いたりしてください。
- 充電後はしっかりとキャップを閉じてください。
- ISO4がぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ぬれた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 指定のACアダプタ(別売)は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■ その他の注意事項

- 温泉やせけん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手がぬれているときやISO4に水滴がついているときには、本体裏フタの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)などは使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 落下させるなどISO4に強い衝撃を与えないでください。防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 周囲温度5℃～40℃(ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る)、湿度35%～90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 本体裏フタが破損した場合は、本体裏フタを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップや、本体裏フタが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 送話口、受話口・スピーカー部に水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

Bluetooth[®]／無線LAN(Wi-Fi[®])機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth[®]機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/DS4/OF4

●Bluetooth[®]機能:2.4FH1

au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

●無線LAN(Wi-Fi)機能:2.4DS/OF4

au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth[®]についてお願い

- Bluetooth[®]機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth[®]機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth[®]機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth[®]機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth[®]機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth[®]ご使用上の注意

au電話のBluetooth[®]機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

無線LAN(Wi-Fi®)についてお願い

- 無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

●無線LANで使用上の注意

au電話の無線LAN(Wi-Fi)機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. au電話を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、au電話と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにau電話の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

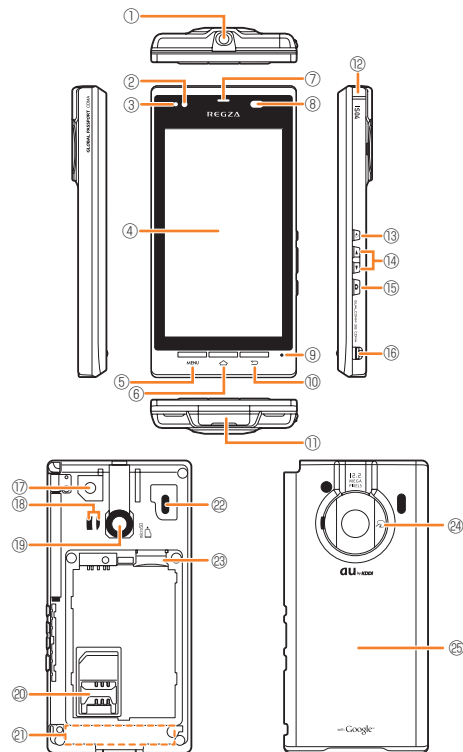





- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。






ご利用の準備

各部の名称と機能	34
外部接続端子キャップを閉じる	35
電池パック、本体裏フタの取り付けかた／取り外しかた.....	36
au ICカードについて	37
充電する.....	38
電源を入れる／切る	39
ディスプレイの表示が消えたり、キーロック画面が表示されたら	40

各部の名称と機能

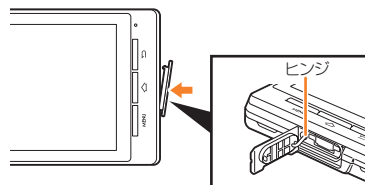


名称	説明
① ステレオイヤホン端子	ステレオイヤホンを接続するときの端子です。
② 照度センサー	周囲の明るさを検知して、ディスプレイのバックライトの明るさを自動調節します。
③ お知らせLED	<ul style="list-style-type: none"> 赤色点灯: 充電中 緑色点滅: 電話着信中や未確認の不在着信があるときなど 緑色1回点灯: 電源オン 青色点滅: 未読メールあり
④ ディスプレイ (タッチパネル)	指でなぞって画面をスクロールしたり、項目をタップして選択します。
⑤ メニューキー 	現在の画面で利用できるオプションメニューを表示します。文字入力時に長く押して、キーボードを表示/非表示します。
⑥ ホームキー 	ホーム画面に戻ります。長く押して最近使用したアプリケーションメニューを表示します。
⑦ 受話口 (レシーバー)	相手の声が聞こえます。
⑧ 近接センサー	通話中に、タッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
⑨ 送話口	自分の声をここから送ります。録音するときにはマイクになります。
⑩ バックキー 	前の画面に戻ります。
⑪ 外部接続端子	付属の東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブルQ2などを接続します。
⑫ ワンセグアンテナ	ワンセグを視聴するときには伸ばします。

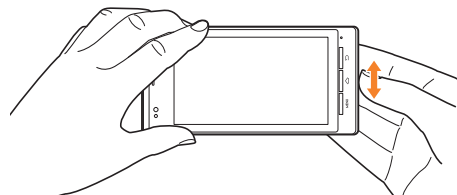
	名称	説明
13	電源ボタン 	長く押して電源をオンします(▶P.XX)。 電源をオンにしているときに長く押して、マナーモード、機内モードを設定／解除したり、電源をオフします。 短く押してスリープモードを設定／解除します(▶P.XX)。
14	音量ボタン  / 	相手の声やスピーカーの音量を調節します(▶P.XX)。  を1秒以上押してマナーモードを設定／解除します。
15	カメラボタン 	1秒以上押してカメラを起動します。 撮影画面でシャッターキーとして使用したり、動画撮影を開始／終了します。 短く押してスターメモ作成を起動します。
16	ストラップホール	—
17	カメラライト	カメラ撮影時に点灯します。
18	スピーカー	着信音や音楽の再生音、スピーカーフォン利用中に相手の声が聞こえます。
19	カメラ	静止画や動画を撮影します(▶P.XX)。
20	au ICカード挿入口	au ICカードを挿入します(▶P.XX)。
21	内蔵アンテナ部分	アンテナが内蔵されています。
22	赤外線ポート	赤外線通信中、データの送受信を行います。
23	microSDカード挿入口	microSDカードを挿入します(▶P.XX)。
24	FeliCaマーク	EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
25	本体裏フタ	—

外部接続端子キャップを閉じる

- 1 キャップのヒンジを収納してから外部接続端子キャップ全体を指の腹で押し込む



- 2 矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じる

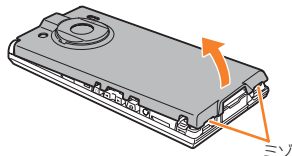


電池パック、本体裏フタの取り付けかた／ 取り外しかた

- 電池パックと本体裏フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- 本体裏フタの取り付け／取り外しは、ISO4のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。
- 本体裏フタはISO4の水分をよく拭きとってから、取り外してください。
- ISO4専用の電池パックをご利用ください。

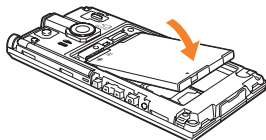
電池パックを取り付ける

- 1 本体裏フタのミゾに指を当て、矢印の方向に持ち上げて取り外す



- 2 電池パックを取り付ける

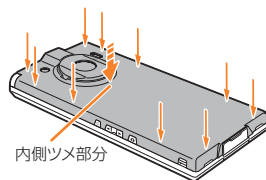
- 電池パックの⊕⊖が表示されている面を上にして、電池パックの端子部分をISO4本体の端子部分に合わせてから、矢印の方向にはめ込みます。
- 形状を確認し、正しい向きで取り付けてください。



- 3 本体裏フタの向きを確認して、本体に合わせるように装着し、外側ツメ部分(10箇所)と内側ツメ部分を1つずつしっかりと押して閉じる

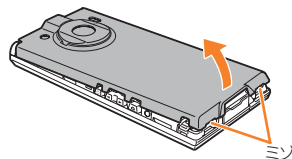
防水性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。

※「防水性能」(▶P.XX)を参照してください。



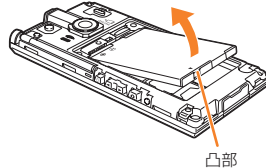
電池パックを取り外す

- 1 本体裏フタのミゾに指を当て、矢印の方向に持ち上げて取り外す



- 2 電池パックを取り外す

- 電池パックの凸部を利用して、矢印の方向に持ち上げて取り外します。



■ au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。ISO4にau ICカードが正しく取り付けられていないと、電話の発着信やメールの送受信などの操作が行えません。

- au ICカードについて詳しくは、au ICカードの取扱説明書をご参照ください。



■ au ICカードの暗証番号について

au ICカードには、第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐためにPIN1コードという暗証番号があります。ご契約時は「1234」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます(▶P.XX)。

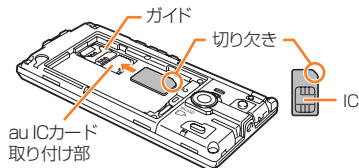
■ au ICカードの取り付けかた／取り外しかた

- au ICカードの取り付け／取り外しは、ISO4の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

■ au ICカードを取り付ける

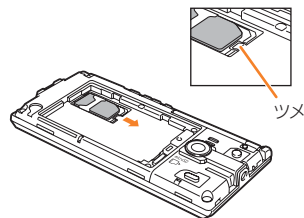
1 IC面を下にして、au ICカードを矢印の方向でガイドの下に差し込む

- 電池パックの取り外しかたについては、「電池パックを取り外す」(▶P.XX)を参照してください。



■ au ICカードを取り外す

1 ツメを押しながら、au ICカードを矢印の方向にスライドさせて取り外す



memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - au ICカードのIC(金属)部分や、ISO4本体のICカード用端子には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ 充電時のご注意

- 必ずISO4に電池パックを取り付けて充電してください。
- ISO4を使用しながら充電すると、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、データ通信や通話など消費電流の大きい機能を連続して使用すると、充電中でも電池が減り続け、ご使用できる時間が短くなる場合があります。
- 充電中はISO4やACアダプタ(別売)が温かくなることがありますが、故障ではありません。ISO4が温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。ISO4が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- ISO4のお知らせLEDが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

■ 充電時間(目安)

ISO4の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの時間です。電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

指定のACアダプタ(別売)	約★★★分
共通DCアダプタ01(別売)	約★★★分

■ 十分に充電したときの使用時間(目安)

使用環境や電池パックの状態によって使用時間は異なります。詳しくは、P.XXを参照してください。

連続待受時間	約★★★時間
連続通話時間	約★★★分

■ 電池パックの寿命について

電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなります。充電しながら、通話などを長時間行うと電池パックの寿命が短くなることがあります。

1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。

- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。



Li-ion 00

■ 充電用のアダプタについて

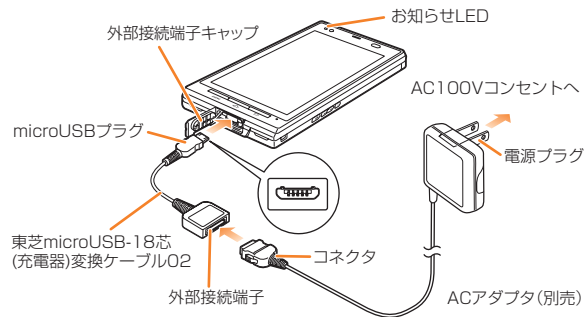
ISO4では、以下のACアダプタ(別売)とDCアダプタ(別売)をご利用になれます。

- 詳しくは、ご利用になるACアダプタ(別売)またはDCアダプタ(別売)の取扱説明書をご参照ください。

共通ACアダプタ01(別売)	AC100Vのみに対応しています。
共通ACアダプタ02(別売)／ AC Adapter MIDORI(別売)／ AC Adapter AO(別売)／ AC Adapter SHIRO(別売)／ AC Adapter MOMO(別売)／ AC Adapter CHA(別売)／ AC Adapter REST(別売)／ AC Adapter RANGERS(別売)／ AC Adapter CHARGY(別売)／ AC Adapter WORLD OF ALICE(別売)／ AC Adapter Kii Roll(別売)	AC100Vから240Vまで対応していますが、電源プラグの形状はAC100V用(国内仕様)です。海外で使用する場合は、渡航先のコンセントに適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。
共通DCアダプタ01(別売)	—

■ ACアダプタ (別売) を使って充電する

指定のACアダプタ (別売) と付属の東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02を使って充電する方法を説明します。



1 ACアダプタ (別売) のコネクタを、東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02の外部接続端子に差し込む

- コネクタ先端の形状を確認し、接続端子に対して水平に差し込みます。

2 ISO4の外部接続端子キャップを開け、東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02のmicroUSBプラグを差し込む

- プラグの向きを確認し、接続端子に対して水平に差し込みます。

3 ACアダプタ (別売) の電源プラグをコンセントに差し込む

- 充電中はお知らせLEDが赤く点灯し、充電が完了すると消灯します。

4 充電が終わったら、microUSBプラグを持ってまっすぐ引き抜き、外部接続端子キャップを閉める

5 東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02の外部接続端子からACアダプタ (別売) のコネクタを抜く

- コネクタの両脇にあるリリースボタンを押しながら、接続端子に対して水平に引き抜きます。

6 ACアダプタ (別売) の電源プラグをコンセントから抜く

memo

- ◎ 東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02は、ISO4とACアダプタ (別売) を接続するためのケーブルです。USBケーブルWINなどと組み合わせてパソコンと接続しても、データの送受信や充電を行うことはできません。パソコンとの接続には、東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売) をご使用ください。
- ◎ 充電後は水分やほこりなどの侵入を防ぐために、外部接続端子キャップをしっかり閉じてください。(▶P.XX「外部接続端子キャップを閉じる」)

■ 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売) を使って充電する

ISO4とパソコンを東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売) で接続すると、ISO4をパソコンから充電することができます。

- ・パソコンとの接続のしかたは、P.XXを参照してください。
- ・パソコン上に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ISO4が1回振動し、お知らせLEDが緑色に点灯するまで、を押したままにする (約2秒)

しばらくすると、キーロック画面が表示されます。

■ はじめて電源を入れたとき

お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、画面の指示に従って初期設定を行います。初期設定については、「初期設定を行う」(▶P.XX)をご参照ください。

■ 電池が切れそうになると

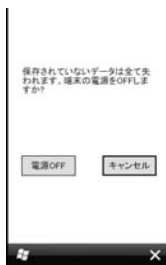
電池アラームが鳴り、警告メッセージが表示されて少したつと、自動的に電源が切れます。警告メッセージが表示されたら、すぐに使用中のデータを保存し、充電を開始してください。



◎ 電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐ起動しないことがあります。その場合は、ISO4の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

■ 電源を切る

- 1 携帯電話オプションメニューが表示されるまで、を押したままにする



《携帯電話
オプションメニュー》

- 2 「電源を切る」→「OK」

ディスプレイの表示が消えたり、キーロック画面が表示されたら

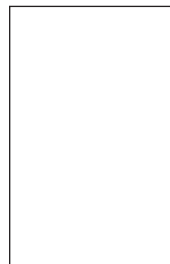
■ ディスプレイの表示が消えた場合



ISO4を一定時間操作しなかったときは、自動的にディスプレイの表示が消えます。

またはを押すとディスプレイを表示できます。

■ キーロック画面が表示された場合



★を右端までスライドします。

《キーロック画面》

初期設定

初期設定について	42
GoogleアカウントをISO4に設定する	42
au one-IDをISO4に設定する	44

初期設定について

ISO4をより便利にお使いいただくために、あらかじめ下記の設定を行うことをおすすめします。

使用する機能	あらかじめ行う設定	参照先
Androidアプリのダウンロード	Googleアカウントとau one-IDをISO4に設定します。	P.XX、P.XX
Eメールの送受信	Eメールの初期設定を行います。	P.XX
電子メールの送受信	電子メールのアカウントをISO4に設定します。	P.XX
Gmailの送受信	GoogleアカウントをISO4に設定します。	P.XX
無線LAN機能(Wi-Fi)	無線LAN機能(Wi-Fi)をオンに設定し、Wi-Fiネットワークに接続します。	P.XX

GoogleアカウントをISO4に設定する

ISO4でGoogleトーク、Gmail、AndroidマーケットなどのGoogleサービスをご利用になるには、GoogleアカウントをISO4に設定してください。



◎ Googleアカウントを設定しなくても、ISO4をお使いいただくことができます。

Googleアカウントを作成する

ISO4でGoogleアカウントを作成し、ISO4に登録することができます。
アカウントの作成には、「予備のメールアドレス」が必要です。「予備のメールアドレス」は、お客様のメールアドレスです。お客様がパスワードを忘れてしまった場合など、Googleからお客様に連絡するときに使用します。



◎ ISO4以外でGoogleアカウントを作成した場合でも、そのアカウントをISO4で利用できます(▶P.XX)。
◎ ISO4でGoogleアカウントを作成すると、自動的にGmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が作成され、Googleアカウントのメインのメールアドレスに「(ユーザー名)@gmail.com」が設定されます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「アカウントと同期」→「アカウントを追加」
- 3 「Google」をタップする
- 4 「次へ」をタップする

5 Googleアカウントを作成する場合は、「新規登録」をタップする

- ISO4以外でGoogleアカウントを作成している場合は、作成済みのアカウントを利用できます(▶P.XX)。

6 Googleアカウントの基本的な情報を入力する

名	名前を入力します。
姓	姓を入力します。
ユーザー名	ご希望のユーザー名を入力します。 • Googleアカウントを作成すると、自動的にGmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が作成されます。

- 「Googleのプライバシーポリシー」と「追加規約」をタップして内容を確認してください。

7 「次へ」をタップする

入力したユーザー名が使用できる場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。
入力したユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
画面の指示に従って操作してください。



8 Googleアカウントのパスワードを設定する

パスワードを入力	Googleアカウントのパスワードを入力します。
パスワードを確認	Googleアカウントのパスワードを再入力します。

9 「次へ」をタップする

10 Googleアカウントのパスワードを忘れたときのための設定を行う

セキュリティ保護用の質問	パスワードを忘れたときに表示される質問を選択します。
回答	質問が表示されたときに入力すべき回答を入力します。
予備のメール	Googleアカウントのパスワードが送付されます。ISO4のEメールアドレス(○×△@ezweb.ne.jp)(▶P.XX) または、実際にメールを送受信できるメールアドレス(POP3/IMAP)を入力してください。

初期設定

11 「新規登録」をタップする

12 Google利用規約を確認して、「同意して次へ」をタップする

13 入力欄をタップし、図に表示されている文字を入力→「次へ」

作成済みのGoogleアカウントを利用する

ISO4以外で作成したGoogleアカウントを、ISO4に登録することができます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「アカウントと同期」→「アカウントを追加」

3 「Google」をタップする

4 「次へ」をタップする

5 作成済みのGoogleアカウントを利用する場合は、「ログイン」をタップする

- ・ISO4でGoogleアカウントを作成することもできます(▶P.XX)。

6 Googleアカウントのユーザー名とパスワードを入力する

ユーザー名	Googleアカウントのユーザー名を入力します。
パスワード	Googleアカウントのパスワードを入力します。

- ・「Googleのプライバシーポリシー」と「追加規約」をタップして内容を確認してください。

7 「ログイン」をタップする

au one-IDをISO4に設定する

ISO4でau one Marketをご利用になるには、au one-IDをISO4に設定してください。



◎ au one-IDを設定しなくても、ISO4をお使いいただくことができます。

au one-IDを作成する

ISO4でau one-IDを作成して、au one-ID情報をISO4に保存します。



- ◎ ISO4以外でau one-IDを作成した場合でも、そのau one-IDをISO4で利用できます(▶P.XX)。
- ◎ ISO4でau one-IDを作成すると、自動的にau one メールアドレス「(au one-ID)@aune.jp」が作成されます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「au one-ID設定」→「OK」→「au one-IDの設定・保存」

3 「新規登録」をタップする

- ・ISO4以外でau one-IDを作成している場合は、そのau one-IDを利用できます(▶P.XX)。

4 入力欄をタップして暗証番号を入力→「OK」

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.XX)をご参照ください。

5 各項目を入力する

au one-ID	ご希望のau one-IDを入力します。
パスワード	au one-IDのパスワードを入力します。
ニックネーム	au oneサービスにログインした時に表示されるニックネームを入力します。
秘密の質問	パスワードを忘れたときに表示される質問を入力します。
回答	質問が表示されたときに入力すべき回答を入力します。

- ・「利用規約」をタップして内容を確認してください。

6 「次へ」→「保存する」

作成済みのau one-IDを利用する

ISO4以外で作成したau one-IDを、ISO4に登録することができます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「au one-ID設定」→「OK」→「au one-IDの設定・保存」

3 作成済みのau one-IDを利用する場合は、「お持ちのIDを設定」をタップする

・ISO4でau one-IDを作成することもできます(▶P.XX)。

4 入力欄をタップして暗証番号を入力→「OK」

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.XX)をご参照ください。

5 au one-IDとパスワードを入力する

au one-ID	au one-IDを入力します。
パスワード	au one-IDのパスワードを入力します。

6 「OK」→「保存する」



初期設定

基本操作

タッチパネルの使いかた	48
モーションコントロールの使いかた	49
画面について	50
ホーム画面を利用する	52
ホーム画面をカスタマイズする	53
最近使用したアプリケーションを起動する	54
自分の電話番号を確認する	54
オーナー情報を編集する	55
通話・通信機能のオン／オフを切り替える(機内モード)	55
電話から鳴る音を消す(マナーモード)	55
ISO4をロックしてプライバシーを守る	56

タッチパネルの使いかた

IS04のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

タッチパネル利用上のご注意

タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先の尖ったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。

- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ ぬれた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中での操作

タップする

画面の項目やアイコンを指で軽く叩いて選択します。



ホールドする

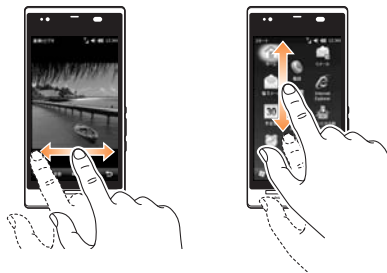
画面の項目やアイコンを指で押さえたままにします。ポップアップメニューなどを表示する場合に使います。



フリックする

ホーム画面やメディアフォルダなど、複数のページやデータがあるときに画面を左右にすばやくスライドすると、前後の画面に切り替わります。

また、メニューなど1画面で表示しきれないときに画面を上下にすばやくスライドすると、画面がスクロールします。



ドラッグする

画面の項目やアイコンを指で押さえながら移動します。



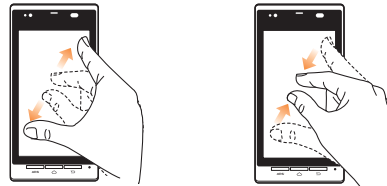
パンする

WebページやOffice文書やPDFファイル、静止画の拡大表示時など、1画面で表示しきれないときに、画面そのものを全方向にドラッグして見たい部分を表示します。



ピンチする

Webページや静止画などの表示中に、画面を2本の指で広げる(ピンチアウト)と拡大し、つまむ(ピンチイン)と縮小します。



モーションコントロールの使いかた

ISO4の向きや動きを検知するモーションセンサーによって、ISO4を縦または横に持ち替えて画面表示を切り替えることができます。

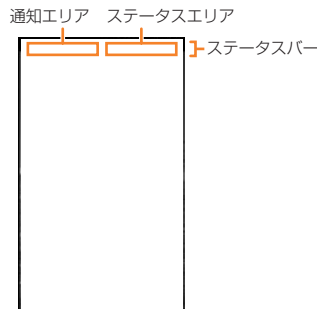


- ◎ ISO4を垂直に立てた状態で操作してください。ISO4を水平に寝かせるとモーションセンサーが正常に働かず、画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ 「画面の向き」(▶P.XX)のチェックが外れているときは画面表示を切り替えられません。なお、チェックが付いていても、画面によっては画面表示を切り替えられない場合があります。

画面について

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーにはISO4の状態を示すアイコンが表示されます。



通知アイコン

- ★ 新着Eメール(▶P.XX)
- ★ 新着Gmail(▶P.XX)
- ★ 新着電子メール(▶P.XX)
- ★ 新着Cメール(▶P.XX)
- ★ 緊急地震速報(▶P.XX)
- ★ 新着インスタントメッセージ(▶P.XX)
- ★ カレンダーの予定(▶P.XX)
- ★ 楽曲再生中(▶P.XX)
- ★ コンテンツダウンロード中(▶P.XX)
- ★ コンテンツダウンロード完了(▶P.XX)
- ★ 同期トラブル/その他のトラブル(▶P.XX)

- ★ microSDカードがフル状態(▶P.XX)
- ★ 無線LAN機能が利用可能(▶P.XX)
- ★ USB接続中(▶P.XX)
- ★ データ同期中/Sync接続中(▶P.XX)
- ★ 通話中(▶P.XX)
- ★ 不在着信(▶P.XX)
- ★ 通話保留中(▶P.XX)
- ★ 着信転送(▶P.XX)
- ★ データをアップロード中(▶P.XX)
- ★ データをダウンロード中(▶P.XX)
- ★ Androidマーケットなどからのアプリケーションがインストール完了(▶P.XX)
- ★ Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能(▶P.XX)
- ★ 隠れた通知(▶P.XX)
- ★ microSDカード未挿入(▶P.XX)

ステータスアイコン

- ★ ひらがな入力(▶P.XX)
- ★ 英数字入力(▶P.XX)
- ★ 数字入力(▶P.XX)
- ★ FeliCaロック中(▶P.XX)
- ★ データ同期中(▶P.XX)
- ★ GPSオン(▶P.XX)
- ★ GPS測位中(▶P.XX)
- ★ Bluetoothオン(▶P.XX)
- ★ Bluetoothデバイスに接続中(▶P.XX)
- ★ 無線LAN接続中(▶P.XX)
- ★ スピーカーフォン オン(▶P.XX)

- マナーモード(▶P.XX)
- サイレントモード(▶P.XX)
- アラームモード(▶P.XX)
- オリジナルモード(▶P.XX)
- 着信時バイブレーション オン(▶P.XX)
- 着信音量OFF(サイレント)中(▶P.XX)
- au ICカード未挿入(▶P.XX)
- パケット通信接続中(▶P.XX)
- パケット通信用の電波状態(▶P.XX)
- 機内モード(▶P.XX)
- 圏外(▶P.XX)
- 電波状態
- ★ ローミング中(▶P.XX)
- 電池レベル
 - レベル6 / レベル5 / レベル4 / レベル3 /
 - レベル2 / レベル1 / レベル0
- 充電中(▶P.XX)
- アラーム設定中(▶P.XX)

memo

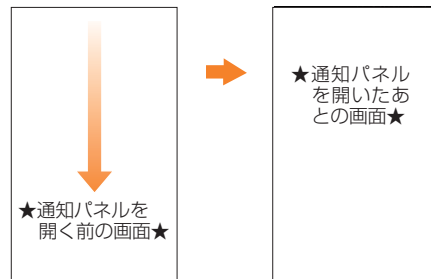
auフェムトセルのご利用について

- ◎ auフェムトセルは、個人のお客様の宅内を対象に、半径10メートル程度の小さな範囲のau電話の通話エリアを形成する小型基地局です。
- ◎ auフェムトセルのエリアに入ってくすぐに使用したい場合は、以下の操作でauフェムトセルを探してください。
ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「フェムトセルを探す」→「OK」

通知パネルについて

通知エリアにアイコンが表示されたときは、通知パネルを開くと通知の概要を確認できます。

1 ステータスバーを下にドラッグする




- ・ 通知をタップするとアプリケーションが起動します。
- ・ 「通知を消去」をタップすると、通知パネル内の表示が消去されます。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

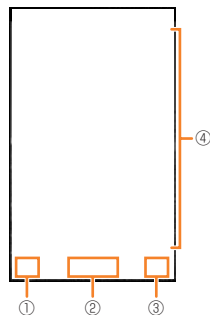
memo

- ◎ ホーム画面で [MENU] → 「通知」をタップしても通知パネルを開くことができます。
- ◎ を押すか、通知パネル下のバーを上ドラッグすると通知パネルを閉じることができます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面はアプリケーションを使用するためのスタート画面です。を押して呼び出し、左右にフリックして画面を切り替えることができます。

ホーム画面は、好みのアイテムを自由に配置できるマイパレットやあらかじめ用意されているパレットを組み合わせ、最大9画面まで増やすことができます。



- ① タップしてパレット一覧を表示し、パレットをタップして画面を切り替えることができます。
- ② パレットマップ
設定されているパレットの数と現在位置が表示されます。
パレットマップをホールド→表示されたアイコンをタップして画面を切り替えることができます。
- ③ アプリケーションと設定のメニューを呼び出します。
- ④ パレット表示エリア

ホーム画面からアプリケーションと設定のメニューを呼び出す

ホーム画面からISO4に登録されているアプリケーションや機能を起動したり、ISO4の設定を変更したりできます。

1 ホーム画面で★▲★をタップする



2 画面を上下にスクロールし、起動したい機能／項目をタップする

ISO4のアプリケーションやWebページの情報を検索する

1 ホーム画面で[MENU]→「検索」

クイック検索ボックスと、検索ショートカット(以前の検索結果)の一覧が表示されます。

2 入力欄をタップ→キーワードを入力

文字の入力に従って、検索候補が表示されます。

3 検索候補をタップする

- ・選択した検索候補がS04のアプリケーションの場合は、該当するアプリケーションが起動します。
- ・目的の検索候補が表示されない場合は、★検索アイコン★をタップしてWebページを検索できます。



memo

- ◎ 検索の設定を変更すると、ミュージックで再生できる曲も検索できます(▶P.XX)。
- ◎ 検索ショートカット(以前の検索結果)をタップしてもアプリケーションを起動したり、Webページを検索できます。

■ 音声検索を利用する

電話に向かって話すだけで、Webページの情報を検索できます。文字入力は必要ありません。

1 クイック検索ボックスの右側にある★をタップする

- ・ホーム画面で★▲★→[Voice Search]をタップしても操作できます。

2 送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

検索結果が表示されます。

■ クイック検索ボックスの設定を変更する

クイック検索ボックスで検索するときの動作や、検索対象を設定できます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「検索」

2 必要な項目を設定する

Google検索の設定	検索候補を表示するかどうかを設定します。
検索対象	検索対象とするデータをタップしてチェックを付けます。
検索ショートカットをクリアする	検索ショートカット(以前の検索結果)を消去します。

ホーム画面をカスタマイズする

マイパレットにアイテムを追加する

マイパレットには、好みのアイテムやショートカットを自由に配置できます。

1 ホーム画面でマイパレットを表示する

2 [MENU]→「追加」

ポップアップメニューが表示されます。

- ・マイパレットのアイテムがないところをホールドしても表示できます。

3 「ショートカット」／「ウィジェット」→追加したいアイテムをタップする

■ アイテムを並べ替える／削除する

1 ホーム画面でマイパレットを表示する

2 並べ替えたい／削除したいアイテムをホールドする

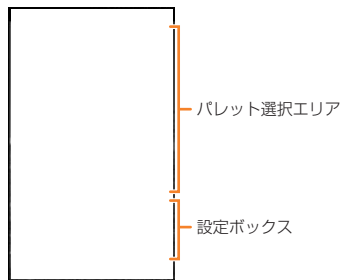
3 移動したい位置へドラッグして指を離す

■ アイテムを削除する場合

削除したいアイテムを★ゴミ箱アイコン★の上にドラッグして指を離します。

■ パレットを追加する

- 1 ホーム画面で **[MENU]** → 「ホーム画面設定」



《ホーム画面設定画面》

- 2 パレット選択エリアを左右にフリックする

- ・ アイテムを自由に配置できるパレット(マイパレット)を追加する場合は、「スクリーン新規追加」をタップして「名前」と「ラベル」を設定します。

- 3 パレット選択エリアのパレットをホールドする

- 4 設定ボックスの空いているところにドラッグして指を離す

- 5 「OK」をタップする



◎ ホーム画面設定画面で「初期化」→「OK」をタップすると、パレットがお買い上げ時の状態に戻ります。

■ パレットを並べ替える／削除する

- 1 ホーム画面で **[MENU]** → 「ホーム画面設定」

- 2 設定ボックスに表示されているパレットをホールドする

- 3 移動したい位置へドラッグして指を離す

■ パレットを非表示にする

削除したいパレットを★ゴミ箱アイコン★の上にドラッグして指を離します。

■ ホーム画面の壁紙を変更する

- 1 ホーム画面で **[MENU]** → 「壁紙」

- 2 「ライブ壁紙」／「壁紙 メディアフォルダ」／「壁紙 ランチャー」→ 画像をタップする

- 3 「壁紙に設定」をタップする

- ・ 「壁紙 メディアフォルダ」をタップしたときは、画像の向きや表示範囲を設定し、「○」をタップします。

■ 最近使用したアプリケーションを起動する

- 1 を1秒以上押す

最近使用したアプリケーションが表示されます。

- 2 起動したいアプリケーションをタップする

■ 自分の電話番号を確認する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」

- 2 「端末情報」→「端末の状態」

お客様の電話番号とICCID (au ICカード番号) などが表示されます。

オーナー情報を編集する

お客様で自身の情報を入力することができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「私の連絡先」

2 →「編集」

3 必要な項目に情報を入力する

画像、姓、名、フリガナ	画像を設定したり、名前を入力します。
私の連絡先	ISO4の電話番号を確認し、メールアドレスやURLを入力します。
アカウント情報	mixi、Twitter、YouTube、Facebook、Picasa、Flickerのアカウント情報を登録します。

通話・通信機能のオン／オフを切り替える (機内モード)

機内モードを設定すると、無線通信機能(電話、パケット通信、Wi-Fi、Bluetooth®機能)がすべて無効になります。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「無線とネットワーク」→「機内モード」をタップして チェックを付ける

電話から鳴る音を消す(マナーモード)

マナーモードを設定すると、公共の場所で周囲の迷惑とならないように、着信音などを消すことができます。

1 を1秒以上押す

画面上部にマナーモードのアイコンが表示されます。

■マナーモードを解除する場合

を1秒以上押します。



◎ ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」→「マナーモード」→「マナーモードを有効」をタップしてもマナーモードを設定／解除できます。

マナーモードの設定を変更する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「サウンド&画面設定」→「マナーモード」→「マナーモード選択」

3 マナーモードを選択する

マナーモード	音を鳴らさず、着信やアラームをバイブレータでお知らせします。
サイレントモード	音を鳴らさないだけでなく、バイブレータも振動しません。
アラームモード	アラームは、アラーム設定に従って音とバイブレータでお知らせします。 アラーム以外は、音を鳴らさずバイブレータでお知らせします。
オリジナルモード	オリジナルモードに設定します。 お知らせする内容ごとに、音量とバイブレータの動作を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます(▶P.XX)。

■ オリジナルモードの動作内容を設定する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「サウンド&画面設定」→「マナーモード」
→「オリジナルマナー設定」
- 3 必要な項目を変更する

音量	お知らせする内容ごとに音量を調節します。
バイブレーション	お知らせする内容ごとにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

■ IS04をロックしてプライバシーを守る

■ PINコードを設定する

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するため、電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「位置情報とセキュリティ」→「PINコード設定」
- 3 「入力要否設定」をタップしてチェックを付ける
PIN1コードを入力する画面が表示されます。
- 4 PIN1コードを入力→「OK」



memo

- ◎ お買い上げ時のPIN1コードは「1234」に設定されています。はじめてPIN1コードを入力する場合は、「1234」を入力してください。
- ◎ PIN1コードについては、「PINコードについて」(▶P.XX)をご参照ください。

■ PIN1コードを変更する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「位置情報とセキュリティ」→「PINコード設定」
- 3 「PINコード変更」をタップする
古いPIN1コードを入力する画面が表示されます。
- 4 古いPIN1コードを入力→「OK」
新しいPIN1コードを入力する画面が表示されます。
- 5 新しいPIN1コードを入力→「OK」
新しいPIN1コードを入力する画面がもう一度表示されます。
- 6 新しいPIN1コードを再入力→「OK」

■ PINロックを解除する

PIN1コードの入力を3回連続して間違えると、au ICカードがロックされます。次の操作でPINロックを解除し、新しいPIN1コードを設定します。

- 1 「緊急通報」をタップする
- 2 「**05*」を入力する
- 3 PINロック解除コードを入力→「*」を入力する
- 4 新しいPIN1コードを入力→「*」を入力する
- 5 新しいPIN1コードを再入力→「#」を入力する
・ 例えば、PINロック解除コードが88888888でPIN1コードを1234に変更する場合、「**05*88888888*1234*1234#」と入力します。



◎ PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.XX)をご参照ください。

画面ロックを設定／解除する

誤操作防止のために画面ロックを利用できます。



- ◎ ほかの人に使用されないように解除用パターン(▶P.XX)や解除用暗証番号(▶P.XX)でロックすることもできます。
- ◎ 画面ロック中はタッチパネルに触れてもディスプレイは表示されません。

■ 画面ロックを設定するには

ISO4を操作しない状態が一定時間続くと自動的に画面ロックが設定されます。
また、を押してすぐに画面ロックを設定することもできます。

■ 画面ロックを解除するには

を押して、「ロック解除」を右上にドラッグします。

■ 画面ロックの認証設定をオンにする

お買い上げ時	オフ
--------	----

認証設定をオンにすると、ほかの人に使用されないように解除用パターン(▶P.XX)や解除用暗証番号(▶P.XX)でロックすることができます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「セキュリティロック」→「画面ロック」

画面ロック解除用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 画面ロック解除用暗証番号を入力する

4 ★REF-TG03KD-SCLK-001の支給待ち★



- ◎ お買い上げ時の画面ロック解除用暗証番号は「1234」に設定されています。はじめて画面ロック解除用暗証番号を入力する場合は、「1234」を入力してください。
- ◎ 画面ロック解除用パターンでロックしている場合は、解除用パターンの入力画面が表示されます。解除用パターンを入力してください。

■ 画面ロック解除用パターンでロックする

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「ロック解除方法選択」→「パターン入力」

- ・説明が表示されたら内容を確認して「次へ」をタップし、次の内容も確認して「次へ」をタップします。

3 縦横斜めに、少なくとも4つの点をなぞってパターンを描く

4 「次へ」をタップする

5 もう一度同じパターンを描く→「確認」



- ◎ Googleアカウントを設定している場合は、画面ロック解除用パターンを忘れても画面の指示に従って操作すると、パターンを設定し直すことができます。

■ 画面ロック解除用パターンに関する設定をする

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」をタップする

3 必要な項目を設定する

パターンの変更	画面ロック解除用パターンを変更します。
指の軌跡を線で表示	画面ロック解除時にパターンを線で表示するかどうかを設定します。
入力時バイブレーション	パターン入力時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

■ 画面ロック解除用パターン入力画面が表示されたときは
点をなぞってパターンを描きます。



■ 画面ロック解除用暗証番号でロックする

お買い上げ時 暗証番号: 1234

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「ロック解除方法選択」
→「暗証番号入力」

58 3 画面ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

4 画面ロック解除用暗証番号を再入力→「確認」



◎ Googleアカウントを設定している場合は、画面ロック解除用暗証番号を忘れても画面の指示に従って操作すると、暗証番号を設定し直すことができます。

■ 画面ロック解除用暗証番号を変更する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「暗証番号の変更」

3 画面ロック解除用暗証番号を入力→「確認」

4 新しい画面ロック解除用暗証番号を入力→「次へ」

5 新しい画面ロック解除用暗証番号を再入力→「確認」

■ 画面ロック解除用暗証番号入力画面が表示されたときは
暗証番号を入力→「OK」をタップします。



■ 遠隔ロックを設定／解除する

IS04を紛失した場合などに、特定の電話からIS04へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、IS04を他人が使えないように遠隔操作で「画面ロック」と「FeliCaロック」をかけることができます。

また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「画面ロック」と「FeliCaロック」をかけることができます(安心ロックサービス)。

- ・あらかじめ画面ロック解除用パターン(▶P.XX)または画面ロック解除用暗証番号(▶P.XX)を設定してください。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「位置情報とセキュリティ」→「セキュリティロック」 →「遠隔ロック」

3 必要な項目を設定する

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3～10回の間で設定します。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定します。
本体ロック解除	本体で画面ロックを解除する操作をすることで、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 チェックを付ける : 本体の操作と遠隔操作で解除できる チェックを外す : 遠隔操作のみで解除できる

■ 登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件(着信回数・指定時間)でIS04へ電話をかけると、「画面ロック」と「FeliCaロック」をかけることができます。



- ◎ 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- ◎ IS04の電源が入っていない場合や、IS04がサービスエリア外にある場合、「機内モード」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS04がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- ◎ IS04に電話をかけて遠隔ロックをかけると、起動しているすべてのアプリケーションが自動的に終了し、再起動してから遠隔ロックがかかります。その間、IS04の操作は行えません。
- ◎ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- ◎ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
 - ・ 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
 - ・ 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
 - ・ 通話中の割込着信の場合
- ◎ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
- ◎ 遠隔ロック操作中にIS04で電話に出たり、着信拒否したりしても、その着信はカウントされます。
- ◎ IS04が海外にある場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「画面ロック」と「FeliCaロック」をかけることができます。

安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■ auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話から】局番なし113(無料)

【au以外の携帯電話、一般電話から】☎0077-7-113(無料)

- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■ auお客さまサポート(<https://cs.kddi.com/>)で遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート(<https://cs.kddi.com/>)にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。



◎ 安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。
(紛失後のお申し込みでもご利用になれます。)

■ 安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- IS04の電源が入っていない場合や、IS04がサービスエリア外にある場合、「機内モード」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS04がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- IS04を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.XX)をご参照ください。

■ 遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにIS04の使用が制限されます。

- 「画面ロック」「FeliCaロック」が一時的にかかります。
- ホーム画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラームは、起動しません。



◎ 遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、「緊急通報」をタップして電話をかけることができます。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

文字入力

文字を入力する	62
ATOKで文字を入力する	62
Androidキーボードで文字を入力する	66
ATOKを設定する	67
Androidキーボードを設定する	70

文字を入力する

ISO4では、ATOKまたはAndroidキーボードを使って文字を入力します。

キーボードは、文字入力欄をタップすると表示され、**[MENU]**を1秒以上押すと表示と非表示を切り替えることができます。

★画面：
ATOKの
キーボード★

《ATOK》

★画面：
Android
キーボード★

《Androidキーボード》



memo

- ◎ Androidキーボードでは日本語は入力できません。
- ◎ AndroidキーボードとATOKは以下の操作で切り替えられます。
文字入力欄をホールド→「入力方法」→「Androidキーボード」／「ATOK」

ATOKで文字を入力する

★キーボードの形のアイコン★をタップしたりホールドしたりすると、キーボードの表示を切り替えることができます。

■ テンキーキーボード

一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。ケータイ入力、ジェスチャー入力、ジェスチャー入力Pro、フリック入力の4種類の入力方式を使用できます。

★画面：
テンキー
キーボード★

■ QWERTYキーボード

一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。

★画面：
QWERTY
キーボード★

■ 絵文字／顔文字／記号パネル

絵文字や顔文字、記号を入力するパネルです。カテゴリーや文字は左右にフリックして選びます。

★画面：
絵文字パネル★

■ 文字コード／定型文パネル

文字コード表から文字を選んで入力したり、定型文一覧から定型文を選んで入力するパネルです。

カテゴリーはタップして選び、文字は上下にフリックして選びます。

★画面：
定型文パネル★

■ テンキーキーボードで入力する

1 ★をタップしてテンキーキーボードに切り替える

2 ★をタップして希望する入力モードに切り替える

- タップするたび、英数字入力モード→数字入力モード→かな入力モード→…と切り替わります。

3 文字を入力する

- 入力方式によって操作が異なります。ここでは共通の操作を説明しています。入力方式について詳しくは「テンキーキーボードの入力方式について」(▶P.XX)をご参照ください。

目的	操作
漢字を入力するには	ひらがなを入力することにキーボード上部に表示される変換候補をタップするか、ひらがなを入力して「変換」をタップします。 ・「変換」をタップすると、表示される変換候補に推測変換候補が含まれません。 ・変換候補は左右にフリックして選ぶことができます。

目的	操作
カタカナ／数字／英字／年月日／時間を入力するには	ひらがなを入力して「カナ変換」をタップします。 入力時に押したボタンに対応した変換候補が表示されます。 例：★わをん(0)のボタン★→★や(8)のボタン★→★さ(3)のボタン★→★わをん(0)のボタン★の順にタップして「カナ変換」をタップすると「8:30」や「8時30分」などが候補に表示されます。
ひらがな／カタカナを入力するには	ひらがなを入力して「変換」→「後変換」をタップします。
かな入力モードで濁音／半濁音／拗音を入力するには	文字を入力したあと★°小★を1回または2回タップします。
英数字入力モードで大文字を入力するには	文字を入力したあと★A/a★をタップします。
文字を削除するには	★×★をタップします。
カーソルを移動したり変換対象を選択するには	「←」／「→」をタップします。
1つ前の文字を表示するには	★をタップします。
直前に確定した文字を変換前の文字に戻すには	「戻す」をタップします。

■ テンキーキーボードの入力方式について

テンキーキーボードの入力方式は以下の操作で切り替えられます。

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」 →「ソフトウェアキーボード」→「入力方式」

2 入力方式をタップする

■ ケータイ入力

入力したい文字が割り当てられているキーを、目的の文字が表示されるまで続けてタップします。



memo

◎ほかの入力方式を選んだ場合でも、ケータイ入力と同じ入力方法が使用できます。

■ ジェスチャー入力

入力したい文字が割り当てられているキーをホールドすると、キーの周りにジェスチャーガイドが表示されます。

★「は」をホールド
しているところ★

ディスプレイから指を離さずに、目的の文字までスライドして指を離すと、文字を入力できます。

- 濁音／半濁音／拗音をジェスチャーガイドから入力することもできます。

ホールドした指を離さずに下にスライドして、ジェスチャーガイドの表示を切り替えてください。

例：「は」を入力する場合



- 英数字入力モードで大文字を入力する場合も、濁音などと同様の操作を行ってください。

■ ジェスチャー入力Pro

ジェスチャー入力と同じ入力方法で入力できます。

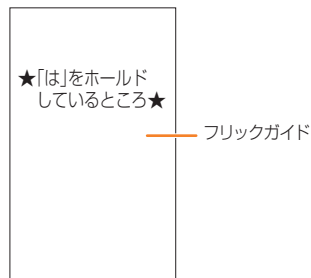
★「は」をホールド
した直後★

- ホールドしてからジェスチャーガイドが表示されるまで少し時間があるため、ケータイ入力と同じ操作での文字入力がやりやすくなっています。
- ジェスチャーガイドが表示されていなくても、ジェスチャー入力と同じ操作で入力できます。

- ・ジェスチャーガイドが表示されるまでの時間を長くしたり、非表示にすることができます(▶P.XX)。

■ フリック入力

入力したい文字が割り当てられているキーをホールドすると、フリックガイドが表示されます。



ディスプレイから指を離さずに、フリックガイドで示されている方向にスライドして指を離すと、文字を入力できます。

■ QWERTYキーボードで入力する

1 ★をタップしてQWERTYキーボードに切り替える

2 ★をタップして希望する入力モードに切り替える

- ・ タップするたび、英数字入力モードとかな入力モードが切り替わります。

3 文字を入力する

目的	操作
漢字を入力するには	ひらがなを入力することにキーボード上部に表示される変換候補をタップするか、「変換」をタップします。 ・ 「変換」をタップすると、表示される変換候補に推測変換候補が含まれません。 ・ 変換候補は左右にフリックして選ぶことができます。
ひらがな／カタカナ／英字を入力するには	ひらがなを入力して「変換」→「後変換」をタップします。
英数字入力モードで大文字を入力したり一部の記号を入力するには	★シフトキー★をタップします。 タップするたび、大文字画面→大文字画面(ロック)→小文字画面→…と切り替わります。大文字画面(ロック)は、大文字や記号を続けて入力するときに便利です。
より多くの記号を入力するには	「記号」をタップします。
文字を削除するには	★×★をタップします。
カーソルを移動したり変換対象を選択するには	「←」／「→」をタップします。

絵文字／顔文字／記号パネルで入力する

- ★をホールドする
- ディスプレイから指を離さずに「★」(絵文字)／「(^_^)」(顔文字)／「#!?」(記号)までスライドして指を離す
- 入力したい文字をタップする

・入力した文字は「履歴」カテゴリーに追加されます。

目的	操作
カテゴリーや文字を選ぶには	左右にフリックします。
文字を削除するには	★×★をタップします。
カーソルを移動するには	「←」／「→」をタップします。

文字コード／定型文パネルで入力する

- ★をホールドする
- ディスプレイから指を離さずに「文字コード」／「定型文」までスライドして指を離す
- 入力したい文字をタップする

目的	操作
カテゴリーを選ぶには	カテゴリーをタップします。
文字を選ぶには	上下にフリックします。
文字を削除するには	★×★をタップします。
カーソルを移動するには	「←」／「→」をタップします。

Androidキーボードで文字を入力する

Androidキーボードを使うと、英数字やアクセント記号付きの文字、記号を入力できます。

★Android
キーボード★



© AndroidキーボードとATOKは以下の操作で切り替えられます。
文字入力欄をホールド→「入力方法」→「Androidキーボード」／「ATOK」

- ★?123★や★ABC★をタップして希望する入力画面に切り替える

2 文字を入力する

目的	操作
アクセント記号付きの文字を入力するには	キーをホールドして表示される一覧から、アクセント記号付きの文字をタップします。
大文字を入力するには	★シフトキー★をタップします。タップするたび、大文字画面→大文字画面(ロック)→小文字画面→…と切り替わります。大文字画面(ロック)は、大文字を続けて入力するときに便利です。
より多くの記号を入力するには	★をタップします。タップするたび、画面が切り替わります。
文字を削除するには	★×★をタップします。

ATOKを設定する

キーボードの動作を設定する

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「ソフトウェアキーボード」

2 必要な項目を設定する

キー操作音	チェックを付けると、キーをタップしたときに操作音が鳴ります。
キー操作バイブ	チェックを付けると、キーをタップしたときにISO4が振動します。
入力方式 ^{※1}	テンキーキーボードでの入力方式を設定します(▶P.XX)。
自動カーソル移動 ^{※1}	チェックを付けると、文字を入力したあとに一定時間操作しないとカーソルが自動的に右へ移動します。また、カーソルが自動的に移動するまでの時間を設定できます。

文字削除キー ^{※1}	テンキーキーボードに表示する文字削除キーを選択します。「BS」を選択すると、★が表示されます。★をタップするとカーソルの左の文字が削除されます。「CLR」を選択すると、★が表示されます。★をタップするとカーソルの右の文字が削除されます。
ジェスチャーガイド ^{※2}	チェックを付けると、キーをタップしたときにジェスチャーガイドが表示されます。また、キーをタップしてからジェスチャーガイドが表示されるまでの時間を設定できます。

※1 テンキーキーボード使用中の動作を設定する項目です。

※2 「入力方式」を「ジェスチャー入力Pro」に設定しているときの動作を設定する項目です。

入力・変換に関する設定をする

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「入力・変換」

2 必要な項目を設定する

推測変換	チェックを付けると、推測変換の変換候補を表示します。
未入力時の推測候補表示	チェックを付けると、文字を確定したときに次に続く文字の入力予測候補を表示します。
自動スペース入力	チェックを付けると、英字入力中に単語を確定すると自動的にスペースを挿入します。

学習データを消去する

一度入力した語句は自動的に記憶され、推測変換の変換候補として表示されます(学習データ)。学習データの初期化を行うと、記憶された内容がすべて消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「入力・変換」

2 「学習データの初期化」→「OK」

キーボードのデザインを変更する

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「デザイン」

2 必要な項目を設定する

テーマ	キーボードのデザインテーマを設定します。
文字サイズ	変換候補の文字サイズを設定します。
表示行数(縦画面)	縦画面表示のときの変換候補の行数を設定します。
表示行数(横画面)	横画面表示のときの変換候補の行数を設定します。

よく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめATOK用のユーザー辞書に登録しておく、ATOKでその読みを入力したとき変換候補に表示されます。

単語を登録する

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」

ATOK辞書ユーティリティ画面が表示されます。

2 [MENU]→「新規登録」

3 各項目を入力する

単語	辞書に登録する単語を入力します。
読み	単語の読みを入力します。
品詞	変換の精度をよくするために、適切な品詞を設定します。

4 「登録」をタップする

登録されている単語を修正する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で修正したい単語をタップする

2 内容を修正→「修正」

登録されている単語を削除する

■ 1件削除する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で削除したい単語をホールドする

2 「削除」→「はい」

■ 全件削除する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で[MENU]→「全削除」→「はい」

登録単語をmicroSDカードに保存する

1 ATOK辞書ユーティリティ画面で[MENU]→「一覧出力」

2 「場所」欄で「sdcard」を選択し、保存するフォルダを選択する

・「場所」欄に「sdcard」以外が表示されているときは、「場所」欄をタップ→「/」→一覧の「sdcard」をタップします。

3 「ファイル名」欄にファイル名を入力する

4 「OK」→「実行」→「閉じる」



memo

◎ microSDカードに保存した単語データを読み込むには、以下の操作を行います。
ATOK辞書ユーティリティ画面で「MENU」→「一括登録」→「場所」欄で「sdcard」を選択→フォルダを選択→ファイルを選択→「OK」→「登録」→「閉じる」

よく利用する文章を登録する(定型文)

■ 定型文を登録する

1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「ツール」
→「定型文ユーティリティ」
定型文一覧画面が表示されます。

2 「MENU」→「新規作成」

3 各項目を入力する

カテゴリー	定型文のカテゴリーを選択します。
定型文作成	定型文を入力します。

4 「登録」をタップする



memo

◎ 定型文のカテゴリーを登録/変更/削除する場合は、定型文一覧画面で「MENU」→「カテゴリー」をタップして、カテゴリーの編集画面を表示します。

■ 定型文を編集する

■ 定型文の本文を変更する

1 定型文一覧画面で変更したい定型文をタップする

2 内容を修正→「登録」

■ 定型文のタイトルを変更する

1 定型文一覧画面でタイトルを変更したい定型文をホールドする

2 「タイトル変更」をタップする

3 内容を修正→「OK」

■ 定型文を削除する

1 定型文一覧画面で削除したい定型文をホールドする

2 「削除」→「はい」



memo

◎ 定型文データをお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
定型文一覧画面で「MENU」→「初期化」→「はい」

ATOKの設定を初期化する

ATOKの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「ATOK」→「設定の初期化」→「OK」



memo

◎ ATOKの設定を初期化しても、学習データやユーザー辞書の単語、追加した定型文は消去されません。

Androidキーボードを設定する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「言語とキーボード」→「Androidキーボード」
- 3 必要な項目を設定する

キー操作バイブ	チェックを付けると、キーをタップしたときにISO4が振動します。
キー操作音	チェックを付けると、キーをタップしたときに操作音が鳴ります。
自動大文字変換	チェックを付けると、文字入力欄の先頭に文字を入力するときに、自動的に大文字入力になります。
入力候補を表示	チェックを付けると、入力時に入力候補を表示します。
オートコンプリート	チェックを付けると、反転表示されている入力候補をスペースまたは句読点で挿入できます。

よく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめAndroidキーボード用のユーザー辞書に登録しておくと、Androidキーボードでその単語を入力するときに変換候補に表示されます。

単語を登録する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「言語とキーボード」→「ユーザー辞書」
ユーザー辞書画面が表示されます。
- 3 **MENU**→「追加」→単語を入力→「OK」



memo

◎ Androidキーボード用のユーザー辞書に登録した単語は、ATOKでは変換候補として表示されません。

登録されている単語を修正する

- 1 ユーザー辞書画面で修正したい単語をタップする
- 2 「編集」→内容を修正→「OK」
・「削除」をタップすると単語を削除できます。

インターネット／Googleサービス

インターネットに接続する	72	YouTubeを利用する.....	81
パケット通信を利用する.....	72	YouTubeで動画を再生する.....	81
パケット通信接続を切断する.....	72	Googleマップを利用する.....	82
ブラウザを利用する.....	73	地図を表示する.....	82
Webページを表示する.....	73	Googleマップの基本的な操作について.....	82
ブラウザの基本的な操作について.....	73	ストリートビューを見る.....	83
Webページに表示されている情報を利用する.....	74	興味のある場所を検索する.....	83
新しいブラウザウィンドウを開く.....	74	レイヤを変更する.....	83
履歴からWebページを表示する.....	75	道案内を取得する.....	83
ダウンロードしたファイルを表示する.....	75	Google Latitudeで友人の現在地を確認する.....	84
ブックマークを登録してすばやく表示する.....	75	Latitudeに参加する.....	84
Webページをスターメモに登録する.....	75	位置情報を共有したい友人を招待する.....	84
Webページの表示方法を変更する.....	75	招待に応じる.....	84
ホームページを設定する.....	76	友人の現在地を確認する.....	85
履歴やキャッシュを削除する.....	76	プライバシーを管理する.....	85
セキュリティを設定する.....	76	ブレイスを利用する.....	86
Googleトークを利用する.....	77	オンラインサービスを利用する.....	86
チャットを開始する.....	77	オンラインサービスのアカウントについて.....	86
メンバーを管理する.....	78	Picasaに画像をアップロードする.....	87
Googleトークの機能を設定する.....	79	mixiを見る／日記を投稿する.....	87
ログアウトする.....	79	Twitterのタイムラインを見る／投稿する.....	87
Googleカレンダーでスケジュールを管理する.....	80	ニュースRSSリーダを利用する.....	87
予定を登録する.....	80	自動同期するGoogleアプリケーションを.....	87
予定の内容を確認する.....	80	設定する.....	87
カレンダーの機能を設定する.....	81	手動で同期を開始する.....	88

インターネットに接続する

IS04では、パケット通信または無線LAN機能を使用してインターネットに接続できます。無線LAN機能については「無線LANの設定をする」(▶P.XX)をご参照ください。



memo

◎ IS NETに加入していない場合にIS NET／au.netを利用すると、au.NETのご利用料金(▶P.XX)がかかります。

パケット通信を利用する

IS04は、「IS NET(アイエスネット)」や「au.NET(エーユー-dot-ネット)」のご利用により、IS04を手軽にインターネットに接続してパケット通信を行うことができます。IS04にはあらかじめIS NETやau.NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。



memo

- ◎ 最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
※ ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
- ◎ ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。IS NET、au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■ パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://cs.kddi.com/> (auお客さまサポート)

※ 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■ パケット通信のご利用料金について

最新の各パケット、およびIS NETの月額使用料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご確認ください。

■ IS NET

IS NETの月額使用料	315円(税込)
通信料	有料

■ au.NET

au.NETの月額使用料	945円(税込) ※ご利用月のみ発生
通信料	有料

パケット通信接続を切断する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「モバイルネットワーク」
- 2 「パケット接続」をタップしてチェックを外す

ブラウザを利用する

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

- インターネットに接続するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

Webページを表示する

1 ホーム画面で★▲★→「ブラウザ」

2 アドレスバーをタップして、URLまたはキーワードを入力する

URLまたはキーワードの候補リストが表示されます。

- アドレスバーをタップしてから★マイクアイコン★をタップすると、音声検索ができます。



3 候補リストから表示したいWebページをタップする、または「移動」をタップする

ブラウザの基本的な操作について

■ Webページを縦表示／横表示にする

ISO4を縦または横に持ち替えて、縦／横画面表示を切り替えます(▶P.XX)。

■ Webページを拡大／縮小する

以下の方法で拡大／縮小できます。

ピンチアウト／ピンチイン	拡大／縮小
ダブルタップ(2回続けてタップ)	拡大／元に戻す
ズームコントロール	★+★をタップして拡大／★-★をタップして縮小 ※ズームコントロールは、画面をスクロール／パンすると表示されます。

■ Webページの見たい部分を表示する

画面を上下／左右にスライドしたり、パンして見たい部分を表示します。

Webページに表示されている情報を利用する

■ Webページのリンクを操作する

Webページに表示されているリンクに対して、以下の操作ができます。

リンクの種類	操作
URL	<ul style="list-style-type: none"> リンクをタップしてWebページを開きます。 リンクをホールドして、URLをブックマークに登録したり、メールで送信したり、コピーしたりします。
メールアドレス	<ul style="list-style-type: none"> リンクをタップしてメールを作成します。 リンクをホールドして、メールアドレスをコピーします。
住所	リンクをタップしてGoogleマップを開き、住所を検索します。
電話番号	リンクをタップして電話番号に発信します。

■ Webページに表示されている画像を保存する

保存した画像は「ギャラリー」で確認できます。

- 1 Webページ表示中に、保存したい画像をホールド
→「画像を保存」

■ Webページのテキストをコピーする

コピーしたテキストは、ほかのアプリケーションなどで貼り付けて利用できます。

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「その他」
→「テキストを選択してコピー」

- 2 コピーしたいテキストを指でなぞる

選択されたテキストがピンクでハイライト表示されます。

3 画面から指を離す

テキストがクリップボードにコピーされます。

- ・コピーしたテキストを貼り付けるには、文字入力画面でテキスト挿入位置をホールド→「貼り付け」をタップします。

新しいブラウザウィンドウを開く

最大8つのブラウザウィンドウを開くことができます。

- 1 Webページ表示中に、リンクをホールドする
- 2 「新しいウィンドウで開く」をタップする



◎ Webページ表示中に、**[MENU]**→「ウィンドウ」→「新しいウィンドウ」をタップして、設定されているホームページを新しいブラウザウィンドウで開くことができます。

ブラウザウィンドウを切り替える／閉じる

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「ウィンドウ」
- 2 表示したいブラウザウィンドウをタップする
 - ・閉じるときは「×」をタップします。

履歴からWebページを表示する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「ブックマーク」→「履歴」
・よく閲覧するWebページの履歴を表示する場合は、**[MENU]**→「ブックマーク」→「よく使用」をタップします。
- 2 表示したいWebページの履歴をタップする
・「今日」、「昨日」、「5日前」などをタップすると、その期間の履歴の表示／非表示を切り替えることができます。
・履歴をホールド→「新しいウィンドウで開く」をタップすると、新しいブラウザウィンドウで開くことができます。

ダウンロードしたファイルを表示する

Webサイトからダウンロードしたファイル(例:アプリケーション、画像、ドキュメントなど)の一覧を表示します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「ブラウザ」→**[MENU]**→「その他」→「ダウンロード履歴」



© Androidマーケット、au one Marketからダウンロードしたアプリケーションは表示されません。

ブックマークを登録してすばやく表示する

ブックマークを登録する

- 1 登録したいWebページを表示する
- 2 **[MENU]**→「ブックマーク」→「追加」
- 3 ブックマークの名前を確認／変更し、「OK」をタップする

ブックマークからWebページを表示する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「ブックマーク」
- 2 表示したいブックマークをタップする

ブックマークを編集する／削除する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「ブックマーク」
- 2 編集したいブックマークをホールドする
- 3 「編集」をタップする
・削除する場合は「削除」をタップします。
- 4 内容を変更し、「OK」をタップする

Webページをスターメモに登録する

- 1 スターメモに登録したいWebページ表示中に、**[MENU]**→「スターメモ登録」→「OK」

Webページの表示方法を変更する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→「その他」→「設定」
- 2 「ページコンテンツ設定」に表示されている設定を変更する
ここではよく使う設定を説明しています。

常に横向きに表示	チェックを付けると、ISO4の向きに関わらず、Webページを常に横向きに表示します。
デフォルトの倍率	Webページをダブルタップ(2回続けてタップ)して拡大するときの倍率を設定できます。
テキストサイズ	文字サイズを設定できます。

ホームページを設定する

新しいブラウザウィンドウを開いたときに表示されるホームページを設定します。

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→**「その他」**→**「設定」**
- 2 **「ホームページ設定」**→ホームページに設定したいURLを入力→**「OK」**

履歴やキャッシュを削除する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→**「その他」**→**「設定」**
- 2 **「キャッシュを消去」**／**「履歴消去」**／**「Cookieをすべて消去」**／**「フォームデータを消去」**／**「位置情報アクセスをクリア」**／**「パスワードを消去」**→**「OK」**

セキュリティを設定する

- 1 Webページ表示中に、**[MENU]**→**「その他」**→**「設定」**

- 2 必要な項目を設定する

JavaScriptを有効にする	チェックを外すと、安全性をより高めることができます。
プラグインを有効にする	チェックを外すと、ブラウザの拡張機能の利用が禁止され、安全性をより高めることができます。
Cookieを受け入れる	チェックを外すと、Cookieの保存と読み取りが禁止され、安全性をより高めることができます。
パスワードを保存	チェックを外すと、Webページ閲覧中にサイトで入力したユーザー名とパスワードが保存されなくなり、安全性をより高めることができます。
セキュリティ警告	チェックを付けると、サイトの安全性に問題がある場合に警告が表示されます。セキュリティ保護のため、チェックを外さないことをおすすめします。



◎ Cookieの保存と読み取りを禁止すると、一部のWebサービスが利用できなくなる場合がありますのでご注意ください。

Googleトークを利用する

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。Googleトークを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

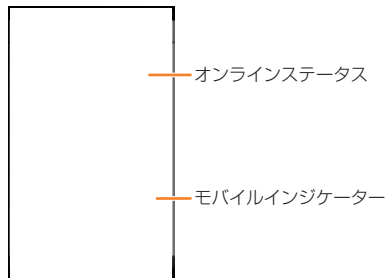
- Googleトークを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、ISO4にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Googleトーク起動時に画面の指示に従って設定してください。

チャットを開始する

1 ホーム画面で★▲★→「トーク」

友だちリストが表示されます。

- チャットを開始したい相手が友だちリストに表示されていないときは「新しいメンバーを追加する」(▶P.XX)をご参照ください。
- 友だちリストに「チャットへの招待」と表示されているときはほかの人に招待されています。詳しくは「招待に応じる」(▶P.XX)をご参照ください。



2 チャットしたい相手の名前をタップする

チャット画面が表示されます。

3 「メッセージを入力」欄にメッセージを入力する

- Googleトークの絵文字を入力する場合は、**[MENU]**→「その他」→「絵文字を挿入」→絵文字をタップします。

4 「送信」をタップする

5 チャットを終了するときは**[MENU]**→「チャット終了」



モバイルインジケータについて

- ◎ 友だちリストのモバイルインジケータは、相手がAndroidを搭載した端末を使用していることを表しています。
 - ◎ お客様がAndroidを搭載した端末を使用していることを、相手の端末に表示するかどうかを設定できます。
- 友だちリストで**[MENU]**→「その他」→「設定」→「モバイルインジケータ」をタップしてチェックを付ける(表示する)/チェックを外す(表示しない)
※ チェックを付けても相手の端末によってはモバイルインジケータが表示されない場合があります。

チャットの相手を切り替える

2人以上の相手とチャットしているときは、相手を切り替えることができます。

1 チャット画面で**[MENU]**→「チャット相手の切替」

2 チャットしたい相手をタップする

チャットをオフレコにする

チャットのメッセージはGmailの「チャット」ラベルに保存されますが、オフレコにすると保存されません。

1 チャット画面で「MENU」→「オフレコにする」

以降のメッセージがオフレコになります。

- ・オフレコを解除するには、チャット画面で「MENU」→「オフレコをやめる」をタップします。

オンラインステータスを設定する

1 友だちリストの右上の★(ステータスアイコン)→設定したいオンラインステータスをタップする

- ・オンラインステータスは入力することもできます。「ステータスメッセージ」欄をタップ→ステータスメッセージを入力→「Done」をタップします。入力したステータスメッセージは、次回★をタップするとカスタムメッセージとして表示されます。

メンバーを管理する

友だちリストのメンバーは、オンラインステータス別(オンライン、取り込み中、オフライン)に表示され、オンラインステータスごとにアルファベット順に表示されます。



- ◎ 設定によってはGoogleアカウントを持つ友だちの中でも、メールやチャットの履歴が多いメンバーのみが優先的に表示されている場合があります。
- ・登録しているすべてのメンバーを表示したい場合は、友だちリストで「MENU」→「全連絡先表示」をタップします。
- ・メールやチャットの履歴が多いメンバーのみを優先的に表示したい場合は、友だちリストで「MENU」→「よく使う連絡先」をタップします。

新しいメンバーを追加する

1 友だちリストで「MENU」→「友だちを追加」

2 追加したいメンバーのGoogleアカウントを入力→「招待状を送信」



- ◎ 友だちリストで「MENU」→「招待」をタップすると、返信待ちの招待状が表示されます。招待状を受信した相手が承諾するかキャンセルすると、返信待ちの招待状リストから削除されます。

招待に応じる

Googleトークに招待されると、友だちリストに相手が表示されます。

1 友だちリストで「チャットへの招待」→「承諾」

- ・今回は招待に応じない場合は「キャンセル」をタップします。
- ・今回だけでなく今後も招待に応じない場合は「ブロック」をタップします。



- ◎ チャット中にしばらく操作しないと、ステータスアイコンが時計マークになることがあります。操作を再開すると、時計マークは表示されなくなります。

メンバーをブロックする

メンバーをブロックすると、ブロックしたメンバーからのメッセージを受信しません。

1 友だちリストでブロックしたいメンバーの名前をホールド→「ユーザーをブロック」

ブロックしたメンバーが友だちリストから削除されます。



memo

◎ ブロックを解除するには、友だちリストで[MENU]→「ブロック中」→解除したいメンバーをタップ→「OK」をタップします。

メンバーの情報を表示する

1 友だちリストで情報を表示したいメンバーの名前をホールド→「ユーザー情報」

メンバーのGmailアカウントが表示されます。

- ・ ニックネームを入力すると、友だちリストにニックネームが表示されます。

2 「完了」



memo

◎ 友だちリストで情報を表示したいメンバーのアイコンをタップすると、連絡先に登録されている情報を表示することができます。
なお、連絡先に登録されていない場合は登録することができます。

Googleトークの機能を設定する

新着メッセージ通知を設定する

1 友だちリストで[MENU]→「その他」→「設定」

2 着信通知に関する項目を設定する

チャットの通知	新着メッセージがあることをステータスバーの通知アイコンでお知らせするかを設定します。
着信音を選択	新着メッセージをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	新着メッセージを振動でお知らせするかを設定します。

自動ログインを設定する

IS04の電源を入れたときにGoogleトークに自動でログインするように設定できます。新着メッセージは、Googleトークにログインしているときのみ受け取ることができます。

1 友だちリストで[MENU]→「その他」→「設定」

2 「自動ログイン」をタップしてチェックを付ける

ログアウトする

新着メッセージを受け取らないときはログアウトします。

1 友だちリストで[MENU]→「その他」→「ログアウト」



memo

◎ Googleトークを終了しても新着メッセージを受け取りたいときはログアウトしないでください。

Googleカレンダーでスケジュールを管理する

Googleカレンダーは、Googleのオンラインスケジュール管理サービスです。

ISO4では、Googleカレンダーに予定を登録したり、予定の通知を受け取ることができます。

予定を登録する

1 カレンダー画面で「MENU」→「予定を作成」

2 必要な項目を設定する

- 予定の事前通知を行う場合は、「通知」で時間(予定の開始時間よりどのくらい前に通知するか)を設定します。
- 「MENU」→「詳細項目を表示」をタップすると、「外部向け表示」と「公開設定」を設定できます。

タイトル	名称を入力できます。
開始	開始日時を設定できます。
終了	終了日時を設定できます。
終日	チェックを付けると、終日の予定になります。
場所	場所を入力できます。
内容	内容を入力できます。
カレンダー	Googleカレンダーでマイカレンダーを複数作成しているときは、予定を登録するマイカレンダーを選択できます。
ゲスト	予定に参加してもらいたい人のメールアドレスを入力できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 「完了」をタップすると、招待状が送付されます。 • 予定を編集すると、その都度招待状が送付されます。
繰り返し	1回だけの予定か、定期的(毎日、平日、毎週など)な予定かを設定できます。

通知	事前通知(開始日時よりどのくらい前に通知するか)を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 「+」をタップすると、1つの予定に対して最大5回まで事前通知を設定できます。 • 「-」をタップすると、通知を削除できます。
----	---

3 「完了」をタップする



- ◎ 予定を作成したときに標準で設定されている事前通知(開始日時よりどのくらい前に通知するか)は、以下の操作で変更することができます。
- カレンダー画面で「MENU」→「その他」→「設定」→「デフォルトの通知時間」→時間をタップする

予定の内容を確認する

1 ホーム画面で★▲★→「カレンダー」

カレンダー画面(月表示)が表示されます。

2 「MENU」→「予定リスト」／「日」／「週」／「月」

- 「MENU」→「今日」をタップすると、今日を含む表示に切り替わります。
- カレンダーは上下左右にスクロールすることができます。スクロール方向は表示によって異なります。

3 予定をタップする

- 予定の事前通知の設定を変更する場合は、「通知」で時間(予定の開始時間よりどのくらい前に通知するか)を設定できます。
- 「MENU」→「予定を編集」／「予定を削除」をタップすると、予定を編集／削除できます。繰り返す予定の場合は、編集／削除する予定の範囲をタップ→「OK」をタップします。



- ◎ 月／週の表示で日付をタップすると、日単位の表示または予定リストの表示に切り替わります。

カレンダーの機能を設定する

IS04に表示するマイカレンダーを設定する

Googleカレンダーで、家庭用、仕事用、クラブ活動用のような複数のカレンダーを作成している場合は、IS04に表示するカレンダーを設定できます。

1 カレンダー画面で **MENU** → 「その他」 → 「マイカレンダー」

2 カレンダー画面に表示したいカレンダーをタップしてチェックを付ける

参加を辞退した予定を非表示にする

予定の招待状が届き、参加を辞退した場合に、その予定をカレンダーに表示するかどうかを設定できます。

1 カレンダー画面で **MENU** → 「その他」 → 「設定」

2 「辞退した予定を非表示」をタップしてチェックを付ける

通知時刻になったときの動作を設定する

1 カレンダー画面で **MENU** → 「その他」 → 「設定」

2 通知に関する項目を設定する

通知方法	アラート:ステータスバーにアイコンを表示し、カレンダーの通知画面を表示して通知します。 ステータスバー:ステータスバーにアイコンを表示して通知します。 OFF:通知しません。
着信音を選択	通知をお知らせする音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、通知を振動でお知らせします。

YouTubeを利用する

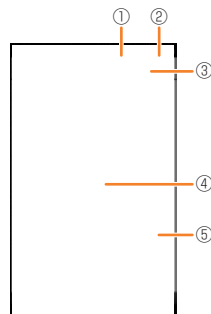
YouTubeは、Googleのオンライン動画ストリーミングサービスです。IS04で動画の再生、検索、アップロードなどを行うことができます。

• YouTubeを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、動画をアップロードする場合など、一部の機能を利用するにはYouTube用アカウントを設定する必要があります。

YouTubeで動画を再生する

1 ホーム画面で★▲★→「YouTube」

動画が「再生回数の多い動画」、「話題の動画」、「評価の高い動画」などに分類されて表示されます。



- ① カメラで動画を撮影してYouTubeにアップロードします。
- ② YouTubeアカウントにログインしている場合はYouTubeアカウントが表示されます。
- ③ キーワードを入力してYouTubeの動画を検索します。
- ④ タップして動画を再生します。
- ⑤ タップして詳細情報を表示します。

2 動画をタップする

• 動画再生中に画面をタップすると操作画面が表示されます。スライダーをスライドして再生位置を指定できます。



◎ REGZA設定をオンにすると、高画質化エンジンを使用して再生できます(▶P.XX)。

Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。

- Googleマップを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。
- Googleマップは、すべての国や都市を対象としているわけではありません。

地図を表示する

1 ホーム画面で★▲★→「マップ」

Googleマップの基本的な操作について

■ 地図を縦表示／横表示にする

ISO4を縦または横に持ち替えて、縦／横画面表示を切り替えます(▶P.XX)。

■ 地図を拡大／縮小する

以下の方法で拡大／縮小できます。

ピンチアウト／ピンチイン	拡大／縮小
ダブルタップ(2回続けてタップ)	拡大
2本の指で同時にタップ	縮小
ズームコントロール	★＋★をタップして拡大／★－★をタップして縮小

■ 地図の見たい部分を表示する

画面を上下／左右にスライドしたり、パンして見たい部分を表示します。

ストリートビューを見る

- 1 地図表示中にストリートビューが見たい地点をホールドする
- 2 表示された吹き出しをタップする
- 3 ★人型アイコン★をタップする
 - ・ストリートビュー表示中に[MENU]→「コンパスモード」をタップしてコンパスモードをオンにすると、ISO4の向きに合わせて表示方向が変わります。



◎ ストリートビューに対応していない地域もあります。

興味のある場所を検索する

- 1 地図表示中に[MENU]→「検索」
- 2 検索欄に検索する場所を入力する
 - ・住所、都市、ビジネスの種類や施設(例:ロンドン 美術館)を入力できます。
- 3 ★虫眼鏡★または検索候補をタップする

地図が表示されます。

 - ・地図上の吹き出しをタップすると、その場所の詳細情報と利用できる機能が表示されます。
 - ・検索結果が複数ある場合は、地図上の赤丸をタップ→吹き出しをタップするか、★画面左下のアイコン★をタップ→目的の場所をタップすると、その場所の詳細情報と利用できる機能が表示されます。



◎ 場所によって利用できる機能は異なります。

レイヤを変更する

地図表示に航空写真を追加したり、地形表示に切り替えたりできます。

- 1 地図表示中に[MENU]→「レイヤ」
- 2 表示したい項目を選択する



◎ 渋滞状況と路線図は提供地域が限定されています。

道案内を取得する

- 1 地図表示中に[MENU]→「経路」
- 2 上の入力欄に出発地を入力し、下の入力欄に目的地を入力する
 - ★入力欄右のアイコン★をタップして、連絡先の住所や地図上の場所を指定することもできます。
- 3 移動手段(自動車／公共交通機関／徒歩)をタップ→「実行」

公共交通機関で検索して複数のルートが見つかった場合は、好みのルートをタップします。
- 4 「地図で見る」をタップする

地図が表示されます。

 - ・地図の下に表示される矢印をタップして前後のポイントに進みます。



◎ ホーム画面で★▲★→「ナビ」をタップしてルート検索することもできます。

Google Latitudeで友人の現在地を確認する

Google Latitudeを利用すると、地図上で友人と位置を確認しあうことができます。

位置情報を共有するには、Latitudeに参加して自分の位置情報を提供する友人を招待するか、友人からの招待を受けてください。

- Google Latitudeを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、ISO4にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Google Latitude起動時に画面の指示に従って設定してください。

Latitudeに参加する

1 ホーム画面で★▲★→「Latitude」

友人リストが表示されます。

- はじめてLatitudeに参加するときは、Googleのプライバシーポリシーを読み、「許可および共有」をタップします。

位置情報を共有したい友人を招待する

1 友人リスト表示中に[MENU]→「友人を追加」 →「連絡先から選択」／「メールアドレスから追加」

2 対象の連絡先にチェックを付ける、またはメールアドレスを入力する

3 「友人を追加」をタップする

4 位置情報を共有したい相手にチェックが付いていることを確認し、「はい」をタップする

相手が招待に応じると位置情報が共有されます。

招待に応じる

招待されると、友人リストに「共有リクエスト」が表示されます。

1 友人リスト表示中に「×件の新しい共有リクエスト」をタップする

- 複数の友人から招待されている場合は、続けて相手をタップします。

2 共有するかどうかを選択する

受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を見ることができます。
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分は友人の位置情報を見ることができますが、友人からは自分の位置情報を見ることができません。
承認しない	お互いに位置情報を見ることができません。

3 「完了」をタップする

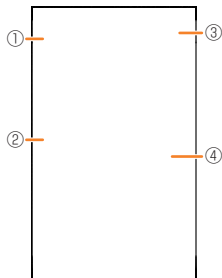


◎ 共有リクエストはGmail(英語)でも送られてきます。

友人の現在地を確認する

1 友人リスト表示中に友人の名前をタップする

友人のプロフィール画面が表示されます。



《プロフィール画面》

- ① タップして、連絡先に登録されている情報を表示することができます。なお、連絡先に登録されていない場合は登録することができます。
- ② マップオプション
 - ★:友人の現在地を地図で確認する
 - ★:友人の現在地までのルートを検索する
 - ★:友人の現在地のストリートビューを表示する
- ③ 共有オプション

タップして、友人に対する現在地の共有レベルを設定します。「都市レベルの現在地のみ共有」を選択すると、友人側では自分の写真アイコンが都市の中央に表示されます。
- ④ この友人を削除

友人をリストから削除し、位置情報の共有を停止します。

2 ★地図を表示するアイコン★をタップする

友人の現在地を示すアイコンが地図に表示されます。

- ・友人リストに戻るには★をタップします。



memo

- ◎ 最新の情報に更新するには、**[MENU]**→「友人を更新」をタップします。
- ◎ 友人の現在地を示すアイコンは、Googleマップにも表示されます。
アイコンをタップ→友人の名前の吹き出しをタップすると、友人のプロフィール画面が表示されます。

プライバシーを管理する

すべての友人に対する自分の見えかたを設定できます。

1 友人リスト表示中に自分の名前をタップ →「プライバシー設定を編集」

2 項目を選択する

Latitudeを停止	Latitudeを停止し、位置情報の共有を停止します。Latitudeにはいつでも再び参加できます。
現在地を自動検出	移動するとLatitudeが位置を自動的に検出し、位置情報を更新します。更新の頻度は、電池パックの充電レベルやいつ移動したかなど、いくつかの要素をもとに決められます。
現在地を設定	友人に公開する現在地を、任意の場所に設定できます。
現在地を非表示	すべての友人に位置情報を公開しません。

プレイスを利用する

現在地周辺の施設や店舗などをすばやく検索できます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「プレイス」
- 2 検索したい施設または店舗の種類をタップする
 - ・「追加」をタップすると、一覧にない施設や店舗(例:美術館、書店など)を追加できます。
- 3 検索結果のリストから目的の場所をタップする

詳細情報と利用できる機能が表示されます。



◎ 場所によって利用できる機能は異なります。

オンラインサービスを利用する

オンラインサービスのアカウントについて

オンラインサービスによっては、オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する必要があります。

アカウントをIS04に登録できるオンラインサービスは以下の通りです。

- ・ コーポレート(Microsoft Exchange)
- ・ Picasa
- ・ mixi
- ・ YouTube
- ・ Twitter
- ・ Flickr
- ・ Facebook

オンラインサービスのアカウントをIS04に登録する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「アカウントと同期」→「アカウントを追加」
- 3 追加したいアカウントをタップする
 - ・ Googleアカウントを追加するには、画面を下にスクロールして「Google」をタップします。
- 4 画面の指示に従ってアカウントを追加する
 - ・ 追加したアカウントを「アカウントを管理」セクションで選択して、更新間隔などの設定ができます。



◎ ISO4に複数のGoogleアカウントを追加することができます。ただし、2つ目以降のGoogleアカウントで同期できるのは、Gmailと連絡先だけです。カレンダーやその他のGoogleサービスは、最初に設定したGoogleアカウントを使用します。

アカウントを削除する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「アカウントと同期」→削除したいアカウントをタップする
- 3 「アカウントを削除」→「アカウントを削除」



◎ 最初に設定したGoogleアカウントおよび一部のアカウントは、上記の操作では削除できません。最初に設定したGoogleアカウントを削除するには、ISO4をリセットします(▶P.XX)。

Picasaに画像をアップロードする

メディアフォルダを使うと、カメラで撮影した画像をPicasaにアップロードできます。

仮

mixiを見る／日記を投稿する

ホーム画面にmixiパレットを表示すると、mixiを見たり、日記を投稿することができます。
また、スターメモから日記を投稿することもできます。

仮

Twitterのタイムラインを見る／投稿する

ホーム画面にTwitterパレットを表示すると、Twitterのタイムラインを見たり、投稿することができます。

仮

ニュースRSSリーダを利用する

ホーム画面にニュースRSSリーダパレットを表示すると、あらかじめ設定されているニュースサイトの最新記事を見ることができます。

仮

自動同期するGoogleアプリケーションを設定する

ISO4とGoogleオンラインサービスの連絡先、カレンダー、Gmailの自動同期を設定します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「アカウントと同期」→「バックグラウンドデータ」にチェックを付ける
- 3 「自動同期」にチェックを付ける
- 4 「アカウントを管理」セクションのGoogleアカウントをタップする
- 5 自動的に同期したいGoogleアプリケーションにチェックを付ける



◎「バックグラウンドデータ」にチェックを付けると、ISO4にインストールされているすべてのアプリケーションが自動的にデータ通信を行うことを許可します。さらに「自動同期」にチェックを付けると、アプリケーションがデータを自動同期することを許可します。

手動で同期を開始する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
- 2 「アカウントと同期」→同期したいアカウントをタップする
- 3 **MENU** →「今すぐ同期」



◎同期を中止するには、同期中に**MENU**→「同期をキャンセル」をタップします。

メール

メールについて.....	90	Cメールを利用する.....	97
Eメールを利用する.....	90	Cメールを作成して送信する.....	97
Eメールを作成して送信する.....	90	Cメールを受信する.....	98
Eメールを受信する.....	91	送受信したCメールを確認する.....	98
送受信したEメールを確認する.....	91	緊急地震速報を利用する.....	99
Eメールに返信する.....	91	Cメール安心ブロック機能を設定する.....	100
Eメールを削除する.....	91	Cメールを設定する.....	100
XXXを設定する.....	91		
電子メールを利用する.....	92		
電子メールを使うために必要な設定をする.....	92		
メールを作成して送信する.....	92		
メールを受信する.....	93		
メールに返信する.....	93		
メールを削除する.....	93		
メールアカウントごとに受信設定を行う.....	94		
Gmailを利用する.....	94		
メールを作成して送信する.....	94		
メールを受信する.....	95		
送受信したメールを確認する.....	95		
メールに返信する.....	96		
スレッドを操作する.....	96		
メール受信時の動作を設定する.....	96		

メールについて

ISO4では、以下のメールが利用できます。

■ Eメール

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

Eメールのメールアドレスは、ドメイン名(@マークより右側の部分)が「@ezweb.ne.jp」です。

■ 電子メール

普段パソコンなどで利用しているメールアドレスをISO4に設定し、パソコンと同じようにISO4からメールを送受信できます。

■ Gmail

GmailはGoogleのメールサービスです。ISO4のGmailで送受信したメールを、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、ブラウザでGmailを操作するとISO4のGmailにも反映されます。

■ Cメール

Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

Eメールを利用する

Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

Eメールのメールアドレスは、ドメイン名(@マークより右側の部分)が「@ezweb.ne.jp」です。



- ◎ Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートCDMA」(▶P.XX)をご参照ください。
- ◎ Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- ◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを作成して送信する

★Eメールを作成して送信する操作を説明します★



Eメールを受信する

★「Eメールを受信したときの操作」および「新着メールを問い合わせて受信する操作」のそれぞれについて、メールの内容が表示されるまでを説明します★



送受信したEメールを確認する

★送受信したEメールを確認する操作を説明します★



Eメールに返信する

★返信メールを送信する操作を説明します★



Eメールを削除する

★メールを削除する操作を説明します★



XXXを設定する

★メールに関する主要な設定を説明する予定です★



電子メールを利用する

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントをIS04に設定し、パソコンと同じようにIS04からメールを送受信できます。

- 電子メールを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

電子メールを使うために必要な設定をする

電子メールの送受信を行う前に、メールアカウントを設定する必要があります。

- あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報入手してください。

1 ホーム画面で★▲★→「メール」

初めて起動したときはメールアカウントの登録画面が表示されます。

2 メールアドレスとパスワードを入力→「次へ」

3 画面の指示に従ってサービスプロバイダから入手した情報を入力する

メールアカウントの設定が終わると、アカウントのオプション画面が表示されます。

4 必要な項目を設定する

新着メール自動確認	新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。
いつもこのアカウントでメールを送信	チェックを付けると、メールを作成するとき、作成中のメールアカウントを使ってメールを送信します。
メールの着信を知らせる	チェックを付けると、新着メールがあることをお知らせします。

5 「次へ」をタップする

6 必要な項目を設定する

このアカウントに名前を付ける	複数のメールアカウントを登録した際、メールアカウントを区別するために名前を入力します。 省略した場合は、メールアドレスが設定されます。
あなたの名前	このメールアカウントでメールを送信する際、差出人欄に表示する名前を入力します。

7 「完了」をタップする



- ◎ メールアカウントの自動設定が完了しない場合は、操作 2 で「手動セットアップ」をタップし、アカウント設定を手動で入力します。
- ◎ すでにメールアカウントが設定済みで、さらに別のEメールアカウントを設定する場合は、メール一覧画面で **[MENU]** → 「アカウント」 → **[MENU]** → 「アカウントを追加」をタップするか、メールアカウント一覧画面で **[MENU]** → 「アカウントを追加」をタップするとメールアカウントの登録画面が表示されます。
- ◎ 新着メール自動確認の設定によっては、通信の頻度が多くなり、使用時間が短くなります。

メールを作成して送信する

1 ホーム画面で★▲★→「メール」

- 複数のメールアカウントを登録した場合は、メールアカウントを選択してメールを作成することもできます。

2 **[MENU]** → 「作成」

3 「To」欄をタップ→相手のメールアドレスを入力する

- ・CcまたはBccを追加する場合は、**[MENU]** → 「Cc/Bccを追加」をタップします。

4 「件名」欄をタップ→件名を入力する

5 「メッセージを入力」欄をタップ→メッセージを入力する

ファイルを添付する場合は、**[MENU]**→「添付ファイルを追加」→ファイルを選択します。

6 「送信」をタップする



- ◎ ISO4の端末内部メモリの空き容量が少なくなると、メールを送信できません。保存しているメールを削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。
- ◎ 送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」の設定をしていると、メールが届きません。

メールを受信する

1 メールを受信すると

メールの受信が終了すると、画面上部に★新着メール★が表示され、「メール受信時の動作を設定する」(▶P.XX)で設定した通知音が鳴りバイブレータが振動します。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 「新着メール」をタップする

メール一覧画面が表示されます。

4 読みたいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

新着メールを問い合わせで受信する

新着メール自動確認を「自動確認しない」に設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせで受信することができます。

1 ホーム画面で★▲★→「メール」

- ・複数のメールアドレスを登録した場合は、メールアドレスを選択します。

2 **[MENU]**→「更新」

3 読みたいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

メールに返信する

1 返信したいメールの本文を表示し、「返信」／「全員へ返信」をタップする

2 メッセージを入力→「送信」



- ◎ 以下の操作でも返信できます。
メール一覧画面で返信したいメールをホールド→「返信」／「全員へ返信」をタップする

メールを削除する

1 削除したいメールの本文を表示し、「削除」をタップする



- ◎ 以下の操作でも返信できます。
メール一覧画面で返信したいメールをホールド→「削除」をタップする

メールアカウントごとに受信設定を行う

新着メールの自動確認間隔を設定する

新着メールの自動確認を、何分ごとに行うかを設定します。

新着メールの自動確認を設定すると、擬似的にメールを自動受信できますが、従量制データ通信をご利用の場合、メールを確認するたびに料金がかかります。

1 ホーム画面で★▲★→「メール」

- 複数のメールアカウントを登録した場合は、メールアカウントを選択します。

2 [MENU]→「アカウントの設定」→「新着メール自動確認」

3 自動確認間隔を選択する

メール受信時の動作を設定する

1 ホーム画面で★▲★→「メール」

- 複数のメールアカウントを登録した場合は、メールアカウントを選択します。

2 [MENU]→「アカウントの設定」

3 着信通知に関する項目を設定する

メール着信通知	チェックを付けると、新着メールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、新着メールを受信したときに振動でお知らせします。

Gmailを利用する

GmailはGoogleのメールサービスです。ISO4のGmailで送受信したメールを、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、ブラウザでGmailを操作するとISO4のGmailにも反映されます。

- Gmailを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、ISO4にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Gmail起動時に画面の指示に従って設定してください。

メールを作成して送信する

1 ホーム画面で★▲★→「Gmail」

2 [MENU]→「新規作成」

3 「To」欄をタップ→相手のメールアドレスを入力する

- CcまたはBccを追加する場合は、[MENU]→「Cc/Bccを追加」をタップします。

4 「件名」欄をタップ→件名を入力する

5 「メッセージを作成」欄をタップ→メッセージを入力する

- 画像を添付する場合は、[MENU]→「添付」→画像を選択します。

6 「送信」をタップする



◎ 送信したメールは、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で「パソコンからの受信拒否」の設定をしていると、メールが届きません。

メールを受信する

1 メールを受信すると

メールの受信が終了すると、画面上部に★新着Gmail★が表示され、「メール受信時の動作を設定する」(▶P.XX)で設定した通知音が鳴りバイブレータが振動します。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 読みたいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

新着メールを問い合わせで受信する

Gmailアカウントの同期(▶P.XX)をオフに設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせで受信することができます。

1 ホーム画面で★▲★→「Gmail」

- 複数のメールアカウントを登録した場合は、メールアカウントを選択します。

2 [MENU]→「更新」

受信トレイが表示されます。

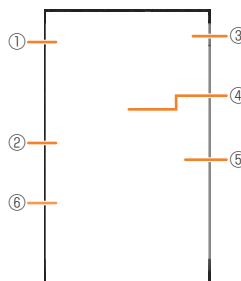
3 読みたいメールをタップする

メールの内容が表示されます。

送受信したメールを確認する

1 ホーム画面で★▲★→「Gmail」

受信トレイが表示されます。



《受信トレイ》

- ① 未読メール数
- ② 現在表示中のGmailアカウント
ISO4に複数のGmailアカウントを設定した場合は、[MENU]→「アカウント」→Gmailアカウントをタップして、Gmailアカウントを選択できます。
- ③ スレッドに含まれるメール数
- ④ 未読のメールがないスレッドは背景がグレーで表示されます。
- ⑤ スター
タップすると、重要なスレッドやメールの目印としてスターが付きます。
- ⑥ 複数のスレッドにチェックを付けて、同じ操作をまとめて行うことができます。

メール

2 読みたいスレッドをタップする

スレッドが表示されます。

- ・「×件の既読メッセージ」と表示されたときは、タップすると既読メールの一部が表示され、既読メールの差出人の名前をタップすると、既読メールを確認できます。

■スレッドについて

Gmailでは、最初のメールへのすべての返信が1つのスレッドにまとめて表示されます。

ただしメールの件名が変更された場合は、新しいスレッドになります。

■ 送信済みのメールや下書きのメールを確認する場合

- 1 受信トレイで **[MENU]** → **「ラベル一覧」**
- 2 **「送信済みメール」** / **「下書き」** → **確認するメールをタップする**

メールに返信する

- 1 受信トレイで返信したいメールを含むスレッドをタップする
- 2 返信したいメールの本文の次に表示されている**「返信」** / **「全員に返信」**をタップする
 - ・「×件の既読メッセージ」と表示されたときは、タップすると既読メールの一部が表示され、既読メールの差出人の名前をタップすると、既読メールの本文が表示されます。
- 3 **メッセージを入力** → **「送信」**

スレッドを操作する

- 1 受信トレイで操作したいスレッドをホールドする
- 2 項目を選択する

開く	スレッドを展開します。
アーカイブ	スレッドをアーカイブ(保管)します。アーカイブされたスレッドは受信トレイに表示されません。
ミュート	スレッドを非表示にします。あまり重要でなく、以降のやりとりも表示する必要がないスレッドは非表示にしておくとう便利です。

未読にする／既読にする	スレッドを未読／既読にします。
削除	スレッドを削除します。 ・スレッドの中の一部のメールだけを選んで削除することはできません。
スターを付ける／スターをはずす	スレッドにスターを付ける、またはスターを外します。
ラベルを変更	スレッドのラベルを追加／変更します。 ・ISO4ではラベルを作成できません。GmailのWebサイトで作成すると、ISO4でスレッドに作成したラベルを追加できます。
迷惑メールを報告	スレッドをスパムとして報告します。



◎ アーカイブまたはミュートにして受信トレイに表示されなくなったスレッドは、**[MENU]** → **「ラベル一覧」** → **「すべてのメール」**をタップすると表示できます。

メール受信時の動作を設定する

- 1 受信トレイで **[MENU]** → **「設定」**
- 2 **着信通知に関する項目を設定する**

メール着信通知	チェックを付けると、新着メールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、新着メールを受信したときに振動でお知らせします。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。



memo

- ◎ 海外では、IS04からはCメールを送信できません。
※ Cメールは受信のみ利用可能です。また、受信料は無料です。
- ◎ Cメール送信機能は2010年★月時点では使用できません。Cメール送信機能は、ソフトウェアアップデートにて今後対応予定です。

Cメールを作成して送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうか分かります。

1 ホーム画面で★▲★→「Cメール」→「新規作成」

2 「To」欄をタップ→相手の電話番号を入力

- ・「連絡先」をタップすると、連絡先に保存されている電話番号を選択できます。

3 「メッセージを入力」欄をタップ→本文を入力

本文は全角50／半角100文字まで入力できます。

4 「送信」をタップする

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示されます。



memo

- ◎ Cメール送信機能は2010年★月時点では使用できません。Cメール送信機能は、ソフトウェアアップデートにて今後対応予定です。
- ◎ 操作 4 で [送信] を押すと、Cメールを送信せずに下書きとして保存できます。
- ◎ 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうかが確認するメッセージが表示されます。
はい: CメールセンターにCメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ: Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールもスレッドに保存されます。
- ◎ Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※ 蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

- ◎ 蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がIS04で通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

- ◎ 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

◎ 契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通/月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通/月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通/月です。

◎ 異なる機種種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

◎ Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「エラー しばらくしてから送り直してください」と表示される場合があります。

Cメールを受信する

ISO4は、Cメールを自動的に受信します。

1 Cメールを受信すると

Cメールの受信が終了すると、画面上部に★新着Cメール★が表示され、「メール受信時の動作を設定する」(▶P.XX)で設定した通知音が鳴りバイブレータが振動します。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 読みたいCメールをタップする

受信したCメールを含むスレッドが表示されます。



◎ ISO4の端末内部メモリの空き容量が少なくなると、Cメールを受信できません。保存しているメールを削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。

◎ 連絡先に登録されている電話番号とCメールの送信元の電話番号が一致した場合は、Cメール受信時に連絡先の姓が表示されます。

◎ Cメールの受信料は、無料です。

◎ 送信相手の方の電話番号を確認できます。

◎ 受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールのみです。

◎ 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

■ スレッドについて

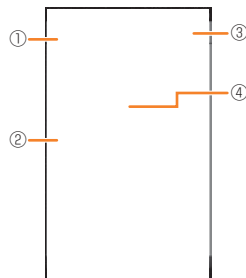
Cメールでは、同一の相手へのすべてのCメールが1つのスレッドにまとめて表示されます。

スレッドを表示中に[MENU]を押すと、スレッドを削除したり相手の電話番号を連絡先に登録することができます。

また、スレッド内のCメールをホールドすると、Cメールをスターメモに登録したり転送したり削除することができます。

送受信したCメールを確認する

1 ホーム画面で★▲★→「Cメール」



① スレッド

② 相手の電話番号または名前
相手の電話番号が表示されます。
電話番号が連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。

③ スレッドに含まれるCメール数

④ スレッド内の最新のCメールの本文

2 スレッドをタップする



◎ 新着メール自動確認の設定によっては、通信の頻度が多くなり、使用時間が短くなります。

緊急地震速報を利用する

お買い上げ時 マナー時の鳴動設定:通知する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着いた行動をお願いいたします。

memo

- ◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
- ◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒〜数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
- ◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- ◎ 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
- ◎ 緊急地震速報は、情報料、通信料とも無料です。
- ◎ 当社は、本サービスに関して、通信障がいやシステム障がいによる情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- ◎ 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
<http://www.jma.go.jp/>(パソコン用)

1 ホーム画面で★▲★→「Cメール」

2 [MENU]→「設定」→「マナー時の鳴動設定」

3 「通知する」/「通知しない」をタップする

- ・「通知する」をタップすると、マナーモード設定中に緊急地震速報を受信したときに、専用の警報音で通知します。

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレーションの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音(固定)が鳴り、ステータスバーに★緊急地震速報アイコン★が表示されます。

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 緊急地震速報をタップする

受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

memo

- ◎ 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
- ◎ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- ◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
- ◎ 緊急地震速報を受信しない設定にしたり、警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
- ◎ 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、メールの送受信中やブラウザなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
- ◎ ISO4を利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
- ◎ ★緊急地震速報アイコン★は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。



- ◎ Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
- ◎ 機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
- ◎ ブロック対象のCメールは、通常のCメール(ぶりペイド送信含む)です。お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)は、対象外です。

Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※ 設定時のCメール送信は無料です。

※ 設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。

- ・ 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

Cメールを設定する

お買い上げ時 蓄積機能:選択蓄積

1 ホーム画面で★▲★→「Cメール」

2 [MENU]→「設定」

3 必要な項目を設定する

通知	チェックを付けると、新着Cメールを受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
着信音を選択	新着Cメールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、新着Cメールを受信したときに振動でお知らせします。
受信フィルター	▶P.XX「受信フィルターを設定する」
緊急地震速報設定	▶P.XX「緊急地震速報を利用する」
蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 選択蓄積: そのつど蓄積するかどうかを選択する。 自動蓄積: 自動的にCメールセンターに蓄積する。
メール件数確認	Cメールの総件数などを表示します。

受信フィルターを設定する

お買い上げ時	指定番号:OFF 連絡先登録外:OFF
--------	------------------------

1 ホーム画面で★▲★→「Cメール」

2 [MENU]→「設定」

3 受信フィルターの設定をする

指定番号	指定番号からの受信を拒否する	チェックを付けると、指定した番号からのCメールを拒否します。
	指定番号一覧	<p>指定番号一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「+」をタップすると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「連絡先引用」「電話番号入力」から入力方法を選択できます。 ・登録済みの電話番号を選択すると、電話番号を編集したり削除できます。 ・[MENU]→「全件削除」をタップすると、電話番号を全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。 ・電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 ・受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
連絡先登録外	チェックを付けると、連絡先に登録されていない電話番号からのCメールを拒否します。	
Eメールお知らせ	チェックを付けると、Eメールお知らせを拒否します。	



×
↓
ル

電話

電話をかける	104
電話を受ける	107
ハンズフリーを利用する	108
通話中に相手の声の音量を調節する	108

電話をかける

1 ホーム画面で★▲★→「電話」

2 相手の電話番号を入力する

■電話番号を間違えたときは

★←★をタップして入力した番号を消します。★←★をホールドすると、入力した番号がすべて消えます。

3 「発信」をタップする

4 通話が終了したら「終了」をタップする



◎ 通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- ・ 全国の一般電話との通話
- ・ 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- ・ 001 (001 国際電話サービス: お申し込みは不要です)
- ・ 171 (災害対策用ボイスメール)
- ・ 177 (天気予報: 市外局番が必要です)
- ・ 117 (時報)
- ・ 104 (電話番号案内)
- ・ 115 (電報の発信)
- ・ 110 (警察への緊急通報) ★
- ・ 119 (消防機関への緊急通報) ★
- ・ 118 (海上保安本部への緊急通報) ★
- ・ 船舶電話

※ ★は緊急通報番号です。

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。

コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116 (NTT営業案内)

■ 緊急通報位置通知について

IS04は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地 (GPS情報) が緊急通報先に通知されます。



◎ 警察 (110)・消防機関 (119)・海上保安本部 (118) について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎ 緊急通報番号 (110、119、118) の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に★を押すと現在地を通知することができます。

◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

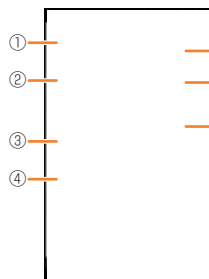
◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、現在地は通知されません。

◎ 警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

通話中画面の見かた



- ① **状態表示エリア**
通話相手の情報、通話時間が表示されます。
- ② **終了**
通話を終了します。
- ③ **ダイヤルキー**
タップするとキーパッドが表示され、プッシュ信号(DTMFトーン)を送信できます。
- ④ **スピーカーフォンをオン**
相手の声をスピーカーから流します。
- ⑤ **マイクをオフ(消音)**
自分の声を相手に聞こえなくします。
- ⑥ **Bluetooth**
ハンズフリー対応のBluetooth®機器を使用したハンズフリー通話に切り替えます。
- ⑦ **通話を追加**
別の相手に電話をかけることができます。

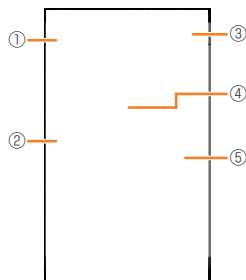


◎ 相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能®」
※ 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

履歴を利用して電話をかける

1 ホーム画面で★▲★→「電話」／「連絡先」→「履歴」

履歴画面が表示されます。



《履歴画面(発信履歴パレット)》

- ① **履歴アイコン**
★発信／送信アイコン★：発信／送信
★着信／受信アイコン★：着信／受信
★不在着信アイコン★：不在着信
- ② タップまたはホールドすると、ポップアップメニューが表示されます。
- ③ **履歴表示エリア**
- ④ **パレット切り替えタブ**
タップするとパレットを切り替えられます。
・履歴表示エリアを左右にフリックしてもパレットを切り替えられます。
- ⑤ タップすると電話をかけられます。



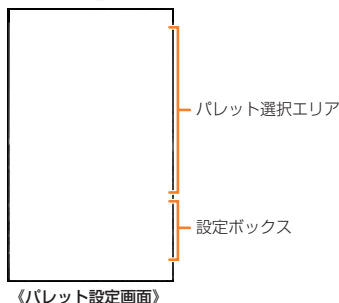
◎ 履歴画面に発信履歴や着信履歴が表示されていない場合は、「履歴画面に表示するパレットを変更する」(▶P.XX)の説明に従って発信履歴や着信履歴のパレットを表示してください。

履歴画面に表示するパレットを変更する

お買い上げ時は、履歴画面で電話の発信履歴やメールの送受信履歴、mixiの更新情報、Twitterのメッセージ送受信履歴などを確認できます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」／「連絡先」→「履歴」

2 MENU→「表示設定」



3 パレットを変更する

■パレットを追加する場合

パレット選択エリアを左右にフリックし、追加したいパレットをホールドして、設定ボックスにドラッグして指を離します。

■パレットを並べ替える場合

設定ボックスに表示されているパレットをホールドし、移動したい位置にドラッグして指を離します。

■パレットを非表示にする場合

設定ボックスに表示されているパレットをホールドし、パレット選択エリアにドラッグして指を離します。

4 「OK」をタップする



◎パレット設定画面で「初期化」→「はい」をタップすると、パレットがお買い上げ時の状態に戻ります。

発信者番号の通知／非通知を付加して発信する

電話をかけたときに自分の電話番号を相手の電話機に表示させることができます。

- ・発信者番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際にはご注意ください。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」

2 相手の電話番号を入力する

3 MENU→「発信者番号非通知」／「発信者番号通知」

4 「発信」→通話→「終了」

連絡先から電話をかける

1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」

連絡先画面が表示されます。

2 発信する相手をタップする

- ・発信する相手をホールドし、ポップアップメニューから電話をかけることもできます。

3 電話番号をタップ→通話→「終了」

プッシュ信号(DTMF)を送信する

IS04からプッシュ信号を送信し、チケットの予約や銀行の残高照会などのサービスを利用できます。

1 通話中に「ダイヤルキー」をタップする

2 「0」～「9」、「*」、「#」を入力する

au電話から海外へかける(001国際電話サービス)

ISO4からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で★▲★→「電話」

2 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力する

アクセス コード※1	→	国番号※2 (アメリカ)	→	市外局番※3	→	相手の方の 電話番号
001010		1		212		123XXXX

※1「0」をホールドすると「+」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。

※2 [MENU]→「国番号付加」→国をタップすると、国番号を入力できます。

※3 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

3 「発信」→「通話」→「終了」



- ◎ 001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。
auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
- ◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- ◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から ☎0077-7-111 (通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00
- ◎ 海外へ電話を転送できます。(▶P.XX「海外の電話へ転送する」)
- ◎ ホーム画面で★▲★→「電話」→[MENU]→「国番号設定」をタップすると、国番号を追加することができます。

電話を受ける

1 電話がかかってくる

2 ★SEND★を右端までスライドする

■着信を拒否する場合

★END★を左端までスライドします。

■かかってきた電話に出ずに「手動で転送する(選択転送)」

(▶P.XX)で登録した電話番号へ転送する場合

★転送★をタップします。

■電話を受けて保留音を流す場合

★保留★をタップします。

■着信音を一時的に消す場合

★サイレント★をタップするか、[A]または[B]を押します。

3 通話→「終了」



◎ 通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

転送について

◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送はできません。

◎ 転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

ハンズフリーを利用する

スピーカーフォンに切り替える

通話中の相手の音声をスピーカーから流して通話することができます。

1 通話中に「スピーカーフォンをオン」

ステータスバーにが表示されます。

■スピーカーフォンをオフにする場合

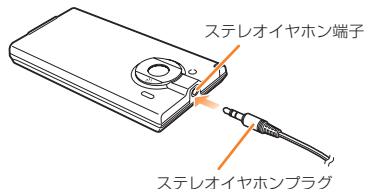
「スピーカーフォンをオフ」をタップします。



◎ スピーカーフォンがオンになっているときは、ISO4の受話口を耳にあてないでください。

ステレオイヤホンの使いかた

ISO4のステレオイヤホン端子にステレオイヤホン(別売)を接続すると、通話中の相手の声や、動画や音楽の再生音をイヤホンで聞くことができます。



1 ステレオイヤホンのプラグをISO4のステレオイヤホン端子に差し込む

マイクを選択する画面が表示されます。

2 「端末のマイク」をタップする

ステータスバーに★マイク★が表示されます。



◎ ステータスバーに★マイク★が表示された場合は、ステレオイヤホンを取り付けたまま電話に出ると、自分の声をISO4のマイクから送ることができます。マイク入力の設定を「端末のマイク」に設定してください(▶P.XX)。

ハンズフリー機器の使いかた

Bluetooth®通信に対応したハンズフリー機器を、ISO4にあらかじめ登録しておく、通話中にISO4とハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。

1 通話中に「Bluetooth」をタップする

ISO4とハンズフリー機器の音声が切り替わります。

通話中に相手の声の音量を調節する

1 通話中に (音量大) または (音量小) を押す



◎ 通話中以外は受話音量を調節することはできません。

Androidアプリ／EZ FeliCaアプリ

Androidアプリを利用する	110
Androidマーケットを利用する	110
au one Marketを利用する	112
ブラウザでダウンロードしたアプリケーションをインストールする...	114
アプリケーションを管理する	114
EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する	116
EZ FeliCaご利用にあたって	116
FeliCa対応アプリの初期設定をする	117
FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす	117
FeliCaロックを設定／解除する	117

Androidアプリを利用する

Androidマーケットやau one Marketを利用すると、便利なアプリケーションや楽しいゲームをISO4にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリケーションのフィードバックや意見を送信することができます。

Androidマーケットを利用する

Androidマーケットは、Googleのサービスです。

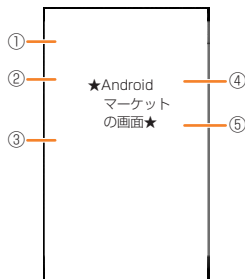
- Androidマーケットを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。また、ISO4にGoogleアカウントを設定する必要があります。Googleアカウントが未設定の場合は、初回Androidマーケット起動時に画面の指示に従って設定してください。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で★▲★→「マーケット」

Androidマーケット画面が表示されます。

- 初回起動時はAndroidマーケット利用規約を読み、「同意する」をタップします。



- ① 注目のアプリケーションが一覧表示されます。
- ② タップすると、auが提供するアプリケーションを探ことができます。
- ③ タップすると、お好みのゲームを探することができます。
- ④ タップすると、お好みのアプリケーション(ゲームを除く)を探することができます。
- ⑤ タップすると、キーワードを入力してアプリケーション(ゲームを含む)を検索できます。

2 インストールしたいアプリケーションを探す

- サブカテゴリーが表示されたときは、タップするとアプリケーションが一覧表示されます。
- アプリケーションの一覧では、「有料」/「無料」/「新着」をタップしたり、アプリケーションの表示順序を選択できます。

3 インストールしたいアプリケーションをタップする

アプリケーションの情報が表示されます。

4 説明や価格、ユーザーの評価、コメントなどを確認する

5 「インストール」をタップする

ダウンロードおよびインストールが始まり、一覧画面に戻ります。

- 有料のアプリケーションを購入する場合は、「有料のアプリケーションを購入するときは」(▶P.XX)をご参照ください。
- アプリケーションがISO4のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。
多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、ISO4でのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。
アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「OK」をタップします。
- 一覧画面でインストール中のアプリケーションをタップすると、進捗状況を確認することができます。
ダウンロードを停止する場合は、「ダウンロードをキャンセル」をタップします。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに★が表示されます。
インストールしたアプリケーションは、アプリケーション一覧(▶P.XX)またはユーザー補助プラグイン一覧(▶P.XX)から起動できます。



- ◎ アプリケーションのインストールは、安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる可能性があります。
- ◎ 万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
- ◎ お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ◎ アプリケーションによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

■ 有料のアプリケーションを購入するときは

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- ・ 購入後24時間以内は、全額払い戻しを受けることができます。「払い戻し(返金)について」(▶P.XX)をご参照ください。
- ・ アプリケーションに対する支払いはGoogleアカウントごとに初回購入時の一度だけです。一度ダウンロードしたあとのアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

1 Androidマーケット画面でアプリケーションを検索し、購入したいアプリケーションをタップする

2 「購入」をタップする

請求内容が表示されます。

- ・ アプリケーションがIS04のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。

多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、IS04でのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「OK」をタップします。

3 「支払い方法」→支払い方法をタップ→「OK」

- ・ 支払いは、Googleチェックアウトを利用します。GoogleチェックアウトはGoogleのサービスで、IS04からアプリケーションを購入するための高速、安全、便利な購入手段です。詳しくは、<https://checkout.google.com/m/helpCenterTerms?type=help&pli=1>をご覧ください。
- ・ Googleチェックアウトアカウントにクレジットカードを登録する場合は、画面の指示に従って操作してください。
- ・ IS04にGoogleチェックアウトアカウントが記憶されるため、ほかの人に使用されないように画面ロックに解除パターンまたは暗証番号を設定してください(▶P.XX)。

4 「払い戻しポリシー」、「Google Checkoutの請求とプライバシーポリシー」のリンクを選択し、文書を読んで を押す

5 Googleチェックアウトのサービス条項に同意したら、画面下の「今すぐ購入」をタップする

- ・ 一覧画面でインストール中のアプリケーションをタップすると、進捗状況を確認することができます。ダウンロードを停止する場合は、「ダウンロードをキャンセル」をタップします。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに★が表示されます。

インストールしたアプリケーションは、アプリケーション一覧(▶P.XX)またはユーザー補助プラグイン一覧(▶P.XX)から起動できます。

■ 払い戻し(返金)について

有料のアプリケーションに満足しない場合は、購入後24時間以内に「アプリケーションを削除する」(▶P.XX)の操作を行うと、全額払い戻しを受けることができます。アプリケーションは削除され、料金は請求されません。なお、払い戻しは、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して払い戻しを行い、同じアプリケーションを再度購入した場合には、払い戻すことはできません。

■ アプリケーションを削除する

1 Androidマーケット画面で[MENU]→「ダウンロード履歴」

2 アンインストールしたいアプリケーションをタップ→「アンインストール」または「アンインストールと返金」

- ・「アンインストールと返金」が表示されているときは、タップすると全額払い戻しを受けることができます。払い戻し(返金)については、「払い戻し(返金)について」(▶P.XX)をご参照ください。

3 理由に最も当てはまる回答をタップ→「OK」

■ Androidマーケットのヘルプを利用する

1 Androidマーケット画面で[MENU]→「ヘルプ」

au one Marketを利用する

au one Marketは、auのサービスです。

- ・ au one Marketを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。

1 ホーム画面で★▲★→「au one Market」

au one Market画面が表示されます。



① タブ

トップ : タップすると、au one Marketのトップ画面が表示されます。

カテゴリ : タップすると、お好みのアプリケーションを探すことができます。

ランキング : タップすると、人気のアプリケーションが一覧表示されます。

アプリ検索 : タップすると、キーワードを入力してアプリケーションを検索できます。

オススメ : タップすると、お客様にオススメするアプリケーションが一覧表示されます。

マイアプリ : タップすると、au one MarketからISO4にダウンロードしたアプリケーションが一覧表示されます。

設定 : タップすると、au one Marketの設定を行えます。

ヘルプ : タップすると、au one Marketのヘルプが表示されます。

② 表示エリア

2 インストールしたいアプリケーションを探す

- ・サブカテゴリーが表示されたときは、タップするとアプリケーションが一覧表示されます。
- ・アプリケーションの一覧では、「有料」／「無料」をタップしたり、アプリケーションの表示順序を選択できます。

3 インストールしたいアプリケーションをタップする

アプリケーションの情報が表示されます。

4 ユーザーのコメントや提供者のサイトを表示して料金を確認したりする

5 「ダウンロード」をタップする

ダウンロードおよびインストールが始まります。

- ・有料のアプリケーションを購入する場合は、「auかんたん決済」のセキュリティパスワード*を入力→「OK」をタップします。auかんたん決済はauのサービスで、アプリケーションの購入代金を月々のケータイ料金と合算してお支払いいただくサービスです。

※お買い上げ時は、暗証番号(4桁)です。暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.XX)をご参照ください。

6 インストールが完了すると

ステータスバーに★が表示されます。

インストールしたアプリケーションは、アプリケーション一覧(▶P.XX)から起動できます。



- ◎ アプリケーションのインストールは、安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる可能性があります。
- ◎ 万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
- ◎ お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ◎ アプリケーションによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- ◎ 一部の機能を利用するには、ISO4にau one-IDを設定する必要があります。au one-IDが未設定の場合は、必要になったときにau one-IDを設定する画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

au one Marketのヘルプを利用する

1 au one Market画面で「ヘルプ」をタップする

ブラウザでダウンロードしたアプリケーションをインストールする



ブラウザでアプリケーションをダウンロードし、インストールすることもできます。

- お使いのISO4と個人データを保護するため、アプリケーションのダウンロードは、Androidマーケットなどの信頼できる発行元でのみ行ってください。

1 ブラウザでアプリケーションをダウンロードする

ダウンロード履歴が表示され、ダウンロードが始まります。

2 ダウンロードしたアプリケーションをタップする

- 「提供元不明のアプリ」のチェックが外れている場合は、インストールがブロックされた旨のメッセージが表示されます。
インストールする場合は、「設定」→「提供元不明のアプリ」をタップしてチェックを付ける→「OK」→を押して操作からやり直してください。
- アプリケーションがISO4のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリケーションがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。
多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションにはご注意ください。この画面で「OK」をタップすると、ISO4でのこのアプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。
アプリケーションがアクセスする内容に同意する場合は「インストール」をタップします。

3 「完了」をタップする

インストールしたアプリケーションは、アプリケーション一覧(▶P.XX)から起動できます。



memo

◎ ブラウザでダウンロードしたアプリケーションは、ブラウザの「ダウンロード履歴」(▶P.XX)で確認できます。

アプリケーションを管理する

提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する

ブラウザでダウンロードしたアプリケーションをインストールするには、あらかじめISO4の設定でインストールを許可する必要があります。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「アプリケーション」→「提供元不明のアプリ」をタップしてチェックを付ける

3 注意文を読み、「OK」をタップする

インストール済みのアプリケーションの情報を確認する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」

アプリケーションの一覧が表示されます。

- 「MENU」→「サイズ順」/「並べ替え」/「フィルタ」をタップして、一覧に表示するアプリケーションの並び順を変更したり、表示を限定することができます。

3 情報を確認したいアプリケーションをタップする

- 「データを消去」/「キャッシュを消去」をタップすると、アプリケーションのデータやキャッシュを消去できます。
- 「すべて表示」をタップすると、すべての情報が表示されます。

■ アプリケーションを削除する

- Androidマーケットからインストールしたアプリケーションは、Androidマーケット画面から削除してください(▶P.XX)。
- あらかじめインストールされているアプリケーションは削除できません。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」

2 「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」

アプリケーションの一覧が表示されます。

- **[MENU]**→「サイズ順」／「並べ替え」／「フィルタ」をタップして、一覧に表示するアプリケーションの並び順を変更したり、表示を限定することができます。

3 削除したいアプリケーションをタップ→「アンインストール」→「OK」

■ 実行中のサービスを表示する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「アプリケーション」→「実行中のサービス」

2 サービス名をタップし、必要に応じて停止や設定変更などの操作を行う

■ アプリケーションの開発機能を利用する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「アプリケーション」→「開発」

- USBデバッグ(USB debug)や擬似ロケーション(Mock locations)などのソフトウェア開発者用機能については、下記のホームページをご覧ください。
<http://developer.android.com/>
- 「スリープモードにしない」については、「画面の明るさを設定する」(▶P.XX)をご参照ください。

■ ユーザー補助のプラグインを有効にする

ユーザー補助のプラグインをインストールしている場合に、有効にするプラグインを設定できます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「ユーザー補助」

2 「ユーザー補助」をタップしてチェックを付ける

3 有効にするプラグインをタップしてチェックを付ける

EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。ISO4をリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。

EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのFeliCa対応アプリをダウンロードする必要があります。

なお、ご利用にあたっては、「おサイフケータイ®はじめてガイド」や、巻末の「EZ FeliCa ご利用上の注意」(▶P.XX)をあわせてご参照ください。

EZ FeliCaご利用にあたって

- ・ISO4本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- ・紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック」「遠隔ロック」などの設定をおすすめします。
- ・紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ・ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご利用ください。「FeliCaロック」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。

- ・FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でもEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- ・FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応アプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応アプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- ・対応機種については、auのホームページをご参照ください。
- ・EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- ・各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・対応機種によって、EZ FeliCaで提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- ・電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。
- ・電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけません。
- ・FeliCa対応アプリ起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

FeliCa対応アプリの初期設定をする

アプリによっては、各サービスプロバイダのサイトで、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa対応サービスがご利用になります。

1 ホーム画面で★▲★→「EZ FeliCa」

サービス情報を取得して、サービス一覧が更新されます。

- ・初回起動時は「はい」をタップして、EZ FeliCaの初期設定を行います。

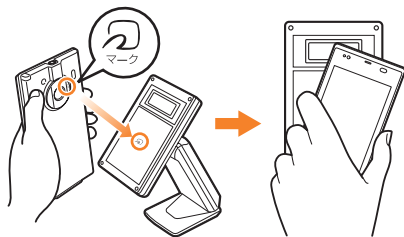
2 利用したいEZ FeliCa対応サービスをタップする

3 画面の指示に従って必要な設定を行う

- ・サービスプロバイダのサイトまたはアプリケーションから必要な設定を行います。

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。



- ・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- ・FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。

- ・FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近づけてください。
- ・FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、ISO4を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- ・FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

FeliCaロックを設定／解除する


1 ホーム画面で★▲★→「EZ FeliCa」

2 [MENU]→「ICカードロック設定」

3 「パスワード」→4～8桁のパスワードを入力

4 「パスワードの確認」→パスワードを再入力→「OK」



- ◎ FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
- ◎ FeliCaロックを設定すると、ステータスバーにが表示されます。
- ◎ ISO4を紛失してしまった場合は、「遠隔ロック」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロックを設定／解除する」(▶P.XX)と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」(▶P.XX)をご参照ください。

FeliCaロックを解除する

- 1 ホーム画面で★▲★→「EZ FeliCa」
- 2 **MENU** →「ICカードロック設定」
- 3 「パスワード」→パスワードを入力→「OK」

標準アプリ

連絡先を利用する	120	個人アルバムを作成する.....	136
連絡先を登録する.....	120	画像や動画を編集する.....	137
連絡先の内容を確認する.....	120	音楽を楽しむ	138
お気に入りパレットを利用する.....	121	音楽を再生する.....	138
連絡先をほかの機器とやり取りする.....	121	曲を検索する.....	139
スターメモを利用する	123	プレイリストを作成する.....	139
メモを作成する.....	123	DLNA対応機器と連携させる	140
保存したメモを表示／再生する.....	124	DLNA対応機器のコンテンツをISO4で再生する.....	140
自分の声を録音する	124	ISO4のコンテンツをDLNA対応機器で再生する.....	140
ワンセグを見る／録画する	125	PDFファイルやMicrosoft Office文書を閲覧する	141
ワンセグを見る.....	126	電卓を使う	141
ワンセグを録画する.....	127	指定時刻にアラームを鳴らす	142
ワンセグの機能を設定する.....	128	アラームの設定を変更する.....	142
カメラで撮影する	130	アラームのオプション設定を変更する.....	142
カメラをご利用になる前に.....	130	UkiUkiViewを利用する	143
撮影画面の見かた.....	131	UkiUkiViewの使いかたを見る.....	143
静止画を撮影する.....	132	モシモカメラを利用する	143
動画を撮影する.....	133	モシモカメラの使いかたを見る.....	143
画像や動画を楽しむ	134		
画像や動画を再生する.....	134		
画像や動画にタグを付ける.....	135		
画像や動画の名前を変更する.....	135		
画像を壁紙や連絡先の顔写真に設定する.....	135		
画像や動画を共有する.....	135		

連絡先を利用する

連絡先には電話番号やメールアドレスなどのほかに、Twitterやmixi、Facebookなどのアカウント情報を入力できます。連絡先に登録した人に連絡したり、更新情報をチェックしたりできます。

連絡先を登録する

- 1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」
連絡先一覧が表示されます。
- 2 **[MENU]**→「**新規作成**」
- 3 連絡先を登録するアカウントをタップする
- 4 必要な項目を入力する

画像	着信時に表示される画像を登録できます。
姓、名、姓のフリガナ、名、名のフリガナ	姓と名、フリガナを登録できます。
電話番号	電話番号を登録できます。
メールアドレス	メールアドレスを登録できます。
mixi、Twitter	mixiの足あとやTwitterのフォローしている相手を選んで登録できます。 ※ あらかじめ各オンラインサービスのお客様のアカウントをISO4に登録してください(▶P.XX)。
グループ	グループを登録できます。関連のある連絡先をグループ化して管理できます。
着信音	連絡先に個別の着信音を設定できます。
追加する	電話番号、メール、チャット、住所、所属、誕生日、Facebook、Picasa、YouTube、グループ、ニックネーム、ウェブサイト、メモを登録できます。

連絡先の内容を確認する

- 1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」
連絡先一覧が表示されます。
- 2 「あ」～「わ」、「ABC」、「123」、「？」インデックスをタップして検索対象を表示する
 - ・ 検索ボックスに名前(姓名、フリガナ)を入力して連絡先を検索することもできます。
- 3 確認したい連絡先をタップする
 個人情報画面が表示されます。
 - ・ 「個人情報」／「メッセージ」／「メディア」をタップすると、連絡先に関連した情報を表示できます。
 - ・ **[MENU]**→「編集」／「削除」をタップすると、連絡先を編集／削除できます。



- ◎ グループで検索するには、連絡先一覧に「グループ」パレットを追加してください。パレットの追加は以下の操作で行います。
 連絡先一覧で**[MENU]**→「表示設定」→パレット選択エリアで「グループ」パレットをホールド→設定ボックスにドラッグして指を離す
 ※ パレットを変更する操作について詳しくは、「履歴画面に表示するパレットを変更する」(▶P.XX)をご参照ください。
- ◎ 個人情報画面に表示するパレットは、以下の操作で変更することができます。
 個人情報画面で**[MENU]**→「個人表示設定」→パレットを変更する
 ※ パレットを変更する操作について詳しくは、「履歴画面に表示するパレットを変更する」(▶P.XX)をご参照ください。

お気に入りパレットを利用する

お気に入りパレットを利用すると、すばやく電話をかけたり、メールを送信できます。

お気に入りパレットに連絡先を登録する

- 1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」→「お気に入り」→「+」
- 2 「連絡先」／「グループ」→連絡先またはグループをタップする

お気に入りパレットの登録内容を利用する

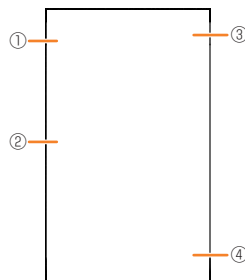
- 1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」→「お気に入り」
- 2 アイコンをタップする

★電話アイコン★	連絡先に登録されている電話番号に電話をかけます。
★メールアイコン★	連絡先に登録されている電話番号やメールアドレスにメールを送ります。
★Twitterアイコン★※	連絡先に登録されているTwitterアカウントのつぶやきを見ることができます。
★mixiアイコン★※	連絡先に登録されているmixiの友人のプロフィールや日記を見ることができます。

※ Twitterアカウントとmixiアカウントをどちらも登録している場合は、★インターネットアイコン★をタップしてからそれぞれのアイコンをタップします。

お気に入りパレットを編集する

- 1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」→「お気に入り」
- 2 [MENU]→「お気に入り連絡先の編集」



- ① タップして、お気に入りパレットの名前を変更できます。
- ② タップして、お気に入りパレットに連絡先やグループを追加できます。
- ③ ホールドしてドラッグすると、表示順序を変更できます。
- ④ タップして、お気に入りパレットから削除する連絡先を指定できます。「完了」をタップするとお気に入りパレットから削除されます。

- 3 「完了」をタップする

連絡先をほかの機器とやり取りする

赤外線通信で連絡先を送受信する

赤外線通信機能を持つほかのau電話などとの間で、連絡先やオーナー情報を送受信できます。

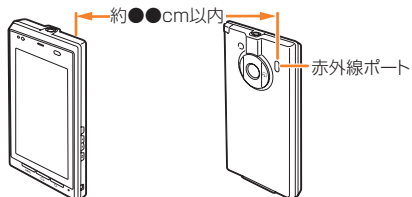


◎ 赤外線を送受信は、連絡先のみです。

■ 赤外線の利用について

赤外線通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が完了するまで、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。

赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。



memo

- ◎ 赤外線ポートが汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布で拭き取ってください。赤外線通信失敗の原因になる場合があります。
- ◎ 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- ◎ 相手側の機器によっては、データの送受信がしにくい場合があります。
- ◎ 通信中は圏外と同じ状態になるため、電話やメールなどのパケット通信などは利用できません。

■ 赤外線通信で連絡先を受信する

1 ホーム画面で★▲★→「赤外線転送」

■ 1件受信する場合

「1件受信」をタップします。

受信後、「既存の電話帳に追加」→「OK」をタップします。

■ 全件受信する場合

「全件受信」→入力欄をタップ→4桁の認証パスコードを入力→「受信」をタップします。

受信後、「既存の電話帳に追加」／「電話帳を全削除した後に追加」→「OK」をタップします。

memo

◎ 全件受信は、以下の操作でも行えます。

ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「赤外線受信」

■ 赤外線通信で連絡先を送信する

1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」

2 送信したい連絡先をタップする

- ・「私の連絡先」をタップして、お客様の連絡先を送信することもできます。

3 [MENU]→「赤外線送信」

memo

◎ 全件送信する場合は、ホーム画面で★▲★→「連絡先」→[MENU]→「連絡先をエクスポート」→「赤外線」→入力欄をタップ→4桁の認証パスコードを入力→「送信」をタップします。

microSDカードを利用して連絡先をやり取りする

microSDカードに保存した連絡先を取り込む

microSDカードに保存されている連絡先を、ISO4の連絡先に登録します。

1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」→

2 「インポート」→「SDカード」

連絡先をmicroSDカードに保存する

ISO4に登録されている連絡先を、microSDカードに保存します。

1 ホーム画面で★▲★→「連絡先」→

2 「エクスポート」→「SDカード」

スターメモを利用する

スターメモを使用して、テキストメモ、手書きメモ、ボイスメモ、写真メモ、動画メモを作成できます。

メモを作成する

1 を押す

・ホーム画面で★▲★→「スターメモ作成」をタップしても作成できます。

2 作成するメモの種類に合わせてアイコンをタップする

★テキストメモ★ (テキストメモ)	文章を入力します。
★手書きメモ★ (手書きメモ)	指で画面をなぞって絵や文字を描きます。 <ul style="list-style-type: none">・色を変更する場合は、★パレット★をタップします。・線の太さを変更する場合は、★ハケ★をタップします。・直前の操作を取り消す場合は、★アンドウ★をタップします。・絵や文字をすべて消去する場合は、★消しゴム★をタップします。
★ボイスメモ★ (ボイスメモ)	「録音」をタップして録音を開始します。
★写真メモ★(写真メモ)	★シャッター★をタップして写真を撮影します。 <ul style="list-style-type: none">・位置情報を付加しない場合は、★位置情報★をタップして×を付けます。・取り直す場合は、★取り直し★をタップします。
★動画メモ★(動画メモ)	「録画」をタップして録画を開始します。 <ul style="list-style-type: none">・音声を録音したくないときは、★マイク★をタップして斜線を付けます。

3 メモの利用方法に合わせてアイコンをタップする

作成したメモの種類によっては、一部の利用方法が表示されない場合があります。

★保存★(保存)	メモをISO4に保存します。
★メール★ (メール送信)	テキストメモの場合は、メモを本文としたメールを作成します。 テキストメモ以外の場合は、メモを添付したメールを作成します。
★アップロード★ (アップロード)	mixiやFacebookなどにアップロードします。
★ポスト★(ポスト)	Twitter(手書きメモや写真メモはTwitpic)やPicasaなどのサイトにアップロードします。
★削除★(削除)	メモを削除します。

保存したメモを表示／再生する

ISO4に保存したメモや、スターメモに登録したメール、スターメモに登録したWebページ、お気に入りのツイートなどを確認できます。

1 ホーム画面で★▲★→「スターメモ」

2 表示したい情報をタップする

- スターメモ一覧画面でタブをタップして、表示する情報を制限することができます。
 - ★ISO4に保存したメモ★: ISO4に保存したメモを表示します。
 - ★Webページ★: スターメモに登録したWebページを表示します。
 - ★メール★: スターメモに登録したメールを表示します。
 - ★Twitter★: お気に入りのツイートを表示します。
 - ★All★: すべての情報を表示します。
- お気に入りのツイートが正しく表示されないときは、スターメモ一覧画面で「MENU」→「更新」をタップします。
- スターメモ詳細画面で★ゴミ箱★をタップして、メモを削除することができます。

自分の声を録音する

1 ホーム画面で★▲★→「音声レコーダー」→「●」

録音を開始します。

2 「■」→「この録音を使用」



◎ 録音した内容は、microSDカードに保存され、以下の操作で再生できます。
ホーム画面で★▲★→「ミュージック」→★アルバムアイコン★→「録音」→録音した日付をタップする

ワンセグを見る／録画する

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスで、映像・音声とともにデータ放送を受信することができます。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記のホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

■ ワンセグのご利用にあたって

- ワンセグは、テレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。映像、音声の受信には通信料がかかります。なお、NHKの受信料については、NHKにお問い合わせください。
- データ放送領域に表示される情報には、「データ放送」と「データ放送サイト」の2種類があります。

データ放送	映像・音声とともに放送波で配信されます。通信料はかかりません。
データ放送サイト	「データ放送」の情報から接続して表示される情報サイトです。パケット通信料がかかります。また、サイトによっては、ご利用になるために情報料が必要な場合があります。

■ 電波について

ワンセグは、放送サービスの1つであり、携帯電話の通話サービスやデータ通信サービスとは異なる電波(放送波)を受信しています。そのため、ステータスバーに表示される電波状況にかかわらず、放送波が届かない場所や放送休止中などの時間帯は受信できません。また、地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内であっても、次のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。

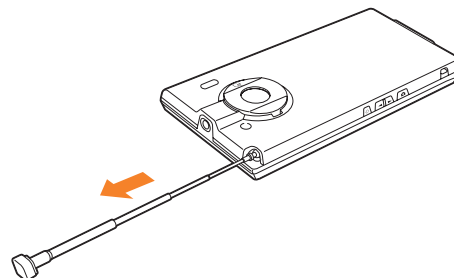
- 放送波が送信される電波塔から離れている場所
- 山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
- トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

■ ワンセグアンテナについて

ワンセグを視聴および録画する際は、放送波を十分受信できるようにワンセグアンテナを伸ばしてご利用ください。

1 ワンセグアンテナの先端を引き出し、最後までしっかり伸ばす

ワンセグアンテナの向きを変える場合は、ワンセグアンテナの根元を持ち、方向をよく確認して向きを変えてください。



標準
アプリ

2 ワンセグアンテナを戻すときは、ワンセグアンテナを縮めてから戻す



- ◎ ワンセグアンテナを操作するときは、以下の点に注意してください。
 - ・ ワンセグアンテナの向きを変えるときは、ワンセグアンテナの根元付近を持ち、方向をよく確認してください。
 - ・ ワンセグアンテナを収納するときは、ワンセグアンテナを縮めて、まっすぐ上に向けてから収納してください。
- ◎ ワンセグアンテナの向きを変えたり、ISO4を体から離したり近づけたり、場所を移動することで受信状態が悪くなる場合があります。
- ◎ ワンセグ視聴時以外ではアンテナを収納してください。アンテナを引き出したままで通話などをすると、顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

■ 放送用メモリとは

放送用メモリとは、ワンセグ専用の端末内保存領域です。放送用メモリには、データ放送の指示に従いお客様が入力された情報が、テレビ放送事業者(放送局)の設定に基づき保存されます。保存される情報には、クイズの回答結果や会員番号、性別、年齢、職業など個人情報が含まれる場合があります。

保存された情報は、お客様が再度入力することなく、データ放送サイトの閲覧時に表示されたり、テレビ放送事業者(放送局)へ送信される場合があります。

放送用メモリを消去するには、「放送用メモリ初期化」(▶P.XX)を行ってください。

ワンセグを見る

1 ホーム画面で★▲★「テレビ」

ワンセグ視聴画面が表示されます。

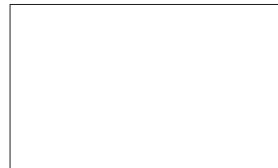
- ・ はじめて起動したときは、視聴する地域に対応したチャンネルリストを作成します(▶P.XX)。



- ◎ ワンセグを起動したり、チャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
- ◎ 電波状態によって映像や音声途切れたり、止まったりする場合があります。
- ◎ REGZA設定をオンにすると、高画質化エンジンを使用して視聴できます(▶P.XX)。

ワンセグ視聴画面について

縦画面表示にするとデータ放送が表示されます。



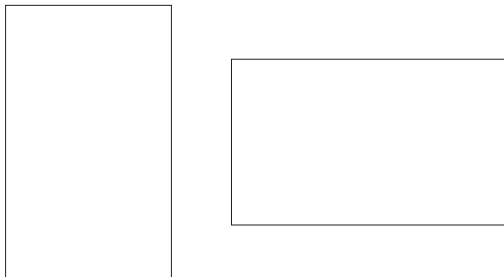
- ① テレビ映像エリア
タップしてテレビ操作画面の表示／非表示を切り替えます。
左右にフリックして選局
- ② 字幕表示エリア
- ③ データ放送エリア
- ④ データ放送の操作ボタン



- ◎ ISO4ではデータ放送エリアに触れて操作することはできません。

■ テレビ操作画面について

ワンセグ視聴画面でテレビ映像エリアをタップすると、テレビ操作画面の表示／非表示を切り替えられます。



- ① チャンネル、放送局名、番組名
- ② 視聴中のチャンネルの番組表
タップすると、番組内容を確認できます。
- ③ 選局ボタン
タップすると、選局できます。
- ④ タップすると、選局できます。
ホールドすると、チャンネルサーチを実行できます。
- ⑤ 録画開始／終了スイッチ
左にスライドすると、録画が始まります。録画中に右にスライドすると、録画が終了します。
- ⑥ 音量調節バー
左右にスライドすると、音量を調節できます。

■ ワンセグ視聴画面でのキー操作について

/ : 音量調節／1秒以上押して選局

: オプションメニューを表示

■ テレビリンクを利用する

番組によっては、データ放送に関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。IS04にテレビリンクを登録すると、あとで関連サイトに接続できます。

■ IS04にテレビリンクを登録する

- 1 「▲」「▼」をタップしてテレビリンクを選択し、「決定」をタップする

■ 登録したテレビリンクを表示する

- 1 ワンセグ視聴画面で → 「TVリンク」
テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクをタップする

登録されたサイトに接続します。

- ・ テレビリンクをホールド→「削除」→「はい」をタップすると、テレビリンクを削除できます。



◎ テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。有効期限が過ぎたテレビリンクは利用できません。

■ ワンセグを録画する

視聴中の映像・音声・字幕・データ放送を録画してmicroSDカードに保存します。

- 1 ワンセグ視聴画面で を1秒以上長押し
録画が開始されます。
- 2 を1秒以上長押し
録画が終了します。



- ◎ テレビ操作画面で★録画★を左にスライドして録画を開始することもできます。
- ◎ 録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。メールに添付することはできません。
- ◎ ダビング10に対応している番組の録画データは、9回までコピーできます。ただし、移動先／コピー先の録画データは、コピー不可のデータになります。
- ◎ 受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
- ◎ 録画中は、チャンネル切り替えはできません。
- ◎ 録画中に着信があったり、別の機能を起動しても録画は継続します(バックグラウンド録画)。
- ◎ ワンセグのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
- ◎ 録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

録画した番組を再生する

ISO4で録画した番組や、REGZA(TV)で録画した高画質な地デジ映像をISO4で見ることができます(地デジ持ち出し)。

1 ワンセグ視聴画面で[MENU]→「録画リスト」

2 録画データをタップする

- ・ 前回途中で再生を終了した場合は、続きから再生されます。

■ 再生中／一時停止中の操作について

ボタン／アイコン	説明
★★／	音量調節
★／★(再生中)	約5秒戻す／約15秒進む ホールドして連続巻き戻し／連続早送り

ワンセグの機能を設定する

1 ワンセグ視聴画面で[MENU]→「設定」

2 項目を設定する

字幕表示	チェックを付けると、字幕が表示されます。
字幕言語切替	複数の字幕がある番組で、どの字幕を表示するかを設定します。
主・副音声切替	副音声を放送している番組で、主音声と副音声を切り替えます。
音声切替	複数の音声を放送している番組で、どの音声を聞くかを設定します。
なめらかモード	チェックを付けると、映像がなめらかに表示されます。
チャンネル設定	▶P.XX「チャンネルを設定する」
放送用メモリ初期化	データ放送で登録した情報やテレビリンクなどを消去します。

チャンネルを設定する

■ チャンネルリストを作成する

1 ホーム画面で★▲★→「テレビ」→[MENU]→「チャンネル設定」→「チャンネルリスト編集」

2 「未設定」をホールド→「作成」

3 項目を選択する

手動設定	地域一覧から視聴する地域を選択して、チャンネルリストを作成します。
自動設定	現在地で受信可能な放送局をスキャンして、チャンネルリストを作成します。

■ チャンネルリストを切り替える

1 ワンセグ視聴画面で **MENU** →「設定」→「チャンネル設定」
→「チャンネルリスト切替」

2 受信したいチャンネルリストをタップする

■ 放送局をチャンネルリストに追加する

1 テレビ操作画面でチャンネルサーチを行う(▶P.XX)

2 未登録の放送局が見つかったら **MENU** →「設定」
→「チャンネル設定」→「チャンネル追加」→「はい」

■ チャンネルリストから放送局を削除する

1 ワンセグ視聴画面で **MENU** →「設定」→「チャンネル設定」
→「チャンネルリスト編集」

2 編集したいチャンネルリストをタップする

3 **MENU** →「削除」

4 削除したい放送局をタップしてチェックを付ける

5 「削除」→「はい」

■ チャンネルボタンの割り当てを変更する

1 ワンセグ視聴画面で **MENU** →「設定」→「チャンネル設定」
→「チャンネルリスト編集」

2 編集したいチャンネルリストをタップする

3 **MENU** →「並べ替え」

4 ★をドラッグしてリストを並べ替える

5 「完了」をタップする

カメラで撮影する

カメラをご利用になる前に

ISO4に内蔵されているカメラを使って、静止画や動画を撮影できます。撮影した静止画／動画はmicroSDカードに保存され、「メディアフォルダ」(▶P.XX)などで閲覧できます。



◎ カメラを利用する際は、ISO4にmicroSDカードを取り付けてください。
microSDカードについては、P.XXをご参照ください。

撮影するときのご注意

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見えたり、暗く見えたりする点や線が存在する場合があります。また、特に光量が不足している場所での撮影では、白い線やランダムな色の点などのノイズが発生しやすくなりますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラを起動したとき、画面に縞模様が出る場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラで撮影した静止画や動画は、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- 太陽やランプなどの強い光源を撮影しようとする、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたりする場合があります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた静止画などになる可能性があります。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。

- 撮影するときは、ISO4が動かないようにしっかり手に持って撮影してください。撮影時にISO4が動くと、撮影画像がぶれる原因になります。
- 不安定な場所にISO4を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでパイプレータが振動するなどしてISO4が落下するおそれがあります。
- 撮影するときは、レンズに指や髪などがつかないようにしてください。
- カメラ利用時は電池の消費が多くなります。電池残量が少ない状態で撮影を行った場合、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたりすることがあります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のオートフォーカス音やシャッター音、動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
- 接写をするときは、被写体とレンズの距離を約10cmにしてください。

著作権・肖像権について

ISO4を利用して撮影または録音したものを著作権者に無断で複製、改変、編集などすることは、個人で楽しむなどの目的を除き、著作権法上禁止されていますのでご注意ください。また、他人の肖像を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますのでご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音が禁止されている場合がありますのでご注意ください。

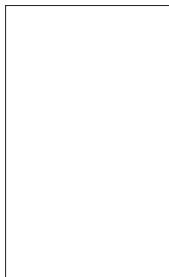


マナーもいっしょに
携帯しましょう。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

撮影画面の見かた

横向きと縦向きのどちらでも撮影できます。



《静止画》



《動画》

- ① **ズームバー表示アイコン**
タップすると、ズームバーが表示されます。
ズームバーのスライダーをスライドして倍率を変更できます。
- ② **撮影履歴**
- ③ **撮影モード(静止画／動画)切り替え**
- ④ **フォーカス枠**
ピントをあわせる位置を示しています。
「フォーカス」が「自動」または「自動追跡」に設定されているときは、ピントをあわせる位置をタップするとフォーカス枠を移動できます。
- ⑤ **シャッター／録画開始／録画停止**

静止画撮影時のメニューについて

撮影画面で **[MENU]** を押すと、以下の設定ができます。

フォーカス	<p>ピントを合わせる方法を設定します。</p> <p>自動: タップした位置にピントを合わせます。</p> <p>顔検出: 人の顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。</p> <p>自動追跡: タップした被写体にピントを合わせます。被写体の動きに合わせてフォーカス枠が移動します。</p> <p>マクロ固定: 近距離(被写体とレンズの距離が約10cm)の被写体にピントを合わせます。</p>
シャッター	<p>撮影するタイミングを設定します。</p> <p>ノーマル: シャッターをタップすると撮影します。</p> <p>笑顔検出: タップした顔が笑った瞬間に、自動的に撮影します。</p> <p>セルフタイマ: シャッターをタップしてから設定時間が経過すると自動的に撮影します。ISO4を持たずに撮影できるので、自分の写真や全員が揃ったグループ写真を撮影できます。また、撮影時の手ぶれを防ぐために使用します。撮影するまでの時間は「詳細設定」→「セルフタイマー」で設定できます。</p>
撮影	<p>自動: 標準の撮影モードです。</p> <p>美顔補正: 肌色が美しく映えるように撮影します。</p> <p>連続撮影: シャッターボタンをホールドしている間に連続7枚の静止画を撮影します。</p> <p>フレーム撮影: 好みのフレームを付けて撮影します。</p> <p>パノラマ撮影: 縦／横に長いパノラマ写真を撮影します。1枚目はシャッターボタンをタップし、2枚目以降は緑と白のパノラマフレームが重なるようにカメラを水平／垂直方向に移動させてください。パノラマフレームが重なると自動的に撮影します。決められた枚数の写真を撮影するとパノラマ写真が作成されます。</p>
フラッシュ	フラッシュを点灯するかどうかを設定します。
撮影サイズ	撮影サイズを設定します。

詳細設定	<p>そのほかの機能を設定します。</p> <p>ホワイトバランス:周囲の光源に合わせて色合いを調整します。</p> <p>画質:画質を指定します。高画質にするほどファイルサイズが大きくなります。</p> <p>撮影方向:横向き／縦向きで撮影するか、または縦横を自動で切り替えるかを設定します。</p> <p>グリッド線を表示:チェックを付けると、撮影の目安になるグリッド線を表示します。</p> <p>自動保存:チェックを付けると、撮影後、確認画面を表示せずに撮影画面に戻ります。</p> <p>デジタル補正:チェックを付けると、撮影した静止画を自動でデジタル補正します。</p> <p>自動タグ:チェックを付けると、撮影した静止画に自動でタグを付けます。</p> <p>位置測位:チェックを付けると、撮影した静止画に自動で位置情報を付けます。</p> <p>手振れ補正:チェックを付けると、手振れを軽減します。</p> <p>ちらつき軽減設定:蛍光灯の光による帯状ノイズを軽減する設定をします。</p> <p>セルフタイマー:セルフタイマー撮影時に、シャッターをタップしてから自動で撮影するまでの時間を設定します。</p>
------	--

動画撮影時のメニューについて

撮影画面で **[MENU]** を押すと、以下の設定ができます。

ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを調整します。
ストップタイマー	録画開始から設定時間が経過すると、自動的に録画を終了します。
オーディオ	録画時に音声を録音するかどうかを設定します。
ライト	照明のオン／オフを切り替えます。
ビデオサイズ	撮影サイズを指定します。
詳細設定	<p>ビデオ画質:画質を指定します。高画質にするほどファイルサイズが大きくなります。</p> <p>オーディオエンコーダー:音声の変換方式(コーデック)を指定します。</p> <p>撮影方向:横向き／縦向きで撮影するか、または縦横を自動で切り替えるかを設定します。</p> <p>自動保存:チェックを付けると、録画後、確認画面を表示せずに撮影画面に戻ります。</p> <p>手振れ補正:チェックを付けると、手振れを軽減します。</p>

静止画を撮影する

1 ホーム画面で★▲★→「カメラ」

2 ピントを合わせたい位置をタップする

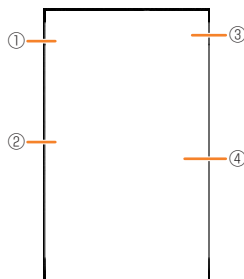
オートフォーカス音が鳴ります。

ピントが合うとフォーカスフレームが緑色になります。

3 ★シャッター★をタップする

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が保存され、確認画面が表示されます。

- ・詳細設定メニューで「自動保存」がオンの場合は、確認画面が表示されずに撮影画面に戻ります。



《確認画面》

- ① 撮影画面に戻ります。
- ② 静止画を編集します (▶P.XX)。
- ③ 静止画を共有します (▶P.XX)。
- ④ 静止画を削除します。



◎ 確認画面で [MENU] を押すと、以下の操作ができます。

設定画像	撮影した静止画を壁紙や連絡先の顔写真に設定します。
メディアフォルダへ	撮影した静止画をメディアフォルダで確認します。
情報	撮影した静止画のファイル情報を表示します。
ジオタグをつける	静止画に正確な撮影場所を示すタグを付けます。ジオタグを付けると、静止画を撮影した場所を地図上で確認できます。
自動修正	撮影した静止画をデジタル補正します。

動画を撮影する

1 ホーム画面で★▲★→「ビデオ録画」

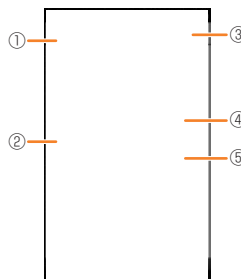
2 ★録画★をタップする

開始音が鳴り、動画撮影が始まります。

3 ★停止★をタップする

終了音が鳴り、撮影した動画が保存され、確認画面が表示されます。

- ・詳細設定メニューで「自動保存」がオンの場合は、確認画面が表示されずに撮影画面に戻ります。



《確認画面》

- ① 動画を再生します。
- ② 撮影画面に戻ります。
- ③ 動画を編集します (▶P.XX)。
- ④ 動画を共有します (▶P.XX)。
- ⑤ 動画を削除します。



◎ 確認画面で [MENU] を押すと、以下の操作ができます。

メディアフォルダへ	撮影した動画をメディアフォルダで確認します。
情報	撮影した動画のファイル情報を表示します。

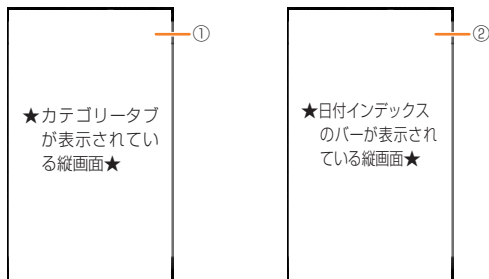
画像や動画を楽しむ

カメラで撮影したりWebサイトからダウンロードしたりしてmicroSDカードに保存した画像を、表示／再生したり、簡単な編集を行ったりすることができます。また、画像を分類するためにタグを付けたり、顔検出機能を利用して同じ人が写っている写真を自動的に集めることもできます。

画像や動画を再生する

1 ホーム画面で★▲★→「メディアフォルダ」

メディアフォルダが表示されます。



① カテゴリタブ

すべて:すべての画像や動画を表示します。

写真:すべての画像を表示します。

ビデオ:すべての動画を表示します。

人物:人が写っている画像を表示します。

タグ:タグが設定されている画像や動画を表示します。

・非表示のときは画面下部をタップすると、カテゴリタブが表示されます。

② インデックスバー

日付(カテゴリタブでタグを選んでいる場合はタグ)をタップして、画像や動画を探します。

・非表示のときは画面の余白部分をタップすると表示されます。

2 再生したい画像や動画をタップする

- ・画面を左右にフリックして前後の画像や動画に切り替えることができます。
- ・メディアフォルダで画像や動画をホールド→「削除」→「OK」をタップすると、画像や動画を削除できます。
- ・メディアフォルダで画像や動画をホールド→「詳細」をタップすると、画像や動画のファイル情報を確認できます。



◎ 以下の操作で複数の画像や動画をまとめて削除できます。

メディアフォルダで[MENU]→「マーク」→削除したい画像や動画をタップしてチェックを付ける→[MENU]→「削除」→「OK」

画像をスライドショーで再生する

1 メディアフォルダでカテゴリタブを表示し、「すべて」／「写真」／「タグ」をタップする

2 画像をホールド→「スライドショー」

- ・「すべて」／「写真」タブでは、[MENU]→「スライドショー」でも再生できます。
- ・タップするとスライドショーが終了します。

■ スライドショーを設定する

- 1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「すべて」または「写真」をタップする
- 2 **[MENU]** → 「設定」
- 3 スライドショーの間隔、トランジション、バックグラウンドミュージックを設定する

画像や動画にタグを付ける

- 1 メディアフォルダでタグを付けたい画像や動画をタップする
- 2 **[MENU]** → 「タグ」
- 3 付けたいタグをタップ → 「OK」
 - ・ 新しいタグを作成する場合は、「タグの新規作成」→ 入力欄をタップ → タグを入力 → 「OK」をタップします。



◎ 以下の操作で複数の画像や動画にまとめてタグを付けることができます。
メディアフォルダで **[MENU]** → 「マーク」 → タグを付けたい画像や動画をタップしてチェックを付ける → **[MENU]** → 「タグ」 → 付けたいタグをタップ → 「OK」

画像や動画の名前を変更する

- 1 メディアフォルダで名前を変更したい画像や動画をタップする
- 2 **[MENU]** → (「その他」) → 「名前の変更」
- 3 入力欄をタップ → 名前を入力 → 「OK」

画像を壁紙や連絡先の顔写真に設定する

- 1 メディアフォルダで設定したい画像をタップする
- 2 **[MENU]** → 「その他」 → 「登録」
- 3 「壁紙に設定」／「連絡先のアイコンに設定」をタップする
壁紙またはアイコンの大きさにトリミング(切り出す)する画面が表示されます。
 - ・ 「連絡先のアイコンに設定」をタップした場合は、続けて連絡先を選択してください。
- 4 トリミングを行う
 - ・ 枠の内側をドラッグして位置を指定します。
 - ・ 枠の角をドラッグして大きさを変更します。

- 5 「○」をタップする

画像や動画を共有する

画像や動画を、Bluetooth®通信やメールで送信したり、PicasaやYouTubeにアップロードしたりできます。また、スターメモに登録することもできます。

- 1 メディアフォルダで共有したい画像や動画をタップする
- 2 **[MENU]** → 「共有」
- 3 使用する機能をタップする

個人アルバムを作成する

同じ人が写っている画像を自動収集して個人アルバムを作成できます。

画像に写っている人と連絡先を関連づけると、個人アルバムから相手に連絡することもできます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

個人アルバムが一覧表示されます。

初めての人の画像は、「Unnamed」アルバムに入ります。

2 「Unnamed」→画像をホールド

3 「相手先へ接続」→連絡先をタップする

- 連絡先と写真を関連づけない場合は、「個人名」→「新しい名前を付けます」をタップします。



◎ 個人アルバムの一覧で個人アルバムをタップして [MENU] → 「相手先から切断」(関連づけを解除する) / 「相手先へ接続」(関連づける) をタップすると、連絡先との関連づけを変更できます。

■ 期待した個人アルバムに画像が入らなかった場合

顔がはっきり写っていない場合など、期待した個人アルバムに画像が入らなかった場合は、個人アルバムを指定することができます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

個人アルバムが一覧表示されます。

2 「Unnamed」→画像をホールド→「個人名」→画像を入れたい個人アルバムをタップする

- ほかの個人アルバムに入っている場合は、画像をホールド→「削除」→「OK」をタップして、画像を「Unnamed」に移動してから操作してください。



◎ 「Unnamed」アルバムに入らない画像は、個人アルバムに入れることができません。

■ 個人アルバムから相手に連絡する

連絡先を関連づけている個人アルバムから相手に連絡することができます。

1 メディアフォルダでカテゴリータブを表示し、「人物」をタップする

個人アルバムが一覧表示されます。

2 連絡先を関連づけている個人アルバムをタップする

3 [MENU] → 「ダイヤル」 / 「★Cメールを送信★」

- [MENU] → 「相手先情報」 → 電話番号やメールアドレスをタップして相手に連絡することもできます。

画像や動画を編集する

画像を編集する

1 メディアフォルダで編集したい静止画をタップする

2 **[MENU]**→「編集」

編集画面が表示されます。

ツールパレット

3 ツールパレットのアイコンをタップして画像を編集する

- ・ツールパレットは左右にスライドできます。
- ・ツールパレットのアイコンをホールドすると、機能名が表示されます。
- ・**[MENU]**→「元に戻す」をタップすると、直前の操作を取り消すことができます。

★回転と反転★:90度ずつ回転したり、上下／左右に反転します。

★クロップ★:表示された枠でトリミングします。枠の縦横比率を変更したり、枠を移動したり、縦横比率を維持したまま枠の大きさを変更できます。

★チューニング★:明るさやコントラスト、色、シャープネスなどを変更します。

★ダイナミックライト★:ライトで照らしたような画像にします。

★フレイム★:フレイムを付加します。

★ドローパッド★:画像に線を描きます。

★テキスト★:吹き出しを付加します。

★スタンプ★:スタンプを付加します。

★クリップアート★:クリップアート(イラスト)を付加します。

★リサイズ★:縦横比率を変更しないで画像の大きさを変更します。

4 編集がすべて完了したら「保存」をタップする

動画を編集する

■ 1つの動画を編集して保存する場合

1 ギャラリーで編集したい動画をタップする

2 **[MENU]**→「編集」

編集画面が表示されます。

■動画を切り取る

左右のスライダータブをドラッグして範囲を指定します。

■動画にBGMを付ける

[MENU]→「BGM」→BGMを選択→「BGMのみ」／「ビデオの音声より小さい音量のBGMを追加」／「ビデオの音声より大きい音量のBGMを追加」をタップします。

3 **[MENU]**→「保存」

■ 複数の動画をつなげる場合

1 ギャラリーで編集したい動画をタップする

2 **[MENU]**→「編集」

3 **[MENU]**→「切り替え」をタップする

ストーリーボード画面が表示されます。

サムネイルエリアからストーリーボードに動画をドラッグしたり、ストーリーボード上で動画をドラッグして並べ替えます。

- ・つなげた動画を確認するには、**[MENU]**→「プレビュー」をタップします。

- ・ストーリーボード上の動画をタップすると、編集画面が表示されます。

左右のスライダータブをドラッグして、ストーリーボード上で再生する範囲を指定できます。

音楽を楽しむ

音楽を再生する

ミュージックを使用して、microSDカードに保存した音楽を再生できます。

- パソコンからmicroSDカードへ音楽ファイルを転送する方法については、「microSDカード内のデータをパソコンから操作する」(▶P.XX)を参照してください。

1 ホーム画面で★▲★→「ミュージック」

2 リストを選択する

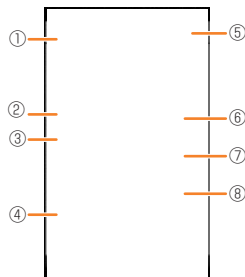
- 全曲リストを選択した場合は、操作 4 に進みます。

★:全曲リスト
★:アルバムリスト
★:アーティストリスト
★:ジャンル別リスト
★:プレイリスト

3 アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリストをタップする

- アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリストをホールド→「再生」をタップすると、アイテム内の全曲が再生されます。

4 曲をタップする



《再生画面》

- ① 上下にフリックして画面表示を切り替えます。
- ② タップして点灯させると、アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリスト内の曲を全曲リピート再生します。
- ③ 左右にスライドして再生位置を指定します。
- ④ タップして点灯させると、アルバム／アーティスト／ジャンル／プレイリスト内の曲をシャッフル再生します。
- ⑤ タップして、一時停止／再開します。
- ⑥ タップして、曲の先頭に戻る・前の曲へスキップします。
- ⑦ タップして、次の曲へスキップします。
- ⑧ タップして、リスト画面に戻ります。
リスト画面から再生画面に戻るには、ステータスバーを下にドラッグして再生中の通知をタップします。

memo

- ◎ ノイズマスキングイコライザやスピーカー補正機能を使用して再生できません(▶P.XX)。
- ◎ microSDカードに保存する際は、保存する場所に制限はありませんが、アルバムリストを有効に利用するために、アルバムごとにフォルダを作成することをおすすめします。

曲を検索する

キーワードを入力して、microSDカードに保存されている曲を検索できます。

1 ミュージックで[MENU]→「検索」

2 入力欄をタップ→キーワードを入力→★検索アイコン★

入力したキーワードが、曲名／アルバム名／アーティスト名に含まれる曲が一覧表示されます。



◎ リスト画面(検索結果のリスト画面を除く)で曲／アルバム／アーティストをホールド→「検索」→「YouTube」／「ブラウザ」をタップすると、YouTubeまたはGoogleで関連する情報を検索することができます。

プレイリストを作成する

1 ホーム画面で★▲★→「ミュージック」→★プレイリスト★ プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 「新規プレイリスト」をタップする

3 入力欄をタップ→プレイリスト名を入力→「OK」

プレイリストに曲を追加する

1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをタップ→「追加」

2 追加したい曲をタップする

タップした曲の★+★がグレーから青色に変わります。

3 「OK」をタップする

プレイリストから曲を削除する

1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをタップ→「削除」

2 削除したい曲をタップする

タップした曲の★-★がグレーから青色に変わります。

3 「OK」をタップする

DLNA対応機器と連携させる

ISO4に保存したコンテンツをDLNA対応のパソコンやREGZA(TV)で再生できます。また、DLNA対応のパソコンやNAS(ネットワーク対応HDD)のコンテンツをISO4で再生することができます。

- DLNA対応機器と連携するには、無線LAN接続が必要です。

DLNA対応機器のコンテンツをISO4で再生する

- あらかじめDLNA対応機器でDLNAサーバー機能を有効にして、コンテンツを公開してください。詳しくは、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 ホーム画面で★▲★→「DiXiM Player」 →「この端末で再生」

2 DLNA対応機器をタップする

3 コンテンツの種類をタップする

4 再生したいコンテンツをタップする

ISO4のコンテンツをDLNA対応機器で再生する

ISO4のDLNAサーバー機能を起動すると、DLNA対応機器からISO4にアクセスできます。

ここではISO4のDLNAサーバー機能を起動する操作を説明します。DLNA対応機器でISO4のDLNAサーバーにアクセスする操作については、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 ホーム画面で★▲★→「DiXiM Server」→「DiXiM Server」をタップしてチェックを付ける

DLNAサーバー機能を設定する

1 ホーム画面で★▲★→「DiXiM Server」

2 必要な項目を設定する

DiXiM Server		チェックを付けると、DLNAサーバー機能を起動し、DLNA対応機器にISO4 [*] が表示されます。 * DLNA対応機器に表示される名称は、「サーバー名」で設定します。
サーバー名		DLNA対応機器に表示される名称を入力できます。
アクセス制御	アクセス権の初期設定	チェックを付けると、新しいDLNA対応機器が見つかったときにISO4へのアクセスを許可します。 チェックを外すと、「クライアント機器の一覧」でチェックを付けるまでISO4へのアクセスを禁止します。
	クライアント機器の一覧	DLNA対応機器が表示されます。 チェックを付けると、DLNA対応機器からISO4へのアクセスを許可します。 ・DLNA対応機器をホールド→「このクライアントを削除」をタップすると、DLNA対応機器を削除できます。
画面ロック中の動作		画面ロック解除用のパターンや暗証番号が設定されていて画面ロックが設定されているときに、DLNA対応機器からISO4へのアクセスを許可するかどうかを設定します。 チェックを付けると、ISO4へのアクセスを許可します。

PDFファイルやMicrosoft Office文書を閲覧する

microSDカードに保存しているOfficeファイル(Word, Excel, PowerPoint)やPDFファイルを閲覧できます。

1 ホーム画面で★▲★→「Document Viewer」

2 閲覧したいファイルの種類をタップする

- ・「サポートファイル」をタップすると、Document Viewerで表示できるすべてのファイルが一覧表示されます。

3 閲覧したいファイルをタップする

- ・ページをパンして見たい部分を表示します。
- ・ページをピンチアウト／ピンチインして、拡大／縮小できます。
- ・ファイル閲覧中に画面をタップすると、拡大／縮小や表示範囲を指定するアイコンが表示されます。



© microSDカードに保存する際は、保存する場所に制限はありません。

閲覧画面のメニューについて

閲覧画面で[MENU]を押すと、以下の操作ができます。

移動	指定したページを表示します。
検索	文字列を検索します。
ページ表示	ページの表示方法を設定します。
コピー	文書内の文字列をクリップボードにコピーします。
設定	ファイル表示に関する設定をします。
プロパティ	PDFファイルのプロパティを表示します。
バージョン情報	Document Viewerのバージョン情報を表示します。

電卓を使う

電卓を利用して、四則演算(+、-、×、÷)やパーセント計算、sin()、cos()、tan()などが計算できます。

1 ホーム画面で★▲★→「電卓」

四則演算画面が表示されます。

- ・[MENU]→「関数機能」／「標準機能」をタップすると、関数画面と四則演算画面を切り替えることができます。
ボタンが表示されている部分を左右にフリックして、四則演算画面と関数画面を切り替えることもできます。
- ・数式や計算結果が表示されている部分を上下にフリックすると、計算結果の履歴を確認できます。

2 数式(例:1+2*3)を入力→「=」

計算結果(例:7)が表示されます。

- ・数式を入力する部分をタップすると、カーソルを移動できます。
- ・「CLEAR」をタップすると、文字が消去されます。
「CLEAR」をホールドすると、表示されている数式および計算結果が消去されます。



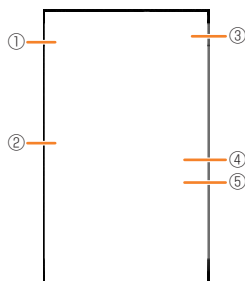
◎ 数式や計算結果をホールドして数式や計算結果をコピー／貼り付けができます。

指定時刻にアラームを鳴らす

曜日ごとに時刻を指定してアラームを鳴らすことができます。

1 ホーム画面で★▲★→「アラーム」

アラーム画面が表示されます。



- ① 現在時刻
・タップすると時計のデザインを変更できます。
- ② アラームの有効／無効の設定
- ③ アラームを鳴らす時刻
- ④ アラームを鳴らす曜日
- ⑤ アラームのラベル

2 [MENU]→「アラームの設定」

3 アラーム時刻やその他の項目を設定する

4 「完了」をタップする



memo

◎ 時計を非表示にしたい場合は、アラーム画面で [MENU]→「時計を隠す」をタップします。

■ アラームを設定した時刻になると

アラーム設定時刻になるとアラーム通知画面が表示され、設定したアラーム音や振動でお知らせします。

アラーム通知画面で「停止」をタップすると、アラームが止まります。アラーム通知画面で「スヌーズ」をタップすると、一定時間後に再びアラームが鳴ります。

- ・スヌーズを解除するには、ステータスバーを下にドラッグしてスヌーズ通知をタップします。

アラームの設定を変更する

1 アラーム画面で変更するアラームをタップする

2 アラーム時刻やその他の項目を設定する

- ・ [MENU]→「アラームを削除」をタップすると、アラームを削除できます。

3 「完了」をタップする

アラームのオプション設定を変更する

アラーム音量など、全アラーム共通の設定を変更できます。

1 アラーム画面で [MENU]→「設定」

2 必要な項目を設定する

アラームの音量	アラームの音量を設定できます。
スヌーズ間隔	アラーム通知画面で「スヌーズ」をタップしたときに、再びアラームが鳴るまでの時間を設定できます。
サイドボタンの動作	アラーム鳴動中に [A] / [V] / [D] を押したときの動作を設定できます。

UkiUkiViewを利用する

カメラを通して表示した映像(リアルタイムカメラ映像)や地図上に、感情を表すUkiUki玉を重ね合わせて表示できます。UkiUki玉は、UkiUkiViewの利用者が投稿しています。

・投稿にはアカウントが必要です。

- 1 ホーム画面で★▲★→「UkiUkiView」→「使ってみる」
- 2 ソフトウェア使用許諾契約書を読み、「同意する」をタップする
- 3 免責事項を読み、「同意する」をタップする
- 4 「まずは世界を体験する」または「新規登録／ログインする」をタップする

以降は画面の指示に従って操作します。

UkiUkiViewの使いかたを見る

ヘルプを表示して使いかたを確認できます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「UkiUkiView」→「ヘルプ」

モシモカメラを利用する

モシモカメラで動画や写真を撮影して「もしもみんながキラキラ輝いたら?…」の空想をISO4で試すことができます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「モシモカメラ」
- 2 「Movie Effects」(動画)または「Photo Effects」(写真)をタップする
- 3 エフェクトをタップする
- 4 動画または写真を撮影する



- ◎ 被写体の動きや顔を自動的に検知して、キラキラなどのエフェクトを付けることができます。
- ◎ 検知する内容や付加する内容は、エフェクトによって異なります。エフェクトによっては被写体が動いていない場所が変化する場合もあります。

モシモカメラの使いかたを見る

- 1 ホーム画面で★▲★→「モシモカメラ」→「How to Play」
- 2 ★再生アイコン★をタップして「使い方ダイジェスト」を再生する
- 3 画面を下にスクロールして、撮影のしかたや顔検出についての注意などを 읽습니다。



標準
アプリ

データ管理

microSDカードを使う	146
登録データを一括して削除する	148
メモリの使用量を確認する	148

microSDカードを使う

ISO4には、microSDカードやmicroSDHCカードを取り付けることができます。

- ・ microSDカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- ・ 当社基準において動作確認したmicroSDカードは、次の通りになります。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSDカード>

発売元	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	—	—	○	○
Panasonic	○	○	○	○
SanDisk	—	—	○	○
アドテック	—	—	○	○
バッファロー	—	—	○	○
ソニー	—	—	—	○

<microSDHCカード>

発売元	4GB	8GB	16GB
東芝	○	○	○
Panasonic	○	○	○
SanDisk	○	○	○
アドテック	○	○	—
バッファロー	○	○	○
ソニー	○	○	—

○：動作確認済み —：未確認または未発売 2010年★月現在

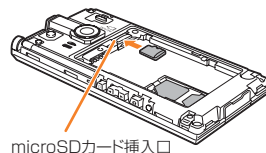
※ ISO4では、2010年★月現在販売されているmicroSDカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

- ・ microSDカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切り、本体裏フタと電池パックを取り外してから行ってください。

microSDカードを取り付ける

- 1 microSDカードの金属端子面を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む



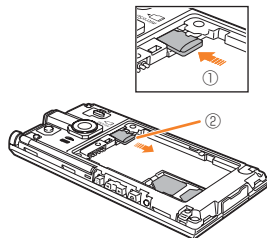
◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDカードを取り外す

- 1 microSDカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込んでから①離す

microSDカードが少し飛び出します。

2 microSDカードをまっすぐ引き出す(②)



microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットすると、microSDカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「SDカードと端末容量」

2 「SDカードのマウント解除」をタップする

「SDカードをフォーマット」オプションが有効になります。

3 「SDカードをフォーマット」→「SDカードをフォーマット」→「すべて消去」



◎ 「SDカードのマウント解除」をタップすると、「SDカードをフォーマット」以外の機能ではmicroSDカードを使用できません。フォーマットせずにmicroSDカードを使用するには、ISO4を再起動してください。

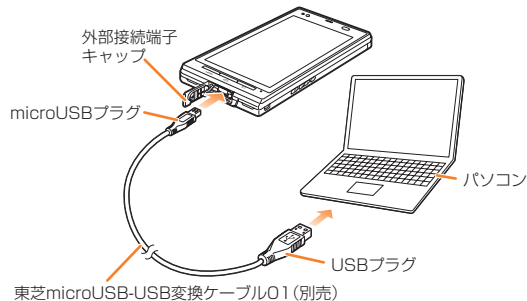
microSDカード内のデータをパソコンから操作する

東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)でISO4とパソコンを接続して、microSDカード内のデータをパソコンから読み書きできます。

- ISO4でmicroSDカードを使うアプリケーションを実行している場合は、アプリケーションを終了してから以下の操作を行います。

1 ISO4の外部接続端子キャップを開け、東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)を使用して、ISO4をパソコンに接続する

- 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)のmicroUSBプラグは、プラグの向きを確認してISO4の外部接続端子に水平に差し込みます。
- 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)のUSBプラグをパソコンのUSBコネクタに直接接続してください。USBハブやUSB延長ケーブルを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。



ISO4のステータスバーに「USB接続」通知が表示されます。

- パソコン側でドライバのインストールを要求される場合がありますが、キャンセルして進めてください。
- 「USB接続」通知が表示されないときは、ホーム画面で★▲★→「設定」→「SDカードと端末容量」→「SDカードのマウント解除」をタップしてください。

2 ステータスバーを下にドラッグ→「USB接続」→「マウント」
パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、ISO4のmicroSDカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

3 パソコンとの通信を終了

4 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

**5 ISO4のステータスバーを下にドラッグ
→「USBストレージをOFFにする」→「OFF」**

6 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)を取り外す



memo

- ◎ microSDカードがパソコンにマウントされると、カメラなどmicroSDカードを使用するアプリケーションは使用できません。
- ◎ データ転送中に東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (別売)を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。

登録データを一括して削除する

ISO4をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。
この操作を行うと、ご購入後にISO4にお客様がインストールしたアプリケーションや登録したデータはすべて削除されます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「プライバシー」

2 「データの初期化」→「携帯電話をリセット」→「すべて消去」
・ 画面ロックを設定している場合は、画面ロック解除パターンまたは画面ロック解除用暗証番号を入力します。
操作が完了して少したつと、ISO4が再起動します。

メモリの使用量を確認する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「SDカードと端末容量」
画面上部にmicroSDカードの合計容量と空き容量、画面下部にISO4の空き容量が表示されます。

機能設定

基本的な設定をする	150	認証情報を管理する	161
省電力の設定を行う	150	パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にする	161
画面表示を変更する	151	microSDカードから認証情報や証明書をインストールする	161
着信音や通知音、操作音を設定する	152	認証情報や証明書を無効にする	162
着信を拒否する条件を設定する	153	認証情報ストレージを消去する	162
イヤホン接続時に使用するマイクを設定する	153	Bluetooth®機能の設定をする	162
通話時間や通話料金に関する設定をする	154	Bluetooth®機能をオンにしてISO4を検出可能にする	163
日付と時刻を設定する	154	ほかのBluetooth®対応機器と接続する	163
充電中のスライドショーの動作を設定する	155	ISO4の名前を変更する	164
テキスト読み上げ機能を設定する	155	設定をバックアップする	164
ワンセグなどの映像や音を高品質にする	156		
各種センサーの設定をする	156		
GPSの設定をする	156		
電子コンパスが正しい方位を示すように調整する	157		
モーションセンサーが正しく反応するように調整する	158		
無線LAN機能を利用する	158		
無線LAN機能(Wi-Fi)をオンにする	159		
Wi-Fiネットワークに接続する	159		
オープンネットワークの通知を有効にする	159		
無線LAN機能の詳細設定をする	160		
VPN(仮想プライベートネットワーク)に接続する	160		
VPNを追加する	160		
VPNに接続する	161		
VPNを切断する	161		

基本的な設定をする

省電力の設定を行う

以下の設定を変更すると、電池の消費を抑え、より長時間使用することができます。

エコモード設定	電池残量設定で大きめの数値を選択します。 エコモード機能選択で、電池残量が少なくなったときに我慢できる機能にチェックを付けます。 ▶P.XX「電池残量が少なくなったときにエコモードに切り替える」
明るさ設定	バックライトの明るさを抑えたり、バックライトを消すまでの時間を短くします。 ▶P.XX「画面の明るさを設定する」
Bluetooth®機能 (▶P.XX)	使用しないときはオフにします。 ▶P.XX「Bluetooth®機能の設定をする」
無線LAN機能 (▶P.XX)	使用しないときはオフにします。 ▶P.XX「無線LAN機能を利用する」
GPS機能 (▶P.XX)	使用しないときはオフにします。 ▶P.XX「現在地情報の検索方法を設定する」

電池残量が少なくなったときにエコモードに切り替える

設定した電池残量(%)以下になると、電池の消費を抑える設定に切り替えることができます(エコモード設定)。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「エコモード設定」

2 必要な項目を設定する

電池残量設定	設定した電池残量(%)以下になると、自動的にエコモードに切り替わります。
エコモード機能選択	エコモードに切り替わったときに、電池の消費を抑えるために設定を変更する機能を選択します。



◎ISO4の購入後またはリセット後にはじめてエコモードに切り替わる時は、エコモードへの切り替えを確認する画面が表示されます。

- エコモードを使用しない場合は、「エコモードを無効にする」をタップしてチェックを付け、「閉じる」をタップします。

- 電池残量設定をスライドして、設定を変更することができます。

※2回目以降は、ステータスバーにエコモードになったことを知らせる通知が表示されず、確認画面は表示されません。

画面表示を変更する

画面ロック中の表示内容を設定する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 「フォトスクリーン」をタップする
- 3 必要な項目を設定する

表示するデータ	背景にしたい画像を選択します。 <ul style="list-style-type: none">• FlickrまたはPicasaは、オンラインサービスです。入力したキーワードに関連する画像を、各サービスからダウンロードして表示することができます。なお、各サービスを利用するには、パケット通信接続または無線LAN接続が必要です。
更新間隔*	オンラインサービスから画像をダウンロードする間隔を設定します。
更新時刻の指定*	「更新間隔」を「指定時刻で更新」に設定したときに、時刻を指定します。
利用するネットワーク*	オンラインサービスから画像をダウンロードするときに利用するネットワークの種類を制限することができます。「Wi-Fiのみ」（無線LAN接続のみ）に設定すると、無線LAN接続を利用できるときのみ画像をダウンロードします。
デザインパターン設定	時計のデザインを設定します。

※「表示するデータ」で「Flickr」または「Picasa」を選択した場合に設定します。

ISO4の向きに合わせて縦横表示を切り替える

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 「画面の向き」をタップしてチェックを付ける


画面の明るさを設定する

バックライトの明るさやバックライトを消すまでの時間などを設定します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 「明るさ設定」をタップする
- 3 必要な項目を設定する

明るさ	画面の明るさを設定します。 <ul style="list-style-type: none">• 「自動調整」をオフにしているときに設定できます。
自動調整	周囲の状況に応じて明るさを自動調整します。
消灯までの時間	バックライトを消すまでの時間を設定します。 <ul style="list-style-type: none">• 充電中はバックライトを消さないように設定するには、ホーム画面で★▲★→「設定」→「アプリケーション」→「開発」→「スリープモードにしない」をタップしてチェックを付けます。

表示フォントを変更する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 「フォント設定」→フォントをタップ→

アニメーションで表示する

画面や項目を表示するときに、アニメーション表示するかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 「アニメーション表示」をタップする
- 3 「アニメーションなし」／「一部のアニメーション」
／「すべてのアニメーション」をタップする

日本語と英語の表示を切り替える

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「言語とキーボード」
- 2 「地域／言語を選択」→「日本語」／「English」

パスワードを入力するときに最後の文字を表示する

パスワードを正しく入力できたか確認できるように、最後の文字を表示することができます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」
- 2 「パスワードを表示」をタップしてチェックを付ける

着信音や通知音、操作音を設定する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」
- 2 必要な項目を設定する

着信音	電話着信音を設定します。
バイブレーション	チェックを付けると、電話着信時に振動でお知らせします。
通知音	エコモード起動、測位開始などをお知らせする通知音を設定します。
タッチ操作音	チェックを付けると、電話をかけるときのボタン操作音が鳴ります。
選択時の操作音	チェックを付けると、メニュー選択時に操作音が鳴ります。
入力時バイブレーション	チェックを付けると、ソフトキー操作や特定の操作をしたときに振動します。
SDカードの通知	チェックを付けると、USBストレージをOFFにしたとき(▶P.XX)や、microSDカードをISO4からマウント解除したとき(▶P.XX)に、通知音が鳴ります。

音量を調節する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」

2 必要な項目を設定する

着信音量	着信音量と通知音量を調節します。 ・「通知音にも着信音量を適用」をタップしてチェックを外すと、通知音量を個別に調節できます。
メディア再生音量	音楽再生時や動画再生時の音量を調節します。



◎ 着信音量は、待受中に / を押しても調節できます。

着信を拒否する条件を設定する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音や振動によるお知らせは行われません。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「着信拒否」

2 必要な項目を設定する

指定番号	指定番号 着信拒否*	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。
	拒否番号 リスト	着信を拒否する電話番号を20件まで登録できます。
非通知*		電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話*		公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能*		電話番号を通知できない着信を拒否します。
連絡先登録外*		連絡先に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。

* 応答メッセージを選択すると着信を拒否します。「OFF」を選択すると拒否しません。



◎ 音声着信の着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
無応答切断	(接続できなかったことをアナウンスでお知らせします)
非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直してください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません

- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、設定を変更できません。
- ◎ お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
- ◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

イヤホン接続時に使用するマイクを設定する

ステレオイヤホン端子にステレオイヤホンを接続しているときに使用するマイクを設定します。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「サウンド&画面設定」

2 「マイク入力」→「端末のマイク」(IS04のマイク)／「イヤホンマイク」

- ・ 接続するステレオイヤホンにマイクがない場合は、「端末のマイク」を選択します。



◎ ステレオイヤホンが接続されていない場合は、マイク入力の設定に関わらずIS04のマイクが使用されます。

通話時間や通話料金に関する設定をする

通話時間／通話料金の目安を確認する

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「通話時間・料金」

2 「通話時間・料金」をタップする

通話時間と通話料金、累積通話時間と累積通話料金が表示されます。



memo

- ◎ 通話時間などが表示されている画面で「MENU」→「リセット」→「OK」をタップすると、通話時間と料金をリセットできます。

通話終了後の通話料金の表示を設定する

通話終了後に、通話料金の目安を表示できます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「通話時間・料金」

2 「通話料金表示」をタップしてチェックを付ける



memo

- ◎ 表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
- ◎ 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- ◎ 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日付と時刻を設定する

お買い上げ時

自動：オン
24時間表示：オン
日付形式：標準

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「日付と時刻」

2 「自動」をタップしてチェックを外す

- ・ ネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で設定する場合は、チェックを付けます。

3 日付、タイムゾーン、時刻を設定する

日付設定	「+」／「-」をタップして日付、月、年を設定します。
タイムゾーンの選択	時差を参考にタイムゾーンを選択します。
時刻設定	「+」／「-」をタップして時間、分を設定します。 ・ 「24時間表示」のチェックを外している場合は、「午前」／「午後」をタップして切り替えます。
24時間表示	チェックを付けると、24時間表示になります。
日付形式	日付形式を設定します。

充電中のスライドショーの動作を設定する

充電を開始したときに開始するスライドショーの動作を設定できます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「スライドショー」
- 2 「充電中に有効にする」をタップしてチェックを付ける
- 3 必要な項目を設定する

トランジション	画像を切り替えるときの表現を設定します。
間隔	画像を切り替える間隔を設定します。
画像を選択する	表示する画像を選択します。 <ul style="list-style-type: none">・「メディアフォルダ」を選択したときは、表示する画像を1件ずつ選択します。画像を選択したら [MENU] → [OK] をタップして確定します。・「フォルダ」を選択したときは、表示する画像が含まれるフォルダを選択します。フォルダを表示したら [OK] をタップして確定します。
自動停止	スライドショーが停止するまでの時間を設定します。

memo

◎ スライドショー再生中は画面右下に★が表示されます。タップすると、左から一時停止、時計表示、直前の操作画面に戻る操作ができます。

テキスト読み上げ機能を設定する

テキスト読み上げ機能に対応したアプリケーションやプラグインで、テキスト読み上げ機能を利用する際に必要な設定です。

音声データをインストールする

テキスト読み上げ機能を利用するには音声データが必要です。音声データはAndroidマーケットからインストールできます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「テキスト読み上げ」
- 2 「音声データをインストール」をタップする
 - ・「音声データをインストール」をタップできないときは、すでに音声データがインストール済みです。
- 3 画面の指示に従ってAndroidマーケットから「SpeechSynthesis Data Installer」(音声データ)をインストールする

テキストを読み上げる速度や言語を設定する

ISO4標準の動作を設定することができます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「テキスト読み上げ」
- 2 必要な項目を設定する

常に自分の設定で使用する	テキスト読み上げ機能に対応したアプリケーションやプラグインの設定を無効にし、ISO4標準の動作で読み上げます。
音声の速度	テキストの読み上げ速度を設定します。
言語	テキストを読み上げるときに、どの言語の発音で読み上げるかを設定します。

- ・ 設定を確認する場合は、「サンプルを再生」をタップしてサンプル音声を再生します。

ワンセグなどの映像や音を高品質にする

ワンセグやYouTubeの映像を自動補正するかどうかを設定できます。また、メディア再生音をスピーカーやイヤホンから聴く場合の高音質化機能を使用するかどうかを設定できます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「マルチメディア設定」

2 必要な項目を設定する

REGZA 設定	チェックを付けると、ワンセグやYouTubeの映像を自動補正して、高画質化します。	
高音質設定	ノイズマスキングイコライザ	チェックを付けると、周囲に騒音があるときもスピーカーやイヤホンからの再生音を聞き取りやすくします。
	スピーカー補正	チェックを付けると、スピーカーからの再生音の音質を向上させます。



memo

- ◎ 高音質設定は通話中の音声には適用されません。
- ◎ ノイズマスキングイコライザはBluetooth®対応ヘッドセットからの再生音に適用されません。

各種センサーの設定をする

GPSの設定をする

ISO4のGPS機能と、GPS機能に対応するアプリケーションを使用して、現在地の確認や目的地までのルート検索などを行うことができます。

GPSのご利用にあたって

- ・ GPSシステムの不具合などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ ISO4の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因(電池切れを含む)によって、測位(通信)結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ ISO4は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ GPSは米国国防総省により運営されておりますので、米国の国防上の都合により、GPSの電波の状態がコントロール(精度の劣化、電波の停止など)されることがあります。
- ・ ワイヤレス通信製品(携帯電話やデータ検出機など)は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- ・ 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報(緯度経度情報)に基づく地図上の表示が正確ではない場合があります。

■ 受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、以下の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。また、GPSアンテナのある外部接続端子付近を手で覆わないようにしてお使いください。

- 建物の中や直下
- かばんや箱の中
- 密集した樹木の中や下
- 自動車、電車などの室内
- ISO4端末の周囲に障害物(人や物)がある場合
- 地下やトンネル、地中、水中
- ビル街や住宅密集地
- 高圧線の近く
- 大雨、雪などの悪天候

■ 現在地情報を使用する

Google検索やその他のGoogleサービスを利用するとき、現在地の位置情報を使用するように設定します。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「プライバシー」
- 2 「現在地情報を使用」をタップしてチェックを付ける

■ 現在地情報の検索方法を設定する

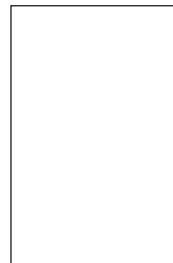
- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」
- 2 必要な項目を設定する

ワイヤレスネットワークを使用	チェックを付けると、Wi-Fiネットワークやモバイルネットワーク基地局からの情報をもとに、現在地を検索します。
GPS機能を使用	チェックを付けると、GPS機能を使用して詳細な場所を検索します。 <ul style="list-style-type: none">• GPS機能を使用するには視界が良好である必要があります。また、電池の消費が多くなります。

■ 電子コンパスが正しい方位を示すように調整する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」
→「システム設定」→「センサー設定」
→「電子コンパス調整」

電子コンパス調整画面が表示されます。



機能設定

- 2 「調整」をタップする
- 3 画面の指示に従って図①、②の動作を繰り返す
- 4 調整の完了を通知する画面が表示されたら、「OK」をタップする

• 調整が完了するまで最大30秒間かかります。

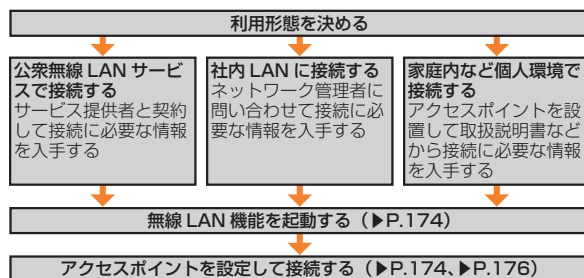
モーションセンサーが正しく反応するように調整する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「システム設定」
→「センサー設定」→「モーションセンサー調整」
- 2 ISO4を水平に保ち、「調整」をタップする
- 3 調整が完了したことを知らせる画面が表示されたら、「OK」をタップする

無線LAN機能を利用する

ISO4の無線LAN機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

■ アクセスポイントに接続するまでの流れ



■ Bluetooth®機能との電波干渉について

無線LAN機能(IEEE802.11b/g)とBluetooth®機能は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、ISO4の無線LAN機能とBluetooth®機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。

また、ISO4の無線LAN機能のみ使用している場合でも、Bluetooth®対応機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. ISO4とBluetooth®対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、Bluetooth®対応機器の電源を切ってください。

■ 利用できるチャンネルについて

ISO4の無線LAN機能は1～11チャンネルの周波数帯を利用できます。

無線LAN機能(Wi-Fi)をオンにする

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」

2 「Wi-Fi」をタップしてチェックを付ける

無線LAN機能がオンになり、利用可能なWi-Fiネットワークが検索されます。

Wi-Fiネットワークに接続する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」

2 「Wi-Fi設定」をタップする

検出されたWi-Fiネットワークのネットワーク名とセキュリティ設定（オープンネットワークまたはセキュリティで保護）が「Wi-Fiネットワーク」の下に表示されます。

- ・ 接続したいWi-Fiネットワークが表示されない場合は、[MENU]→「スキャン」をタップしてください。
それでも表示されない場合は、「Wi-Fiネットワークを手動で追加する」（▶P.XX）の操作に従って、Wi-Fiネットワークを追加してください。

3 Wi-Fiネットワークをタップ→「接続」

- ・ セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークを選択した場合、セキュリティキー（アクセスポイントすでに設定されたキー）を入力し、「接続」をタップします。
- ・ Wi-Fiネットワークを切断するには、接続しているWi-Fiネットワークをタップ→「切断」をタップします。



◎ 接続したことがあるWi-Fiネットワークが見つかったときは、無線LAN機能をオンにすると自動的に接続されます。

Wi-Fiネットワークを手動で追加して接続する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」

2 「Wi-Fi設定」→「Wi-Fiネットワークを追加」

3 「ネットワークSSID」欄をタップ→追加するWi-FiネットワークのネットワークSSIDを入力する

4 Wi-Fiネットワークの設定にあわせて、セキュリティタイプを選択し、セキュリティ情報を入力する

5 「保存」をタップする

オープンネットワークの通知を有効にする

オープンネットワーク（パスワードなどが設定されていないWi-Fiネットワーク）が検出されたら通知するように設定します。

あらかじめWi-Fiをオンにしてください。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」

2 「ネットワークの通知」をタップしてチェックを付ける

無線LAN機能の詳細設定をする

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」
- 2 **MENU** →「詳細設定」
- 3 必要な項目を設定する

Wi-Fiのスリープ設定	無線LAN機能をスリープモードにするタイミングを設定します。 画面がOFFになったとき:バックライトが消えたときに無線LAN機能をスリープモードにします。 電源接続時はスリープにしない:バックライトが消えたときに無線LAN機能をスリープモードにします。ただし、充電中はバックライトが消えてもスリープモードになりません。 スリープにしない:スリープモードになりません。
Macアドレス	ISO4のMacアドレスが表示されます。
静的IPを使用する	チェックを付けると、ISO4のIPアドレスを設定できます。

VPN(仮想プライベートネットワーク)に接続する

VPN(Virtual Private Network:仮想プライベートネットワーク)は、企業や大学などの保護されたローカルネットワーク内の情報に、外部からアクセスする技術です。ISO4にVPN接続を設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を入手してください。

VPNを追加する

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「VPN設定」
- 2 「VPNの追加」をタップする
- 3 ネットワーク管理者の指示に従って、VPN設定の各項目を設定する
- 4 **MENU** →「保存」

VPN設定画面に、新たなVPNが追加されます。

VPNに接続する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「VPN設定」

VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップする

- VPNをホールド→「ネットワークの編集」／「ネットワークの削除」をタップすると、VPN設定を編集／削除できます。

3 必要な認証情報を入力→「接続」

VPNに接続すると、ステータスバーに通知アイコンが表示されます。

VPNを切断する

1 ステータスバーを下にドラッグ→VPN接続中を示す通知をタップする

- 切断すると、ステータスバーの通知アイコンがグレーになります。ステータスバーを下にドラッグして通知をタップすると、再接続できます。

認証情報を管理する

ISO4の認証情報ストレージを利用可能にします。認証情報ストレージは、セキュリティ保護されたWi-FiネットワークやVPNに接続するための認証情報やその他の証明書を保管するための領域です。認証情報やその他の証明書は、ネットワーク管理者の指示に従って、Webサイトからダウンロードしたり、microSDカードからインストールします。

パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にする

認証情報ストレージのパスワードを設定すると、認証情報ストレージが利用可能になります。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「パスワードの設定」をタップする

3 「新しいパスワード」→パスワードを入力する

4 「新しいパスワードの確認」→パスワードを再入力→「OK」

microSDカードから認証情報や証明書をインストールする

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「SDカードからインストール」をタップする

3 インストールする認証情報／証明書をタップする

4 必要な場合はパスワードを入力→「OK」

5 認証情報／証明書の名前を入力→「OK」

- 認証情報ストレージにパスワードを設定していない場合は、画面の指示に従ってパスワードを設定します。

認証情報や証明書を無効にする

IS04のアプリケーションに認証情報ストレージへのアクセスを禁止することで、インストールした認証情報や証明書を無効にします。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「安全な認証情報の使用」をタップしてチェックを外す



© 認証情報や証明書を有効にする場合は、「安全な認証情報の使用」をタップしてチェックを付ける→入力欄をタップ→認証情報ストレージのパスワードを入力→「OK」をタップします。

認証情報ストレージを消去する

認証情報ストレージからすべての認証情報や証明書を消去して、ストレージのパスワードをリセットします。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「位置情報とセキュリティ」

2 「ストレージの消去」→「OK」

Bluetooth[®]機能の設定をする

IS04のBluetooth[®]機能を利用して、近くにあるBluetooth[®]対応機器と無線でデータをやりとりできます。Bluetooth[®]対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドホンと接続すると、ハンズフリーで通話したりワイヤレスで音楽を聴いたりできます。

- Bluetooth[®]対応バージョンやプロファイルについては、P.XXをご参照ください。
- 設定や操作方法については、接続するBluetooth[®]対応機器の取扱説明書もご覧ください。
- IS04とすべてのBluetooth[®]対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

Bluetooth[®]機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. IS04とほかのBluetooth[®]対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■ 無線LANとの電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、ISO4のBluetooth®機能と無線LAN機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。

また、ISO4のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. ISO4と無線LAN機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN機能を搭載した機器の電源を切ってください。

Bluetooth®機能をオンにしてISO4を検出可能にする

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」

2 「Bluetooth」をタップしてチェックを付ける

■ISO4を検出可能モードにする場合

「Bluetooth設定」→「検出可能」をタップしてチェックを付ける
ISO4がほかのBluetooth®対応機器から約120秒間、検出可能になります。



- ◎ Bluetooth®通信で接続しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth®機能をオフにしてください。
- ◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎ Bluetooth®機能はISO4の電源を切った状態では使用できません。

ほかのBluetooth®対応機器と接続する

ISO4と初めて接続するBluetooth®対応機器の場合は、ペア設定を行います。一度ペア設定を行うと、ペア情報は互いの機器に記憶されます。

- あらかじめISO4のBluetooth®機能をオンにしてください。また、ペア設定をするBluetooth®対応機器を「検出可能」の設定にしてください。
- 相手機器をISO4から10m以内に設置してください。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「Bluetooth設定」

- Bluetooth端末リストに、接続したい機器が表示されているときは操作③に進みます。

2 「デバイスのスキャン」をタップする

検出された機器がBluetooth端末リストに表示されます。

3 接続したい機器をタップする

4 ISO4とBluetooth®対応機器で、それぞれ画面の指示に従って操作する

ペア設定が終了すると、ISO4のBluetooth端末リストの下に「ペア設定」と接続状態が表示されます。

Bluetooth®対応機器と接続を解除する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「Bluetooth設定」

2 接続中の機器をタップ→「OK」

ペア設定を残したまま接続が解除されます。

- ペア設定を解除する場合は、ペア設定済みの機器をホールド→「ペアを解除」/「切断してペアを解除」をタップします。

IS04の名前を変更する

IS04の名前は、ほかのBluetooth®対応機器とペアリングするときに表示されます。

• あらかじめBluetooth®機能をオンにしてください。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「Bluetooth設定」
- 2 「端末名」をタップする
- 3 IS04の名前を入力→「OK」

設定をバックアップする

IS04の設定を、Googleのオンラインサーバーに自動的にバックアップすることができます。バックアップの対象となるデータは、設定メニューの項目（一部バックアップされない項目もあります）やWi-Fiのパスワード、ブックマークなどです。

- 1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「プライバシー」
- 2 「設定のバックアップ」にチェックを付ける

ソフトウェア更新

ISO4のソフトウェアを更新する	166
パソコン経由で更新する	168
端末情報やバージョン情報を確認する	169

ISO4のソフトウェアを更新する

ISO4は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 更新が必要な場合: ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します*¹。 ・ 更新が不要な場合: そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動更新型: お知らせを受信したときに自動的に更新します*²。 ・ ユーザー承認型: お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。
au ICカードの差し替え時に更新	au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、ISO4のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 更新が必要な場合: ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します*¹。 ・ 更新が不要な場合: そのまま引き続きご利用いただけます。

*¹ ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもあります(予約更新)。

*² 「自動設定」(▶P.XX)を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「システム設定」 →「ケータイアップデート」

2 項目を設定する

アップデート開始	ISO4のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します(手動更新)。 ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。 すぐに更新する場合 1. 「実行」をタップする ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。 後で更新する場合(予約更新) 1. 「予約」をタップする ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時が表示されます。更新開始日時は、「日付」と「時刻」をタップすると変更できます。 2. 「予約」をタップする 3. 更新開始日時になると自動的にISO4が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	ISO4が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「解除」をタップすると、予約更新は解除されます。



- ◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
- ◎ 更新開始日時を設定した後で、「日付と時刻」の設定を変更すると予約更新が解除されます。
- ◎ 予約更新を解除した場合は、ISO4のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行すると、自動的にISO4が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ ご利用上の注意

- ・ ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ・ ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- ・ 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- ・ 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ・ ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ(連絡先、カメラ画像、ダウンロードデータや設定情報は変更されません。ただし、お客様のau電話の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ・ ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。

- ・ ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」(▶P.XX)によりケータイアップデートを実行し直してください。
- ・ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ・ ソフトウェア更新中に電池バックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ・ ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ・ ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ・ ケータイアップデートに失敗すると、ISO4が使用できなくなる場合があります。ISO4が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。

■ 更新のお知らせ(自動更新型)が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。



- ◎ 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。
- ◎ 「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ(ユーザー承認型)が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で「実行」をタップするとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で「中止」をタップすると、更新が中止されます。「アップデート開始」(▶P.XX)の説明に従ってケータイアップデートを実行し直してください。

■ au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、au ICカードの情報が読み込まれた後で「★不明★」をタップすると、ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認されます。

ソフトウェアが最新である場合は、その旨が表示され、「★不明★」をタップするとホーム画面が表示されます。

ソフトウェアの更新が必要な場合は、確認画面が表示され、次の操作を選択することができます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で「実行」をタップするとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 更新を予約する場合

確認画面で「予約」をタップするとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を入力して「予約」をタップしてください。更新開始日時に自動的にISO4が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で「中止」をタップすると、更新が中止されます。「アップデート開始」(▶P.XX)の説明に従ってケータイアップデートを実行し直してください。

パソコン経由で更新する

★パソコン経由で更新できるでしょうか★

仮

端末情報やバージョン情報を確認する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「端末情報」

2 端末情報を確認する

端末の状態	電池の状態、電池残量、電話番号、ICCID (au ICカード番号)、PRLバージョン、ネットワーク名、ネットワークの種類、Wi-Fiへの接続に必要なMACアドレス、Bluetooth® 機器を識別するためのBluetoothアドレスなどを確認できます。
電池使用量	電池使用量の機能ごとの割合 (%) を確認できます。
法的情報	オープンソースライセンスやGoogle利用規約を確認できます。
モデル番号	型番を確認できます。
ファームウェアバージョン	ソフトウェアのバージョンを確認できます。
ベースバンドバージョン	
カーネルバージョン	
ビルド番号	



ソフトウェア更新

auのネットワークサービス／海外利用

auのネットワークサービスを利用する	172
お留守番サービスを利用する(標準サービス)	172
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	177
割込通話サービスを利用する(標準サービス)	180
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	181
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	181
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	182
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	183
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)	184
グローバルパスポートCDMA	184
海外で安心してご利用いただくために.....	184
海外利用に関する設定を行う	185
国際電話を利用する	186
お問い合わせ方法	187
サービスエリアと海外での通話料	188
パケットサービスと通信料	189
国際アクセス番号&国番号一覧	190
ご利用上のご注意	191
グローバルパスポートGSM	192
GLOBAL PASSPORT GSM(グローバルパスポートGSM)について ...	192

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.XX
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.XX
	着信転送サービス	P.XX
	割込通話サービス	P.XX
	発信番号表示サービス	P.XX
	番号通知リクエストサービス	P.XX
	データ通信サービス	P.XX
有料オプションサービス*	三者通話サービス	P.XX
	迷惑電話撃退サービス	P.XX
	通話明細計サービス	P.XX

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モードをオンにしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.XX)は同時に開始できません。

お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。

- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.XX)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで ^{*1}
お預かりできる件数	20件まで ^{*2}
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.XX)の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわらず、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音/確認/変更)、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、伝言お知らせの選択/変更、着信お知らせの開始/停止ができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」→「発信」

2 ガイダンスに従って操作

■ お留守番サービスを開始する

■ 通話中にかかってきた電話も転送する場合(留守番開始1)

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「1」→「発信」

- ・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番開始1」→「はい」でも操作できます。

2 「終了」をタップする

■ 通話中にかかってきた電話は転送しない場合(留守番開始2)

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「3」→「発信」

- ・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番開始2」→「はい」でも操作できます。

2 「終了」をタップする

■ お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- ・ 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- ・ 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- ・ 着信中に★転送★をタップした場合(選択転送)



- ◎ お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。

■ お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「0」→「発信」

- ・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守番停止」→「はい」でも操作できます。

2 「終了」をタップする



- ◎ お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
- ◎ お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音/確認/変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、IS04のお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.XX「応答メッセージ」の録音／確認／変更をする)

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

「1」:録音した伝言を再生して、内容を確認する

「2」:録音した伝言を「至急扱い」にする

「9」:録音した伝言を消去して、取り消す

「*」:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る



- ◎ 電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
- ◎ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「6」「1」「2」+相手の方のau電話番号を入力→「発信」

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは、Cメールに保存されます。

伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。



- ◎ 「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間です。
- ◎ それぞれ保持件数は次の通りです。
発番情報なし: 1件
発番情報あり: 20件
- ◎ ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.XX)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。

着信お知らせは、Cメールに保存されます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。



- ◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- ◎ 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ◎ ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。留守番サービス総合案内(▶P.XX)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「7」→「発信」

- ・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「留守番電話」→「留守伝言再生」→「はい」でも操作できます。

2 ガイダンスに従ってタップする

- 「1」: 同じ伝言をもう一度聞く
- 「2」: 伝言を保存
- 「4」: 5秒間巻き戻して聞き直す
- 「5」: 伝言を一時停止(20秒間)
- 「6」: 5秒間早送りして聞く
- 「9」: 伝言を消去
- 「0」: 伝言再生中の操作方法を聞く
- 「#」: 次の伝言を聞く
- 「*」: 前の伝言を聞く

3 「終了」をタップする



- ◎ 留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.XX)も同じものとして扱われます。
- ◎ 伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「4」→「発信」

- ・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「留守番電話」→「応答内容変更」→「はい」でも操作できます。

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 「1」→3分以内で応答メッセージを録音→「#」→「#」→「終了」

■ 名前のお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 「2」→10秒以内で名前を録音→「#」→「#」→「終了」

■ 設定されている応答メッセージを確認する場合

2 「3」→応答メッセージを確認→「終了」

■ 蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音する場合

2 「7」→3分以内で応答メッセージを録音→「#」→「#」→「終了」

memo

- ◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- ◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
- ◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイドンスに従って「4」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイドンスに従って「8」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくとお客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。(▶P.XX「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「6」「1」「0」→「発信」

2 「終了」をタップする

memo

- ◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「6」「1」「1」→「発信」

2 ガイドンスを確認後、「終了」をタップする

memo

- ◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
- ◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のISO4以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始/停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXIには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411/1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のISO4の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.XX)をご参照ください。

4 ガイドンスに従って操作

memo

- ◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイドンスへ切り替える

お留守番サービスの操作ガイドンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「9」「1」→「発信」

英語ガイドンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 「終了」をタップする



- ◎ ご契約時は、日本語ガイドンスに設定されています。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイドンスへ切り替える

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「1」「9」「0」→「発信」

日本語ガイドンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 「終了」をタップする



- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。



- ◎ 緊急通報電話(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないとと思われる番号には転送できません。
- ◎ 着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.XX)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- ◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.XX)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎ 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送 ②選択転送 ③無応答転送
- ◎ 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始 「1422」～「1424」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からISO4までの通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
ISO4から転送先までの通話料	有料 ※ お客様のご負担となります。 ※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切つてあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「2」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ・ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「転送電話」→「無応答転送」→「はい」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

2 「終了」をタップする



- ◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「1」「2」→「発信」で設定できます。
- ◎ 無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「3」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ・ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「転送電話」→「話中転送」→「はい」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

2 「終了」をタップする



- ◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「1」「3」→「発信」で設定できます。
- ◎ 話中転送と割込通話サービス(●P.XX)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「4」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ・ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「転送電話」→「フル転送」→「はい」をタップし、ガイダンスに従って操作しても設定できます。

2 「終了」をタップする



- ◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「1」「4」→「発信」で設定できます。
- ◎ フル転送を設定している場合は、お客様のISO4は呼び出されません。

手で転送する(選択転送)

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手で転送します。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「5」+転送先電話番号を入力→「発信」

- ・ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「転送電話」→「選択転送」→「はい」でも操作できます。

2 「終了」をタップする



- ◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「1」「5」→「発信」で設定できます。
- ◎ 着信中に★転送★をタップすると、転送先電話番号に転送します。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→転送の種類によって、それぞれの番号を入力→「発信」

「1」「4」「2」「2」：無応答転送 「1」「4」「2」「4」：フル転送
「1」「4」「2」「3」：話中転送 「1」「4」「2」「5」：選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

001国際 アクセス コード 001010	-	国番号 (アメリカ) 1	-	市外局番 212	-	転送先 電話番号 123XXXX
--------------------------------	---	--------------------	---	-------------	---	------------------------

3 ガイダンスに従って操作



◎ 001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する(転送停止)

着信転送サービスを停止します。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「2」「0」→「発信」

・ ホーム画面で★▲★→「設定」→「通話」→「転送電話」→「転送停止」→「はい」でも操作できます。

2 「終了」をタップする

着信転送サービスを遠隔操作する (遠隔操作サービス)

お客様のIS04以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のIS04の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.XX)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作



- ◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

- ◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。
- ◎ Packet通信ご利用の際などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「5」「1」→「発信」
- 2 「終了」をタップする

memo

- ◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.XX)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.XX)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

割込通話サービスを停止する

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「5」「0」→「発信」
- 2 「終了」をタップする

memo

- ◎ 割込通話サービスを「停止」に設定しても、パケット通信中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- ◎ 「最大3.1Mbpsエリア」でパケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■ Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

- 1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる
- 2 ★SEND★を右端までスライドする
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「切替」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
「終了」をタップすると、通話中/保留中の両方の通話が終了します。

memo

- ◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知/非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■ 割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「5」「2」+相手先電話番号を入力→「発信」



memo

- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初に入力してください。
- ◎ 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

■ 三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■ Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に「通話を追加」→「★不明★」Bさんの電話番号を入力

通話中に「通話を追加」→「★不明★」をタップすると、連絡先から電話番号を呼び出せます。

2 「発信」をタップする

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「グループ通話」→「★発信?★」をタップするとAさんとの通話に戻ります。

4 「グループ通話」をタップする

3人で通話できます。

「★発信?★」をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。

「終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。



memo

- ◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- ◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であつた場合には、割り込みはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

■ 発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のISO4のディスプレイに表示されるサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

**memo**

- ◎ 発信者番号 (ISO4の電話番号) はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、ISO4のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」 (ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」 (Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」 (Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

**番号通知リクエストサービスを利用する
(標準サービス)**

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

**memo**

- ◎ 初めにご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎ お留守番サービス (▶P.XX)、着信転送サービス (▶P.XX)、割込通話サービス (▶P.XX)、三者通話サービス (▶P.XX) のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス (▶P.XX) を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

■ 番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「8」「1」→「発信」

2 「終了」をタップする

**memo**

- ◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 番号通知リクエストサービスを開始したまま海外 (国際ローミングエリア) へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ Gメール
 - ・ その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

■ 番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「8」「0」→「発信」

2 「終了」をタップする

迷惑電話撃退サービスを利用する (オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。



- ◎ お留守番サービス(▶P.XX)、着信転送サービス(▶P.XX)、割込通話サービス(▶P.XX)、三者通話サービス(▶P.XX)、番号通知リクエストサービス(▶P.XX)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「4」「2」→「発信」
- 2 「終了」をタップする



- ◎ 受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- ◎ 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- ◎ 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- ・ 警察、消防機関、海上保安本部
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ Cメール
- ◎ 通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
- ◎ 受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除できません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
- ◎ 受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- ・ Cメール
 - ・ 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「4」「8」→「発信」
- 2 「終了」をタップする



- ◎ 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「4」「4」「9」→「発信」
- 2 「終了」をタップする

通話明細分計サービスを利用する (オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

- 1 ホーム画面で★▲★→「電話」→「1」「3」「1」+相手先電話番号を入力→「発信」



memo

- ◎ 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎ フリーダイヤル、110、119、118などの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- ◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

グローバルパスポートCDMA

海外で安心してご利用いただくために

ご利用前に必ずお読みください。

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
<http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/>

■ 第三者による不正利用を防ぐためPIN1コードを設定しましょう

- au電話に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外の携帯電話を含みます)に挿入され不正利用される可能性がありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。(▶P.XX「PINコードを設定する」)

■ 携帯電話を盗難・紛失したら

速やかにauへご連絡ください

- 海外で携帯電話を盗難・紛失された場合は、弊社お問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。
盗難・紛失されたあとに発生した通話料・バケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。

■ 海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通信料・パケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外利用に関する設定を行う

海外でISO4を利用するには、滞在先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI (au) と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「ローミング設定」

2 「PRL設定」→「PRLバージョンを更新する」

- PRLを取得します。
- ・ 画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。



- ◎ PRLデータをダウンロードする場合には、別途パケット通信料およびau.NET利用料がかかります。
- ◎ 海外渡航時には、最新のPRLを取得してから渡航先でお使いください。
- ◎ 古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

■ エリアを設定する

お買い上げ時	日本
--------	----

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「ローミング設定」

2 「エリア設定」をタップする

エリア設定画面が表示されます。

3 エリアを選択する

日本	日本国内で利用します。
ローミング	海外で利用します (PRLに従って自動設定されます)。



- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定すると、滞在先選択画面が表示される場合があります。滞在先国を選択してください。
- ◎ 「エリア設定」を「海外」に設定し、滞在先が「アメリカ」「サイパン」のいずれかの場合、「911」(アメリカにおける緊急通報)が緊急通報番号となります。

■ 海外利用中のパケット通信を許可する

1 ホーム画面で★▲★→「設定」→「無線とネットワーク」→「モバイルネットワーク」

2 「データローミング」をタップしてチェックを付ける→「OK」

国際電話を利用する

滞在国外(日本含む)に電話をかける (グローバルパスポートCDMA)

滞在国からほかの国へ電話をかけることができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」

電話画面が表示されます。

2 +(「0」をホールド)→国番号→地域番号(市外局番) →電話番号の順に入力する

- 地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合には、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。
- 電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、相手の滞在先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

3 「発信」をタップする

滞在国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

1 ホーム画面で★▲★→「電話」

電話画面が表示されます。

2 電話番号を入力する

- 一般電話にかける場合は、滞在国によって操作が異なります。

滞在国	電話番号
アメリカ本土、ハワイ、サイパン	「1」+地域番号(市外局番)+電話番号
ニュージーランド、韓国、中国、香港、マカオ、タイ、台湾、インドネシア、ベトナム、イスラエル、インド、ジャマイカ、ペルー、ブラジル、バミューダ諸島、バングラデシュ、パハマ、ベネズエラ	地域番号(市外局番)+電話番号
メキシコ	市内通話の場合:地域番号(市外局番)+電話番号 市外通話の場合:「01」+地域番号(市外局番)+電話番号

- 電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、滞在国内に電話をかける場合でも、日本への国際電話として(国番号として「81」(日本)を入力)電話をかけてください。

3 「発信」をタップする

滞在先で電話を受ける

日本国内にいますときと同様の操作で電話を受けることができます。



◎ 滞在先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

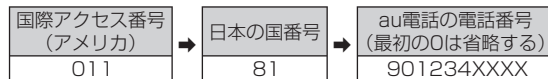
■ 日本国内から滞在先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいますときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■ 日本以外の国から滞在先に電話をかけてもらう場合

滞在先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」をダイヤルしてもらう必要があります。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合



お問い合わせ方法

海外で携帯電話を盗難・紛失された場合は、弊社お問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失されたあとに発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。

■ 海外からのお問い合わせ

■ IS04からのお問い合わせ方法(無料)

渡航先の国際
アクセス番号 + 81 + 3 + 6670 + 6944
受付時間：24時間

■ 一般電話からのお問い合わせ方法1(渡航先別電話番号)

アジア	韓国	002-800-00777113
	中国／マカオ／台湾	00-800-00777113
	香港／タイ	001-800-00777113
	インドネシア	001-803-81-0235
	インド	000800-810-1134
北米・中南米	ベトナム	120-81-003
	アメリカ(本土)	1-877-532-6223
	メキシコ	01-800-123-3426
	バミューダ諸島	1-800-623-2011
	ブラジル	0021-800-00777113
オセアニア	ハワイ	1-877-532-6223
	サイパン	811-0064
	ニュージーランド	00-800-00777113

受付時間：24時間(国内通話料がかかります)

■ 一般電話からのお問い合わせ方法2

「一般電話からのお問い合わせ方法1」に記載のない国・地域からは、以下の方法でお問い合わせください。

渡航先の国際
アクセス番号 + 81 + 3 + 6670 + 6944

受付時間：24時間（国際通話料がかかります）

■ 日本国内からのお問い合わせ

●一般電話から  0077-7-111（通話料無料）

●au電話から （局番なしの）157番（通話料無料）

受付時間：9:00～20:00（年中無休）

サービスエリアと海外での通話料

渡航先の国・地域によってご利用いただけるサービスや通話料が異なります。

通話料は免税。単位は円／分。

国・地域名	音声 通話	パケット サービス	滞在国内 通話料	日本への 国際通話料	他の国への 国際通話料	着信した 場合の料金	
アジア	韓国	○	○	50	125	265	70
	中国	○	○	70	175	265	145
	香港	○	○	70	175	265	145
	マカオ	○	—	70	175	265	145
	台湾	○	○	70	175	265	145
	タイ	○*	○*	70	175	265	155
	ベトナム	○	○	70	195	280	80
	インドネシア	○	○	70	260	280	155
	バングラデシュ	○	—	70	180	280	180
	インド	○	○	70	180	280	180
イスラエル	○	○	70	260	280	140	
北米 中南米	アメリカ (本土)	○	○	120	140	210	165
	メキシコ	○	○	70	230	280	180
	バミューダ 諸島	○	—	120	140	210	165
	ジャマイカ	○	—	120	140	210	165
	パハマ	○	—	120	140	210	165
	ベネズエラ	○	—	130	330	330	140
	ペルー	○	—	70	230	280	140
	ブラジル	○	—	80	280	280	140
オセアニア	ハワイ	○	○	120	140	210	165
	サイパン	○	○	80	140	210	130
	ニュージー ランド	○	—	80	180	280	80

* バンコク周辺（タイ）ではご利用いただけません。



- ◎ 各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となります。
- ◎ 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- ◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
- ◎ 渡航先でコレクトコール・フリーダイヤルなどをご利用になった場合でも渡航先での国内通話料がかかります。
- ◎ アメリカ本土、ハワイ、グアム、サイパン、カナダ、プエルトリコ、米領バージン諸島の間の通話料は、各国・地域内通話料金(120円／分または80円／分)となります。
- ◎ ニュージーランドで情報提供ダイヤルをご利用になると一律600円／分の料金がかかりますのでご注意ください。
- ◎ 韓国で情報提供ダイヤルをご利用になると一律500円／分の料金がかかりますのでご注意ください。
- ◎ 中国、香港、マカオ、台湾の間の通話料は、「日本以外への国際通話」料金(265円／分)となります。
- ◎ 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。したがって相手につながらなくても通話料が発生することがあります。
- ◎ 2010年★月現在の情報です。

パケットサービスと通信料

■ 海外では以下のパケットサービスがご利用いただけます

通信サービス	利用
Cメール(受信のみ)	○*
インターネット接続	○

※Cメールは受信のみ利用可能です。また、受信料は無料です。



- ◎ 通信方式:CDMA2000 1X方式パケット通信(下り最大144kbps上り最大64kbpsのベストエフォート。ただし、海外通信事業者の提供速度によります。)
- ◎ Cメールのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、Cメールの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がCメールを蓄積されても、渡航先では受信されません。

■ パケット通信料などの通信料(免税)

パケット通信料	Cメール受信料
0.2円／パケット	無料



- ◎ 海外でご利用になった場合の料金です。海外で受信したパケット量に応じて課金されます(1パケット=128バイト)。
- ◎ 渡航先でのパケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- ◎ 渡航先でパケット通信を行う場合、「au.NET」(ご利用月のみ月額945円)のご利用が必要です。

国際アクセス番号&国番号一覧

国際アクセス番号

国・地域名	番号
アメリカ本土、ハワイ、プエルトリコ、米領バーキン諸島、ジャマイカ、グアム、サイパン、カナダ、バミューダ諸島、バハマ	011
ニュージーランド、中国、マカオ、ベトナム、メキシコ、ペルー、イスラエル、インド、バングラデシュ、ベネズエラ	00
韓国	00700
台湾	005
香港、タイ、インドネシア	001
ブラジル	0021

国番号(カントリーコード)

国・地域名	番号	国・地域名	番号
アイルランド(IRL)	353	ドイツ(DEU)	49
アメリカ合衆国(USA)	1	日本(JPN)	81
アラブ首長国連邦(ARE)	971	ニュージーランド(NZL)	64
イギリス(GBR)	44	ノルウェー(NOR)	47
イタリア(ITA)	39	バミューダ諸島(BMU)	1
インド(IND)	91	ハンガリー(HUN)	36
インドネシア(IDN)	62	バングラデシュ(BGD)	880
オーストリア(AUT)	43	フィリピン(PHL)	63
オランダ(NLD)	31	フィンランド(FIN)	358
カナダ(CAN)	1	ブラジル(BRA)	55
韓国(KOR)	82	フランス(FRA)	33
ギリシャ(GRC)	30	ベトナム(VIE)	84
ジャマイカ(JAM)	1	ペルー(PER)	51
シンガポール(SGP)	65	ベルギー(BEL)	32
スイス(CHE)	41	ポルトガル(PRT)	351
スウェーデン(SWE)	46	香港(HKG)	852
スペイン(ESP)	34	マカオ(MAC)	853
タイ(THA)	66	マレーシア(MYS)	60
台湾(TWN)	886	メキシコ(MEX)	52
中国(CHN)	86	ルクセンブルグ(LUX)	352
デンマーク(DNK)	45	ロシア(RUS)	7

※ ハワイ、プエルトリコ、米領バーキン諸島、グアム、サイパンの国番号は、アメリカ合衆国(USA)「1」になります。

ご利用上のご注意

■ 渡航先での音声通話に関するご注意

- 渡航先でコレクトコール・フリーダイヤル・クレジットコール・プリペイドカードコールをご利用になった場合、渡航先での国内通話料が発生します。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- 海外で着信した場合は、日本国内から渡航先までの国際通話料が発生します。着信通話料については、国内利用分と合わせてauからご請求させていただきます。着信通話料には国際通話料が含まれていますので、別途国際電話会社からの請求はありません。

■ 通話明細に関するご注意

- 通話時刻は日本時間での表記となりますが、実際の通話時刻と異なる場合があります。
- 海外通信事業者などの都合により、通話明細上の通話先電話番号、ご利用地域が実際と異なる場合があります。
- 渡航先で着信した場合、「通話先電話番号」に着信したご自身のau電話の番号が表記されます。

■ 渡航先でのパケット通信料に関する注意

- 渡航先でのご利用料金は、国内でのご利用分に合算して翌月に（渡航先でのご利用分につきましては、翌々月以降になる場合があります）請求させていただきます。同一期間のご利用であっても別の月に請求される場合があります。
- 国内でパケット通信料が無料となる通信を含め、渡航先では全ての通信に対しパケット通信料がかかります。

■ 渡航先での電子メール・Cメールのご利用に関するご注意

- 渡航先においては、パケット利用可能なマークの表示のある場合にパケット通信が可能です。圏内表示のみの場合は音声通話のみご利用いただけます。
- Cメールのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、Cメールの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信場合があります。また、電波状態などによって送信者がCメールを蓄積されても、渡航先では受信されません。
- Cメールを電波状態の悪いエリアで受信した場合、日本へ帰国された後で渡航先で受信したメッセージと同一のメッセージを受信することがあります。
- 渡航先で、電波状態などの問題によりCメールを直接受け取れなかった場合には、送信者がそのCメールを蓄積しても、ローミング中は受信できません。お預かりしたCメールはCメールセンターで72時間保存されます。

■ その他ご利用上の注意

- 渡航先での通話料・パケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 渡航先により、連続待受時間が異なりますのでご注意ください。
- 各国に対応したプラグもしくはACケーブル（別売）をご利用ください。
- 渡航先でリダイヤルする場合は、しばらく間隔をあけておかけ直しいただくとながりがやすくなります。
- 渡航先でグローバルパスポートから発信した場合、原則として着信側に発信者番号は通知されません。
- 渡航先でグローバルパスポートに着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や全く異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。

- サービスエリア内でも、電波の届かないところではご利用になれません。
- グローバルパスポートは、海外通信事業者の事情によりつながりにくい場合があります。
- 航空機の中では、計器類に悪影響を与えますので、携帯電話の電源は必ずお切りください。
- グローバルパスポートは海外通信事業者ネットワークに依存したサービスですので、海外通信事業者などの都合により、発着信・各種サービス、一部の電話番号帯への接続がご利用いただけない場合があります。
- 渡航先でのネットワークガイダンスは海外通信事業者のガイダンスに依存します。
- 渡航先ローミング中は、「料金安心サービス」の発信規制の対象になりません。
- 渡航中に「料金安心サービス【ご利用停止コース】」で設定した限度額を超過した場合、渡航先ではそのままご利用いただけますが、帰国後の国内通話は発信規制となります。また国内で発信規制状態になっていても、グローバルパスポートとしては渡航先で使うことができます。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、日本以外の国から着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電話をOFF/ONすることでご利用可能となる場合があります。

グローバルパスポートGSM

GLOBAL PASSPORT GSM (グローバルパスポートGSM)について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- ・ 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

ISO4はグローバルパスポートCDMAにも対応しています。

(▶ P.204「グローバルパスポートCDMA」)

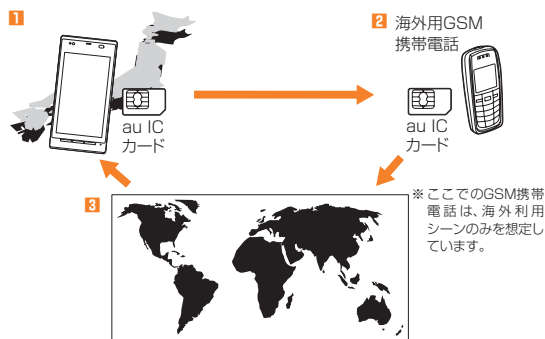
グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについてはauホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。



- ◎ GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
- ◎ 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ ご利用イメージ

- 1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます
 - 2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます
 - 3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます
 - 4 帰国したらau ICカードをいつもの携帯電話へ戻します
- ★国内モードへの変更などの手続きは不要です。



■ 海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、IS04からau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の「取扱説明書」に従い、取り付けてください。(▶P.38「au ICカードを取り外す」)

memo

- ◎ 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その「取扱説明書」をご参照ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。
- ◎ auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ◎ IS04の「入力要否設定」でお客様がPINコード入力が必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。(▶P.38「PINコードを設定する」)
- ◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- ◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
- ◎ au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.38「PINコードを設定する」)



付録／索引

付録.....	196
こんな表示が出たら	196
故障とお考えになる前に.....	196
ISO4を再起動する	198
メニュー一覧	198
周辺機器のご紹介	202
アフターサービスについて	203
主な仕様	205
携帯電話機の比吸収率などについて	206
FCC notice	206
FCC RF exposure information	207
Body-worn operation.....	207
輸出管理規制	207
知的財産権について	207
索引.....	211
簡易英語版	213
簡易中国語版	215

付録

こんな表示が出たら



エラーメッセージ	説明／対処方法	参照先
通信サービスなし	<ul style="list-style-type: none"> サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。 機内モードがオンになっている場合、通知パネルに表示されます。 	P.XX P.XX
PINコードを入力してくださいあとX回	PINコードを有効にしているときに電源を入れると表示されます。正しいPINコードを入力してください。	P.67
PINコードエラーあとX回	正しくないPINコードを入力すると表示されます。正しいPINコードを入力してください。	P.67
やり直してください	画面ロック解除用暗証番号や画面ロック解除用パターンに誤りがあるときに表示されます。正しく入力してください。	P.68
au ICカード(UIM)エラーカードを挿入してください。	<p>au ICカードが正しく挿入されていない状態で電源を入れたときに表示されます。au ICカードが正しく挿入されているか確認してください。</p> <p>なお、au ICカードが正しく挿入されていない場合、日本国内では、緊急通報(110番、119番、118番)を含め音声発信できません。</p>	P.36
電池残量がありません。シャットダウンします。	電池残量がなくなっています。電池パックを充電してください。	P.XX
ご指定の相手へは送信できません。	Cメールを送信しようとしたとき、宛先の携帯電話番号が正しくない場合に表示されます。	P.79

エラーメッセージ	説明／対処方法	参照先
しばらくお待ちください	回線規制中や接続エラー時に表示されます。問題が解決しない場合は、再起動してからやり直してください。	P.147、 P.150
エコモード中のため変更できません 充電を行うかエコモードをOFFにしてください	エコモード設定の「画面の明るさ」／「バックライト消灯」／「Bluetooth」／「Wi-Fi」がオンで、エコモード起動中に、明るさ設定の「明るさ」／「消灯までの時間」、無線とネットワークの「Bluetooth」／「Wi-Fi」の設定を変更しようとしたときに表示されます。	P.78、 P.92
接続中のBluetooth機器はSCMS-T非対応の為、ワンセグの音声は出力されません。	SCMS-T規格に対応したBluetooth®対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドホン接続した場合、通知パネルに表示されます。	P.XX

故障とお考えになる前に

症状	チェックする箇所	参照先
ISO4の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックが正しく取り付けられていますか？ 電池切れになっていませんか？ 	P.37、 P.41
充電ができない(お知らせLEDが点灯しない、または点滅する)	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックが正しく取り付けられていますか？ アダプタの電源プラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか？ ACアダプタ(別売)をご使用の場合、組み合わせて使用する付属の東芝microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル02が、ISO4およびACアダプタ(別売)と正しく接続されていますか？ 東芝microUSB-USB変換ケーブル01(別売)をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか？ 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、ISO4の温度が上昇してお知らせLEDが点滅する場合があります。その場合は、ISO4の温度が下がってから再度充電を行ってください。 	P.37、 P.39

症状	チェックする箇所	参照先
操作中・充電中に熱くなる	<ul style="list-style-type: none"> • 操作中や充電中、また、充電しながらワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、ISO4や電池パック、アダプタが温かくなる場合がありますが、安全上問題ありませんので、そのままご使用ください。 	P.8
電池の使用時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> • 圏外の状態で長い時間放置されるようなことはありませんか？ 圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 • 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。 • 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。 	P.15、 P.39
電源断・再起動が起きる	<ul style="list-style-type: none"> • 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。 	P.13
タップしても正しく操作できない	<ul style="list-style-type: none"> • 手袋をしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • ディスプレイに保護シートを貼っていませんか？ 保護シートの種類によっては、正しく操作できない場合があります。 • ISO4のディスプレイには、静電式タッチパネルを採用しています。指で直接画面に触れて操作してください。 	P.30
画面をタップしても動かない	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を入れ直してください。 	P.41
画面をタップしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い	<ul style="list-style-type: none"> • ISO4に大量のデータが保存されているときや、ISO4とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。 	—

症状	チェックする箇所	参照先
データが正常に表示されない／タッチパネルを正しく操作できない	<ul style="list-style-type: none"> • ISO4を再起動してください。 	P.147
電源を入れたのに操作できない	<ul style="list-style-type: none"> • PINコードを入力する画面が表示されていませんか？ PINコードを入力してください。 	P.67
画面ロックを解除したのに操作できない	<ul style="list-style-type: none"> • 画面ロック解除用パターンまたは画面ロック解除用暗証番号の入力画面が表示されていませんか？ 画面ロックが設定されていますので、画面ロック解除用パターンまたは画面ロック解除用暗証番号を入力してください。 	P.68
ボタンを押しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> スリープモードになっていませんか？ •  または  を押してスリープモードを解除してください。 	P.42
ISO4の動作が遅くなった／アプリケーションの動作が不安定になった／一部のアプリケーションを起動できない	ISO4のメモリの空き容量を確認し、不要なアプリケーションを削除して、メモリの空き容量を確保してください。	P.145
au ICカードが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> • au ICカードを正しい向きで挿入していませんか？ 	P.36
時計がずれる	<ul style="list-style-type: none"> • 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。 「自動」がオンになっているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。 	P.36
電話がつかまらない	<ul style="list-style-type: none"> • au ICカードが正しくISO4に取り付けられていますか？ • 市外局番から入力していますか？ • 機内モードがオンになっていませんか？ 	P.36、 P.70
着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> • 着信音量を「0」にしていますか？ • マナーモードを設定していませんか？ • 着信転送サービスのフル転送を設定していませんか？ 	P.51、 P.53、 P.54、 P.173、 P.176

症状	チェックする箇所	参照先
通話ができない(場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直すか、電池パックまたはau ICカードを取り付け直してください。 電波の性質により、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態(★アイコン★)でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。 	P.36、 P.37、 P.41
ディスプレイが暗い	<ul style="list-style-type: none"> 明るさ設定の「明るさ」を確認してください。 エコモード設定をしていませんか？ 	P.136、 P.XX
通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる	<ul style="list-style-type: none"> 通話音量を変更していませんか？ 	P.51
メールを自動で受信しない	<ul style="list-style-type: none"> 新着メール自動確認を「自動確認しない」に設定していませんか？ 	P.XX
カメラで撮影した静止画や動画がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。 人物を撮影するときは、フォーカス機能(顔検出)を使って撮影してください。 手振れ補正を使って撮影してください。 	P.XX、 P.XX、 P.XX
ワンセグが視聴できない	<ul style="list-style-type: none"> 地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？ ワンセグアンテナを伸ばしていますか？ 視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？ 	P.XX、 P.XX
EZ FeliCa(おサイフケータイ [®])が使えない	<ul style="list-style-type: none"> 電池が切れていませんか？ FeliCaロックを起動していませんか？ ISO4の★FeliCaマーク★がある位置を読み取り機にかざしていますか？ 	P.XX、 P.XX、 P.XX
microSDカードが利用できない	<ul style="list-style-type: none"> SDカードのマウントを解除していませんか？ 再マウントするには、ISO4を再起動してください。 	P.XX、 P.XX

- ・気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポート「故障診断」でご案内しております。

<http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html>

ISO4を再起動する

データが正常に表示されなかったり、タップやキー操作が正しく働かない場合は、再起動してみてください。


1 ⑨を押したままにする

携帯電話オプションメニューが表示されますが、そのまま⑨を押し続けます。電源が切れて少したつと、ISO4が1回振動し、お知らせLEDが緑色に点灯します。お知らせLEDの点灯を確認したら、⑨から指を離してください。

メニュー一覧

ホーム画面で★▲★をタップすると表示されます。

アプリケーション	概要	参照先
ATOK	推測変換の設定やユーザー辞書の単語登録ができます。	P.XX
au one Market	auのスマートフォン向けポータルサイトを利用できます。	P.XX
Cメール	Cメールの送受信ができます。	P.XX
DiXiM Player	ISO4内のコンテンツをDLNA対応のパソコンやREGZA(TV)で再生したり、DLNA対応のパソコンやNAS(ネットワーク対応HDD)のコンテンツをISO4で再生できます。	P.XX
DiXiM Server	DLNAサーバーを起動します。ISO4内のコンテンツをDLNA対応のパソコンやREGZA(TV)で再生するときに使います。	P.XX

アプリケーション	概要	参照先
Document Viewer	OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。	P.XX
Gmail	Googleアカウントのメールを送受信できます。	P.XX
Latitude	Google Latitudeで友人の現在地を確認できます。	P.XX
UkiUkiView	カメラを通して表示した映像(リアルタイムカメラ映像)や地図上に、感情を表すUkiUki玉を重ね合わせて表示できます。	P.XX
Voice Search	FOMA端末内やWebページの情報を音声で検索します。	P.XX
YouTube	YouTubeの動画が見られます。	P.XX
おサイフケータイ	お店などの読み取り機にFOMA端末をかざすだけでお支払いなどができます。	P.XX
アラーム	特定の曜日と時刻にアラームを設定できます。	P.XX
カメラ	静止画を撮影します。	P.XX
カレンダー	Googleカレンダーに予定を登録します。	P.XX
スターメモ	大量の情報の中からお気に入りの情報をスターブックに登録できます。	P.XX
スターメモ作成	 を押してテキストや写真、動画、音声など各種のスターメモを記録し、共有できます。	P.XX
スライドショー	充電を開始したときに、スライドショーを再生できます。	P.XX
ソフトウェア更新	最新のソフトウェアに更新します。	P.XX
テレビ	ワンセグを視聴できます。	P.XX
トーク	Googleトークを使用してチャットができます。	P.XX
ナビ	目的地への詳しい道案内を取得できます。	P.XX
ビデオ録画	動画を撮影します。	P.XX
ブラウザ	Webページを閲覧できます。	P.XX
プレイス	地図上で興味のある場所をカテゴリー別に検索できます。	P.XX

アプリケーション	概要	参照先
ホーム	ホーム画面を利用できます。	P.XX
マップ	現在地の表示、別の場所の検索、および経路の検索を行うことができます。	P.XX
マーケット	Androidマーケットを利用できます。	P.XX
ミュージック	プレイヤー音楽を再生します。	P.XX
メディアフォルダ	カメラで撮影したり、Webページからダウンロードして、microSDカードに保存した静止画や動画を表示できます。	P.XX
メール	パソコンなどで使用しているメールアドレスを設定して、メールの送受信ができます。	P.XX
モシモカメラ	モシモカメラで撮影すると、被写体の動きや顔を検知してエフェクトを付けます。	P.XX
設定		
無線とネットワーク		
機内モード	通話・通信機能のオン/オフを切り替えます。	P.XX
Wi-Fi	無線LAN機能のオン/オフを切り替えます。	P.XX
Wi-Fi設定	無線LAN機能の設定をします。	P.XX
赤外線受信	赤外線通信で連絡先を受信できます。	P.XX
Bluetooth	Bluetooth®機能のオン/オフを切り替えます。	P.XX
Bluetooth設定	Bluetooth®機能の設定をします。	P.XX
VPN設定	VPN(仮想プライベートネットワーク)に接続する設定をします。	P.XX
モバイルネットワーク	パケット通信接続を切断したり、海外利用中のパケット通信を許可したりします。	P.XX、P.XX
ローミング設定	海外利用に関する設定をします。	P.XX
フィルタリング設定	パケット通信を使用してインターネット接続する際、有害サイトをブロックします。	P.XX
フェムトセルを探す	auフェムトセルを探します。	P.XX

アプリケーション	概要	参照先
設定	通話	
	通話時間・料金	通話時間／通話料金の目安を確認します。 P.XX
	留守番電話	お留守番サービスを開始したり停止したりします。 P.XX
	転送電話	着信転送サービスの設定をします。 P.XX
	着信拒否	着信を拒否する条件を設定します。 P.XX
	サウンド&画面設定	
	マナーモード	マナーモードの設定を変更します。 P.XX
	着信音量	着信音量と通知音量を調節します。 P.XX
	メディア再生音量	音楽再生時や動画再生時の音量を調節します。 P.XX
	着信音	着信音を設定します。 P.XX
	マイク入力	イヤホン接続時に使用するマイクを設定します。 P.XX
	バイブレーション	電話着信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。 P.XX
	通知音	エコモード起動、測位開始などをお知らせする通知音を設定します。 P.XX
	タッチ操作音	電話をかけるときにボタン操作音を鳴らすかどうかを設定します。 P.XX
	選択時の操作音	メニュー選択時に操作音を鳴らすかどうかを設定します。 P.XX
	入力時バイブレーション	ソフトキー操作や特定の操作をしたときに振動するかどうかを設定します。 P.XX
	SDカードの通知	USBストレージをOFFにしたときなどに通知音を鳴らすかどうかを設定します。 P.XX
	フォトスクリーン	画面ロック中の表示内容を設定します。 P.XX
	画面の向き	ISO4の向きに合わせて縦横表示を切り替えるかどうかを設定します。 P.XX
	明るさ設定	画面の明るさを設定します。 P.XX
	フォント設定	表示フォントを設定します。 P.XX
	アニメーション表示	画面や項目を表示するときに、アニメーション表示をするかどうかを設定します。 P.XX

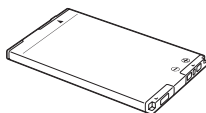
アプリケーション	概要	参照先
設定	マルチメディア設定	ワンセグなどの映像や音を高品質にします。 P.XX
	エコモード設定	エコモードに関する設定をします。 P.XX
位置情報とセキュリティ		
	ワイヤレスネットワークを使用	現在地情報の検索方法を設定します。 P.XX
	GPS機能を使用	
	セキュリティロック	画面ロックや遠隔ロックの設定をします。 P.XX
	ロック解除方法選択	画面ロックの解除方法を設定します。 P.XX
	パターンの変更	画面ロック解除用パターンを変更します。 P.XX
	指の軌跡を線で表示	画面ロック解除用パターンに関する設定をします。 P.XX
	入力時バイブレーション	
	暗証番号の変更	画面ロック解除用暗証番号を変更します。 P.XX
	PINコード設定	PIN1コードの入力要否を設定したり、PIN1コードを変更したりします。 P.XX
	パスワードを表示	パスワードを入力するときに最後の文字を表示します。 P.XX
	安全な認証情報の使用	認証情報や証明書を保管する認証情報ストレージの有効／無効が表示されます。 P.XX
	SDカードからインストール	microSDカードから認証情報や証明書をインストールします。 P.XX
	パスワードの設定	パスワードを設定して認証情報ストレージを利用可能にします。 P.XX
	ストレージの消去	認証情報ストレージを消去します。 P.XX
アプリケーション		
	提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションのインストールを許可します。 P.XX

アプリケーション	概要	参照先
設定	アプリケーション	
	アプリケーションの管理	インストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アンインストールしたりします。 P.XX
	実行中のサービス	実行中のサービスを表示します。 P.XX
	開発	アプリケーションの開発機能を利用します。充電中はバックライトを消さないように設定することもできます。 P.XX、P.XX
	アカウントと同期	Googleアカウントなどのオンラインサービスのアカウントを管理します。 P.XX
	プライバシー	
	現在地情報を使用	現在地の位置情報を使用するように設定します。 P.XX
	設定のバックアップ	ISO4の設定をGoogleのオンラインサーバーにバックアップします。 P.XX
	データの初期化	登録データを一括して削除します。 P.XX
	SDカードと端末容量	メモリの使用量を確認したり、microSDカードをフォーマットします。 P.XX、P.XX
	検索	クイック検索ボックスで検索するときの動作を変更します。 P.XX
	言語とキーボード	
	地域／言語を選択	日本語と英語の表示を切り替えたりします。 P.XX
	Androidキーボード	Androidキーボードに関する設定を変更します。 P.XX
	ATOK	ATOKに関する設定を変更します。 P.XX
	ユーザー辞書	Androidキーボードでよく使う単語を登録します。 P.XX
	ユーザー補助	ユーザー補助のプラグインを有効にします。 P.XX
	テキスト読み上げ	テキスト読み上げ機能の設定を変更します。 P.XX
	日付と時刻	日付と時刻を設定します。 P.XX

アプリケーション	概要	参照先
設定	au one-ID設定	au one-IDをISO4に設定します。 P.XX
	システム設定	
	キー割り当て	★不明★ P.XX
	センサー設定	電子コンパスやモーションセンサーを調整します。 P.XX
	ケータイアップデート	ISO4のソフトウェアを更新します。 P.XX
	端末情報	ISO4の電話番号やICCID (au ICカード番号)、ソフトウェアのバージョン情報などを確認します。 P.XX
	赤外線転送	赤外線通信で連絡先を受信できます。 P.XX
	連絡先	友達リストをまとめて管理でき、mixiやTwitterなど好みの手段ですぐに連絡できます。 P.XX
	電卓	加算、減算、乗算、除算などを、計算式を入力して計算できます。 P.XX
	電話	電話をかけることができます。 P.XX
	音声レコーダー	自分の声を録音できます。 P.XX

周辺機器のご紹介

■ 電池パック (TSI04UAA)



■ 東芝microUSB-USB変換ケーブル01 (TSI01HUA) (別売)

■ 東芝microUSB-18芯 (充電器) 変換ケーブル02 (TSI02HVA)

■ 共通ACアダプタ01 (0202PQA) (別売)

共通ACアダプタ02 (0203PQA) (別売)

AC Adapter MIDORI (0205PGA) (別売)

AC Adapter AO (0204PLA) (別売)

AC Adapter SHIRO (0204PWA) (別売)

AC Adapter MOMO (0204PPA) (別売)

AC Adapter CHA (0204PTA) (別売)

AC Adapter REST (LS1P002A) (別売)

AC Adapter RANGERS (LS1P003A) (別売)

AC Adapter CHARGY (LS1P001A) (別売)

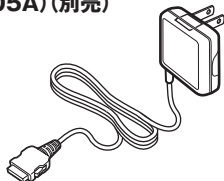
AC Adapter WORLD OF ALICE (LO1P004A) (別売)

AC Adapter Kii Roll (LO1P005A) (別売)

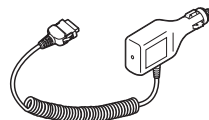
※ お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。

※ AC Adapter MIDORI, AO, SHIRO, MOMO, CHA, REST, RANGERS, CHARGY, WORLD OF ALICE, Kii Rollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。

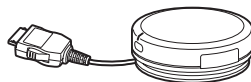
※ 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。



■ 共通DCアダプタ01 (0201PEA) (別売)



■ ポータブル充電器01 (0201PDA) (別売)



memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com>)にてご確認ください。auお客様センターにお問い合わせください。

◎ ISO4は、ASYNCR/FAX通信は非対応です。

◎ この周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。ただし、一部の周辺機器は購入できない場合があります。

パソコンから：<http://auonlineshop.kddi.com>

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのISO4本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

memo

- ◎ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiItまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

- 一般電話からは **1130077-7-113**(通話料無料)
- au電話からは 局番なしの**113**(通話料無料)

■ auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注:保証内の場合、 無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注:水濡れ・全損以外の 故障の場合、 修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③ 水濡れ・全損時 リニューアル サービス 注:水濡れ・全損の 故障の場合、 リニューアル代金 を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④ 紛失時あんしん サービス 注:盗難・紛失の場合、 解除料の減額 もしくは購入代金 の割引	フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失 した場合	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円(税込)まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込) OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF
⑤ 電池パック無料 サービス	同一au電話を1年以上(ま たは3年以上)継続利用す ることで電池パックを1 個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイント バック	同一au電話を継続利用 で、1年間無事故の場合、 auポイント1000ポイント プレゼント	なし



修理代金割引サービス

- ◎ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- ◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の
場合は補償の対象となりません。
- ◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対
象となりません。

水濡れ・全損時リニューアルサービス

- ◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の
場合は補償の対象とはなりません。

紛失時あんしんサービス

- ◎ 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察
署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となりま
す。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届
出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただけます。
- ◎ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。

電池パック無料サービス

- ◎ ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利
用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)
- ◎ 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お
申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年ま
での間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

- ◎ 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あん
しんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用され
た場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。
※ 1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月とな
ります。

主な仕様

品名	IS04	
サイズ	高さ約126mm×幅約62.4mm×厚さ約11.9mm	
質量	約160g(電池パック装着時)	
メモリ	ROM 1GB RAM 512MB	
連続待受時間	国内	約★★時間
	海外	約★★時間:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/ 中国本土 約★★時間:ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/ イスラエル/インド/ベトナム/バングラデシュ/ バハマ/香港 約★★時間:ニュージーランド/タイ/マカオ/ ジャマイカ/ペルー/ブラジル/バミューダ諸島/ ペネズエラ ※対象国は2010年★月時点
連続通話時間	国内	約★★分
	海外	約★★分:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/ 中国本土/ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/ イスラエル/インド/ベトナム/ニュージーランド/ タイ/マカオ/ジャマイカ/ペルー/ブラジル/ バングラデシュ/バミューダ諸島/バハマ/ ペネズエラ/香港 ※対象国は2010年★月時点
共通ACアダプタ(別売)での充電時間		約★★分
共通DCアダプタ(別売)での充電時間		約★★分
ディスプレイ	種類	TFT
	サイズ	約4.0inch
	発色数	65,536色
	ドット数	横480ドット×縦854ドット(フルワイドVGA)

撮像素子	種類	CMOS
	サイズ	1/5.0 inch
カメラ有効画素数		約1219万画素
記録画素数		約320万画素(2048×1536)
デジタルズーム		最大約3.2倍(12段階)
無線LAN		IEEE802.11b/g準拠
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.2.1+EDRに準拠※1
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 2
	見通し通信距離※2	約10m以内
	対応プロファイル※3	Headset Profile(HSP) Hands-Free Profile(HFP) Advanced Audio Distribution Profile(A2DP) Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP) Object Push Profile(OPP) Object Exchange(OBEX) Serial Port Profile(SPP) Human Interface Device Profile(HID)

※1 IS04およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth® SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※2 通信機器間の障害物や、電波状況により変化します。

※3 Bluetooth®通信の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

- ・連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- ・連続待受時間とは、電波を正常に受信できる状態での目安です。
なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態(電波が届かないか弱い場所)などにより、待受時間は約半分程度になる場合があります。
- ・インターネット接続を行うと通話(通信)・待受時間は短くなります。また、通話やインターネット接続をしなくても電子メールを作成したり、アプリケーションを起動すると通話(通信)・待受時間は短くなります。
- ・静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- ・移動時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。
- ・充電時間は、IS04の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。IS04の電源を入れて充電した場合、充電時間は長くなります。

携帯電話機の比吸収率などについて

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種[ISO4]の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが 2W/kg^* の許容値を超えないこととしています。

この許容値は、使用者の年齢や身体の高さに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。

この携帯電話機ISO4のSARの値は、 $\star\star\star\star\text{W/kg}$ です。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/>

auのホームページ

<http://www.au.kddi.com>

東芝のホームページ

<http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/>

* 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

FCC notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF exposure information

Your Toshiba phone is a radio transmitter and receiver.

It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.718 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.63 W/kg.

Body-worn operation

This phone was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept at a distance of 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between your body and the back of the phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/> after searching on FCC ID YUW-TS104.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at <http://www.phonefacts.net>.

輸出管理規制

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。(本機は、外国為替及び外国貿易法によるリスト規制品を含みます。米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。(2010年★月現在)キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア)

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。



- Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



- AdobeおよびFlashはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国またはその他の国における登録商標または商標です。
- Excel®, PowerPoint®のロゴは、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

- ・本製品は、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Document Viewerを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
(c)2010 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS™

NetFront Browser DTV Profile NetFront Document Viewer

- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。



- ・ArcSoft and the ArcSoft logo are registered trademarks of ArcSoft, Inc. in the United States, P. R. China, EU, and Japan.
- ・REGZA、「レグザ」は株式会社東芝の登録商標または商標です。
- ・SPB is a trademark of SPB Software Inc.
- ・FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- ・は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・「モシモカメラ」は、アイティア株式会社の登録商標です。



- ・Copyright(C) 2010 DigiOn, Inc. All rights reserved.
デジオン、DigiOn、DiXiMiは、株式会社デジオンの登録商標です。
- ・StationMobile®は株式会社ピクセラの登録商標です。
- ・TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- ・FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- ・FlickrはYahoo, Inc.の登録商標です。
- ・「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシイの登録商標です。
- ・GoogleおよびGoogleロゴ、GmailおよびGmailロゴ、PicasaおよびPicasaロゴ、YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴRを搭載しています。
※新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。

DM
DIXIM

StationMobile®

- ・本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限り)を復号するライセンスが許諾されておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。
- ・その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ その他

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- ・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
 - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
 - ・MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

■ ArcSoftエンドユーザーライセンス契約

本エンドユーザーライセンス契約は、ソフトウェアのエンドユーザであるお客様とArcSoft, Incとの間に締結される法的なソフトウェアライセンス契約です。本ArcSoftソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と称します)を使用する前に、本契約をよくお読みください。携帯機器に本ソフトウェアをインストールして使用すると、本契約を読んだ上で契約条件に同意したものとみなされます。

1. ライセンスの許諾 本ライセンスにより、お客様は、本パッケージまたは製品に含まれる本ソフトウェアを1台の携帯機器で使用することができます。ソフトウェアの被許諾者はそれぞれ、プログラムを一度に1台の携帯機器でのみ「使用」することができます。本ソフトウェアは、RAMに読み込まれたとき、または携帯機器のメモリーカードもしくはその他の固定記憶装置にインストールされたときに「使用」されたものとみなされます。お客様は、改変、変換、リバースアセンブル、逆コンパイル、逆アセンブルを行ってはならず、(i)本ソフトウェアのソフトウェア保護メカニズム(本ソフトウェアの機能を制限もしくは制御するために使用されるメカニズムを含みますがこれに限定されません)の無効化、迂回、除去、解除もしくは回避、または、(ii)本ソフトウェアのソースコードもしくは基本となるアイデア、アルゴリズム、構造もしくは構成の抽出を試みてはならないものとします(適用法により当該行動を禁止できない場合は除きます)。

2. 著作権 本パッケージまたはデバイスに含まれるソフトウェアは、米国著作権法、国際協定の各規定、および適用される他のあらゆる国内法によって保護されています。本ソフトウェアについては、他のあらゆる著作物(書籍、音楽録音など)と同様に扱う必要があります。本ライセンスは本ソフトウェアの貸与または賃貸を許可するものではなく、また、本ソフトウェアに添付資料がある場合にはその資料のコピーは禁止されています。

3. 所有権 本ソフトウェアおよび添付ドキュメンテーションならびに上記のコピーに関する権利、所有権、およびあらゆる知的財産権は、ArcSoftまたはその第三許諾者におきかえり帰属するものとします。お客様は、著作権法その他あらゆる準拠法に従うことに同意するものとします。お客様は、本ソフトウェアに、ArcSoftまたはその第三許諾者の貴重な機密情報およびトレードシークレットが含まれていることを認めるものとします。

4. ソフトウェアのアップデート 本ソフトウェアは、ArcSoftのサーバと同期化して、バグ修正、パッチ、拡張機能、補正プラグイン、新規バージョンなど、本ソフトウェアで利用可能なアップデート(以下「アップデート」と総称します)がないかどうかを確認することがあります。本ソフトウェアから、本ソフトウェアの最新版に関する情報のリクエストがArcSoftのサーバに送信されます。アップデートが利用可能な場合は、お客様はダウンロードするかどうかを選択することができます。アップデートをダウンロードする前に、本ソフトウェアがお客様の許諾を求めます。本ソフトウェアをインストールし、アップデートの自動確認を無効にしない場合は、ArcSoftのサーバにリクエストを自動送信してアップデートを受信することに同意したものとみなされます。

5. 保証の否認 ArcSoftは、商品性および特定目的適合性に関する黙示保証、知的財産の非侵害に関する保証などを含め(これに限定されません)、明示、黙示を問わず、本ソフトウェアについて一切の保証を行わず、本契約に明記されていないすべての保証を明示的に否認します。お客様は、本ソフトウェアの品質および性能に関する全リスクを負担するものとします。本ソフトウェアに欠陥があることが判明した場合、必要なサービス、修理または修正の全費用を負担するのは、ArcSoftまたは指定再販業者ではなく、お客様です。但し、ArcSoftに故意または重大過失がある場合を除きます。

6. 限定責任 お客様の唯一の救済手段として、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様に保証する責任範囲は、第5条に定める内容に限定されます。本ソフトウェアの使用または使用不能から生じる結果的もしくは付随的損害、出費、利益もしくは財産の逸失、またはその他の損害に関しては、たとえArcSoftまたはそのライセンサが損害の可能性を予見していた場合にも、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様や第三者に対して責任を負うことはありません。法域によっては結果的または付随的損害に対する免責や責任制限を認めないため、上記の制限がお客様に適用されない場合があります。

7. 輸出 お客様は、米国またはその他の国の政府から適切な許可を得ることなく、本ソフトウェアを組み込んだ製品を輸出または再輸出しないこととします。

8. 米政府の権利の制限 お客様が米政府の部署または機関である場合、本ソフトウェアおよび関連ドキュメンテーションはそれぞれ、適宜、DFAR Section 227.7202およびFAR Section 12.212(b)に定められた「商用コンピュータソフトウェア」「商用コンピュータソフトウェアドキュメンテーション」とみなされます。米政府による本ソフトウェアまたは関連ドキュメンテーションの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示については、本契約の諸条件のみが適用されるものとし、本契約の条件によって明示的に許可されていない限り、禁止されるものとし、提供された技術データのうち、上記の規定が適用されないものについては、DFAR Section 227.7015(a)に定められた「技術データ商用品目」とみなされます。当該技術データの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示には、DFAR Section 227.7015(b)の条件が適用されるものとし、

9. 高リスク行為 本ソフトウェアはフォールトトレラントではなく、フェールセーフ機能を必要とする危険な環境下における使用には適していません。また、本ソフトウェアの障害が、死亡、傷害または深刻な物的損害にただちににつながる恐れがある他の用途(以下「高リスク行為」と総称します)にも適していません。ArcSoftは、高リスク行為への適用性に関する明示または黙示の保証を明確に否認します。

10. プライバシーポリシー 本ソフトウェアの登録およびアクティベーションのプロセスにおいて、お客様の氏名、電話番号、住所、Eメールアドレスなどの個人情報の提供をお願いすることがあります。ArcSoftは、お求めの製品をお届けするために必要な場合を除いては、お客様の個人情報をいかなる第三者とも共有することなく、また、いかなる第三者に売却することはありません。

11. 使用状況の追跡 ArcSoftは、製品の使いやすさを高めるために、特定の製品機能の使用状況に関する情報を記録することがあります。匿名性を維持するため、収集する使用状況の情報には、対応する個人情報は一切含まれません。

12. ライセンスの終了 お客様が本ソフトウェアを無断で複製した場合、または本ライセンス契約の条件に従わなかった場合には、お客様の本ソフトウェアに関する権利は、直ちに、または30日以内の通知をもって終了します。本ライセンスが終了した場合、お客様は、本ソフトウェアのすべてのコピーを本ソフトウェアの入手先へ返却しなければなりません。

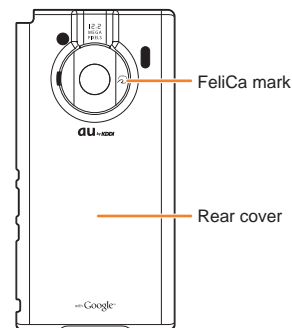
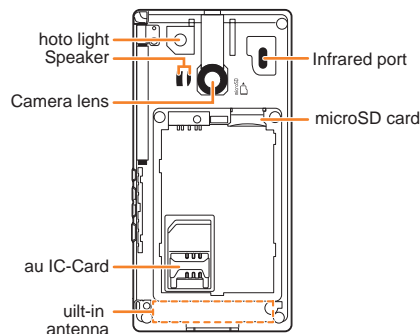
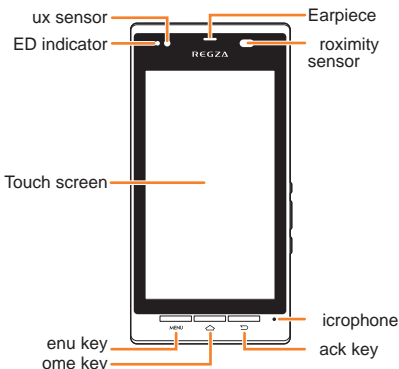
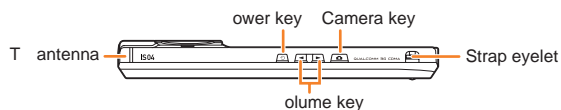
13. 準拠法 本製品を米国内で購入された場合は、本契約はカリフォルニア州法に準拠します。それ以外の場合は、お客様が本製品を購入された各国法または各地域法に準拠します。

索引

English Simple Manual (簡易英語版)

ISO4

au by KDDI



For waterproof use, close rear cover and microUS cover tightly.

Turning Power On and Off

● Turning Power On

Hold down  for at least a few seconds.

● Turning Power Off

Hold down  for at least a few seconds. ▶ Tap "Power off"(電源を切る).

Switching the Screen to English

Tap ★▲★ ▶ Tap "設定" (Settings). ▶ "言語とキーボード" (Language & keyboard) ▶ "地域／言語を選択" (Select locale) ▶ "English".

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

Tap ★▲★ ▶ Tap "Settings". ▶ "About phone" ▶ "Status".

簡易英語

Making and Answering a Call

● Making a Call

Tap ★▲★. ▶ Tap "Phone". ▶ Enter the phone number you want to call.
▶ Tap "SEND".

To end a call: Tap "End".

● Answering a Call

When the phone starts ringing, ★"SEND"を右端までスライドする。★

To adjust the earpiece volume during a call: Use [A]/[V].

Storing and Recalling Address Book Entries

● Storing an Entry

Tap ★▲★. ▶ Tap "Contacts". ▶ Press [MENU]. ▶ Tap "Create new"

▶ ★アカウントを選択する★ ▶ Enter the data. ▶ Tap "Save".

● Recalling an Entry

Tap ★▲★. ▶ Tap "Contacts". ▶ Tap the entry you want to view the detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● Recording a Movie Clip

Tap ★▲★. ▶ Tap "Camcorder". ▶ Tap ★REC★ to start recording.

▶ Tap ★STOP★ to stop recording.

● Taking a Snapshot

Tap ★▲★. ▶ Tap "Camera". ▶ Tap ★シャッター★ to take a snapshot.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Tap ★▲★. ▶ Tap "Phone". ▶ [0][0][1][0][1][0] ▶ [1] ▶ [2][1][2]
| |
International access code Country code (USA)

▶ [1][2][3] ▶ △△△△ ▶ Tap "SEND".
|
Number you want to call

Other Handy Features

● Setting the Manner Mode

Hold down [V] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

For inquiries, please contact

au Customer Service Center (General Information)

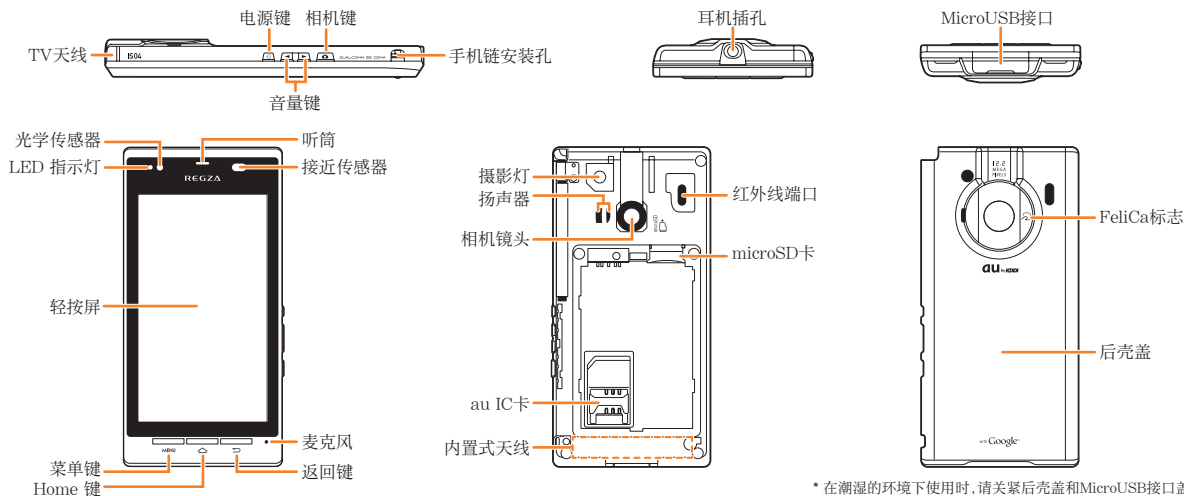
● If you are calling from a landline phone: ☎ 0077-7-111 (toll free)

● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书 (簡易中国語版)

ISO4

au by KDDI



开启或切断电源

- 开启电源
按住  几秒钟。
- 切断电源
按住  几秒钟。▶ 轻按“電源を切る”(关闭电源)。

切换为英文萤幕

轻按 ★▲★。▶ 轻按“設定”(设定)。▶ “言語とキーボード”(语言和键盘)。
▶ “地域／言語を選択”(选择地区) ▶ “英语”。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

轻按 ★▲★ ▶ 轻按“設定”(设定)。▶ “端末情報”(关于手机) ▶ “端末の状態”(手机状态)。

拨打和接听电话

● 拨打电话

轻按 ★▲★。▶轻按“電話”(电话)▶输入您想要拨打的电话号码。

▶轻按“発信”(发送)。

结束通话:轻按“終了”(结束)。

● 接听电话

在电话铃声响起时,★“SEND”を右端までスライドする。★

调整听筒音量:使用 ★/★

保存和查看电话簿的名单

● 保存名单

轻按 ★▲★。▶轻按“連絡先”(联系人)。▶按 ★。

▶轻按“新規作成”(新联系人)▶ ★选择账户★ ▶ 输入数据。

▶轻按“保存”(保存)。

● 查看名单

轻按 ★▲★。▶轻按“連絡先”(联络人)。轻按名单查看详细内容。

使用照相机(动画和快照)

● 拍摄动画

轻按 ★▲★。▶轻按“ビデオ録画”(动画)。▶轻按★録画★开始拍摄。

▶轻按★停止★停止拍摄。

● 拍摄快照

轻按 ★▲★。▶轻按“カメラ”(照片)。▶轻按★シャッター★拍摄快照。

拨打国际长途电话

举例:想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

轻按★▲★。▶轻按“電話”(电话)。▶「0」「0」「1」「0」「1」「0」▶「1」▶「2」「1」「2」

国际电话呼叫号码


区号
国家号码(美国)

▶「1」「2」「3」▶ △△△△ ▶轻按“发送”。

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● 设置静音模式

按住  一秒钟以上。

想要取消静音模式,则重复上述步骤。

如需咨询,请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话: ☎ 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话: 157(免费)

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

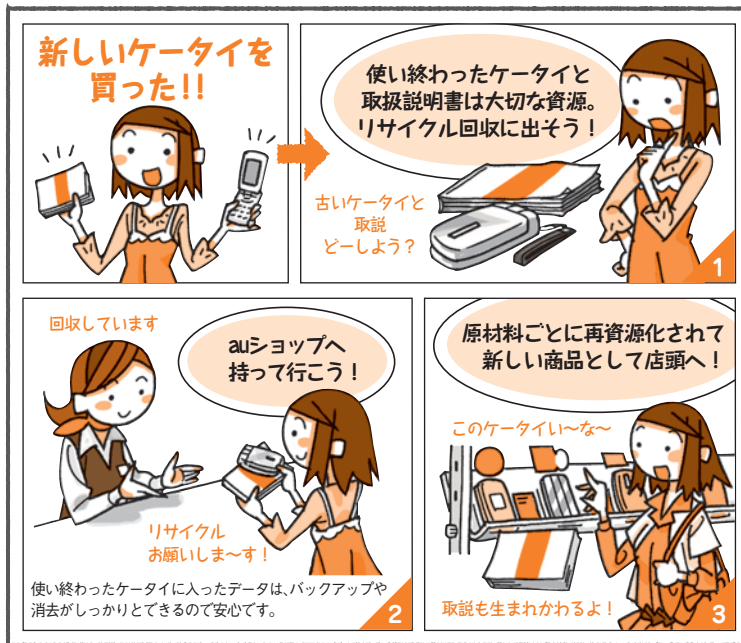
大切な地球のために、 一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。

取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立っています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。



ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

<http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html>



お問い合わせ先番号（お客様）

総合・料金について（通話料・料金）

一般電話からは | au電話からは

☎ 0077-7-111 | 局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは | au電話からは

☎ 0077-7-113 | 局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。
（無料）

☎ 0120-977-033（沖縄を除く地域）

☎ 0120-977-699（沖縄）



この取扱説明書は大豆油インクで印刷しています。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルに協力ください。
このマークのあるおはで図説し、集積所を減して再
利用します。お近くのauショップへお持ちください。



モバイル・インターネット・スマートフォン
mobile internet / smartphone

携帯電話・PDA事業者は、環境を保護し、異
様な資源を再利用するためにお客様が不要と
なったおはで図説し、集積所へお持ちください。
また、ブランド・メーカーを問わず、マーク
のあるおはで図説し、リサイクルを行っています。

2010年12月第1版

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元：富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株式会社